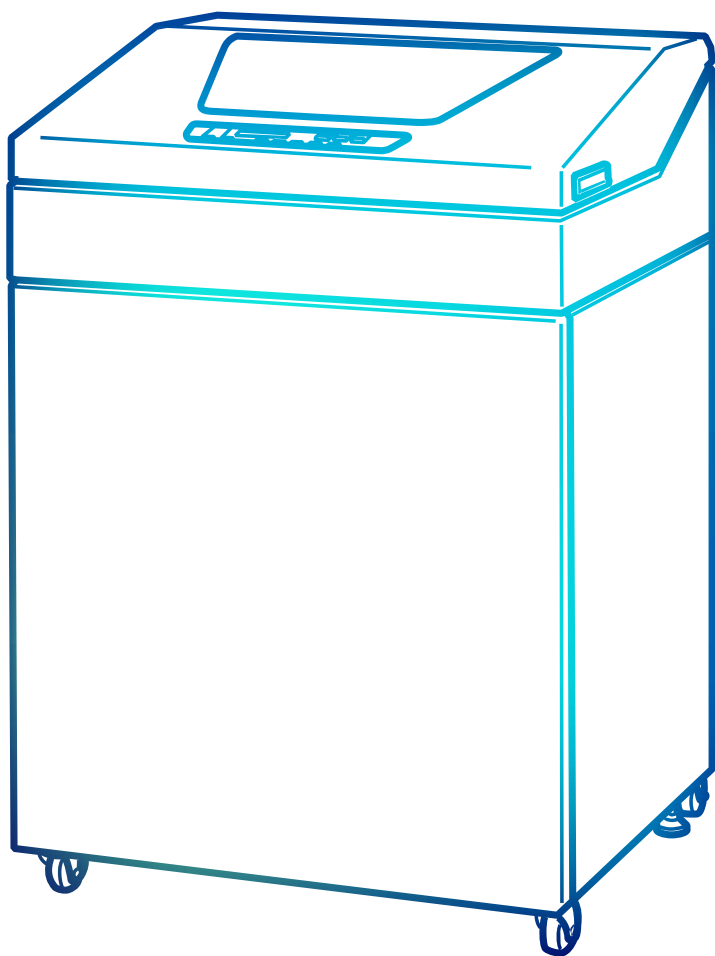


PowerTyper L5270

ラインプリンター 設置・操作ガイド



はじめに

このたびは、弊社プリンターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書はプリンターの正しい使い方や使用上の注意について説明しています。ご使用いただく前に、本書を必ず最後までお読みのうえ、正しくご使用ください。また、本書が必要になったとき、すぐに取り出せるように保管してください。

■ 重要なお知らせ

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容について万が一不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- 本製品を運用した結果については前項にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 規制、対策などについて

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

電源の瞬時電圧低下対策について

落雷等による電源の瞬時電圧低下対策に対して不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

高調波ガイドライン適合について

プリンターは、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立正-第3-2部：限度値-高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標値レベルに適合して設計・製造した製品です。

輸出管理規制について

プリンターを輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規制等外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、お問い合わせ先にお問い合わせください。

保守用部品について

プリンターの保守用部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。

第5版 2012年9月

商標・略称について

- ESC/Pは、セイコーエプソン（株）の登録商標です。

その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

Copyright © JB Advanced Technology Corporation 2009–2012. All rights reserved.

プリンターを安全にお使いいただくために


安全に関する共通的な注意について


次に述べられている安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

- 操作は、このマニュアル内の指示、手順に従って行ってください。
 - 装置やマニュアルに表示されている注意事項は必ず守ってください。
- これを怠ると、けが、火災や装置の破損を引き起こすおそれがあります。

シンボルについて


安全に関する注意事項は、次に示す見出しによって表示されます。これは安全注意シンボルと「警告」および「注意」という見出し語を組み合わせたものです。

 **警告** これは、死亡または重大な傷害を引き起こすかもしれない潜在的な危険の存在を示すのに用います。


 **注意** これは、軽度の傷害、あるいは中程度の傷害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。

注意 これは、装置の重大な損害、または周囲の財物の損害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。


【表記例1】（禁止事項）

 この図記号は行ってはいけないことを示し、中に「分解禁止」などの禁止事項の絵が描かれています。

【表記例2】（注意事項）

 △の図記号は注意していただきたいことを示し、△の中に「感電注意」などの注意事項の絵が描かれています。

【表記例3】（強制事項）

 ●の図記号は行っていただきたいことを示し、●の中に「電源プラグをコンセントから抜け」などの強制事項の絵が描かれています。

以下は、主な安全注意シンボルの例です。人への危害を引き起こす潜在的な危険に注意を喚起するために用います。起こりうる傷害または死亡を回避するためにこのシンボルのあとに続く安全に関するメッセージに従ってください。



高温による傷害の危険性について記述していることを示します。



発火する危険性について記述していることを示します。



触れる事によって傷害が起こる可能性について記述していることを示します。



機器を分解することにより、感電などの傷害が起こる可能性について記述していることを示します。



一般的な禁止事項を記述していることを示します。

- マニュアルに従って操作や動作を
マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。
装置について何か問題がある場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い求め先にご連絡いただくか、保守員をお呼びください。
- 自分自身でもご注意を
装置やマニュアルに表示されている注意事項は、十分検討されたものです。それでも、予測を越えた事態が起こることが考えられます。操作に当たっては、指示に従うだけでなく、常に自分自身でも注意するようにしてください。

警告



異常な熱さ、煙、異常音、異臭

万一異常が発生した場合は、電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。また、すぐに電源プラグを抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。



ケースカバーの取り外し

ケースカバーを取り外さないでください。内部に高電圧の部分があり、触れると感電の原因になります。



アース線の接続

感電防止のために、アース付きのコンセントに接続してください。接続しないと感電するおそれがあります。

- コンセントのN線がアースに接続されていることを確認の上接続してください。
- アース線は専門業者の施工したコンセントのアース端子に接続してください。



プリンター内部への異物の混入

通気孔などから内部にクリップや虫ピンなどの金属類や燃えやすい物などを入れないでください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。



電源コードの扱い

電源コードは必ず付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱ってください。取り扱いを誤ると、電源コードの銅線が露出したリショートや一部断線で、過熱して感電や火災の原因になります。

- ものを載せない
- 引っ張らない
- 押しつけない
- 折り曲げない
- 加工しない
- 熱器具のそばで使わない
- 束ねない

 **警告**



プリンターの上に物を置く

花びん、植木鉢など水の入った容器や虫ピン、クリップなどの小さな金属物を置かないでください。内部に入った場合、そのまま使用すると、感電や発煙、発火の原因になります。



電源プラグの抜き差し

- 電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。電源コード部分を引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
- 休暇や旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していないときも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。
- 電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。



電源プラグの接触不良やトラッキング

電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で加熱し、火災の原因になります。

- 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。
- 電源プラグは、ほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は、乾いた布などで拭き取ってから、差し込んでください。
- グラグラしないコンセントを使ってください。



落下などによる衝撃

落下させたり、ぶつけるなど衝撃を与えないでください。そのまま使用すると、火災の原因になります。



使用する電源

使用できる電源は交流100Vです。

それ以外では使用しないでください。電圧の大きさに従って内部が破損したり加熱・劣化して感電や火災の原因になります。

警告



修理・改造・分解

本書の指示に従って行うオプションなどの増設作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。火災や感電、やけどの原因になります。

特に電源ユニット内部は高電圧部が数多くあり、万一さわると危険です。



日本国外での使用

本プリンターは日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより国外で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており、本プリンターは適合していません。



タコ足配線

同じコンセントに多数の電源プラグを接続するタコ足配線はしないでください。コードやコンセントが過熱し、火災の原因になるとともに、電力使用量オーバーでブレーカーが落ち、ほかの機器にも影響を及ぼします。



温度差のある場所への移動

移動する場所間で温度差が大きい場合は、表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、発煙、発火や感電の原因となります。使用する場所で、数時間そのまま放置してからご使用ください。



湿気やほこりの多い場所での使用

浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。



通気孔

通気孔は内部の温度上昇を防ぐものです。物を置いたり立てかけたりして通気孔をふさがないようにください。

内部の温度が上昇し、発煙、発火や故障の原因になります。

 **警告**



揮発性液体の近くでの使用

マニキュア、ペディキュアや除光液など揮発性の液体は、プリンターの近くで使わないでください。プリンターの中に入って引火すると火災の原因になります。



オプションの接続

オプション接続するときは、電源プラグをコンセントから抜き、すべてのケーブル類をプリンターから外してください。また、マニュアルの説明に従い、マニュアルで使用できることが明記されたオプションを使用してください。それ以外のオプションを使用すると、接続仕様の違いによる故障から発煙、発火、火災や故障の原因になります。



ポリ袋の取扱い

ポリ袋をかぶったりすると窒息するおそれがあります。特に小さなお子様のいる所では、取り出したらすぐにお子様の手の届かない所へかたづけてください。

注意



プリンター内部品への接触

使用直後のプリンターの印字機構部は、高温になっています。冷めるまで待ってください。触れるとやけどの原因になります。



アルミ電解コンデンサーについて

このプリンターに使用されているアルミ電解コンデンサーは有寿命部品です。設計寿命は、週日10時間使用で約5年です。寿命になると、電解液の漏れや枯渇が生じます。特に電源ユニットでの電解液漏れは、発煙の原因になることがあります。これらの危険を避けるために、設計寿命を越えて使用する場合は、有寿命部品単位で交換してください。また、業務用など昼夜連続運転相当では5年より寿命は短くなります。



金属などの端面への接触

移動するなど鉄板やプラスチックなどの端面に触れる必要がある場合は、注意して触れてください。けがをするおそれがあります。



不安定な場所での使用

- 傾いたところや狭い場所など不安定な場所には置かないでください。印刷中のプリンターは強い振動を発生するため、落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
また、トップカバーをあけて消耗品の交換などを行っている時に、トップカバーが閉じてけがをするおそれがあります。
- プリンター本体は約90kgありますので、床の強度が十分でない場所や振動の発生しやすい場所で使用しないでください。
事前に必ず設置場所の床の強度を確認し、必要に応じて床を十分に補強してください。



目的以外での使用

踏み台など目的以外に使用しないでください。壊れたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。



ケーブルの接続

ケーブルは足などに引っかかないように、配線してください。足をひっかけると、けがをするおそれがあります。

 **注意**



接続端子への接触

ネットワークケーブルのコネクターなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。金属片のある場所に置かないでください。発煙したり、接触不良などにより故障の原因になります。



プリンターの移動

本プリンターは、本体のみで約90kgあります。プリンターを移動する場合はできるだけ専門の業者に依頼してください。

- プリンター本体を持ち上げて移動しないでください。壊れたり倒れたりしてけがや故障の原因となります。
- 移動する場合には必ず二人以上で移動してください。一人で移動すると腰などを痛めたり、けがの原因となります。



リボンセパレーターへの接触

リボンセパレーターのエッジは鋭利になっていますので、触れないでください。けがをするおそれがあります。



屋外での使用

屋外では使用しないでください。故障の原因になります。



プリンターの廃棄

プリンターを廃棄するときには、廃棄物管理表（マニフェスト）の発行が義務づけられています。詳しくは、お買い求め先にご相談いただくか、各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。廃棄物管理表は、(社)全国産業廃棄物協会に用意されています。



動作中のカバーの開閉

プリンターのカバーは動作中に開けないでください。けがの原因になります。

注意



電波障害について

ほかのエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
- コンセントを別にする

目次

はじめに

重要なお知らせ	i
規制、対策などについて	i
プリンターを安全にお使いいただくために	iv

第1章 お使いになる前に

製品の内容	1-2
使用上のご注意	1-3
設置場所について	1-3
電源について	1-4
各部の名称とはたらき	1-5
装置外観	1-5
印刷機構部のはたらき	1-7
プリンターを設置する	1-8
設置手順	1-8
輸送用テープの取り外し	1-9
添付品の取り出し	1-10
プリンターの固定	1-10
フェンスの取り付け	1-11
パソコンとの接続	1-12
電源コードの接続	1-13
電源の投入と切断	1-14
電源を投入する	1-14
電源を切断する	1-15
省電力モード	1-15
リボンの取り付け・取り外し	1-16
リボンの取り付け	1-16
リボンの取り外し	1-21

第2章 プリンターの機能とその使い方

操作パネルの機能	2-2
操作パネルのスイッチとランプ	2-2
印刷モードの変更方法	2-4
表示パネル	2-5
設定モード	2-6
設定モードの変更方法	2-6
設定モード項目	2-8

第3章 用紙のセットと交換

印刷用紙のセット	3-2
印刷用紙の交換	3-7
用紙厚の調整	3-9
印刷位置の調整	3-10
印刷開始位置の調整	3-10
用紙の上下方向の調整	3-11
用紙の左右方向の調整	3-13
用紙張力の調整	3-16

第4章 用紙について

使用できる用紙について.....	4-2
連続帳票用紙.....	4-3
一般用紙（複写紙を含む）.....	4-13
ラベル用紙.....	4-15
とじ孔の開けかた.....	4-18
プレプリント用紙を使用するとき.....	4-19
取り扱い上のご注意.....	4-20
再生紙の利用について.....	4-21
再生紙の特徴.....	4-22
使用できない用紙.....	4-24
帳票設計時のご注意.....	4-26
印刷禁止区域および印刷非推奨区域.....	4-27

第5章 保守と点検

リボンの点検.....	5-2
リボンの交換.....	5-3
用紙ジャムの修復.....	5-4
リボンジャムの修復.....	5-6
プリンターがうまく動かないとき.....	5-8
故障箇所の診断.....	5-8
エラーコードとその対応.....	5-9
こんなときには.....	5-10
テスト印刷.....	5-14
清掃方法について.....	5-15
リボン走行路の清掃方法.....	5-16
用紙走行路の清掃方法.....	5-18
用紙収納部の清掃方法.....	5-20
その他.....	5-21

付録

プリンターの概略仕様.....	A-2
印刷品質.....	A-3
外観図.....	A-4
標準外観図.....	A-4
インターフェース仕様.....	A-5
5577制御コード.....	A-8
5577制御コード一覧.....	A-8
5577制御コードの概要.....	A-11
5577制御コード解説.....	A-13
5577漢字コード表.....	A-28
ESC/P制御コード.....	A-44
ESC/P制御コード一覧.....	A-44
ESC/P文字コード表.....	A-47
制限事項.....	A-55
消耗品の廃棄について.....	A-57

第1章

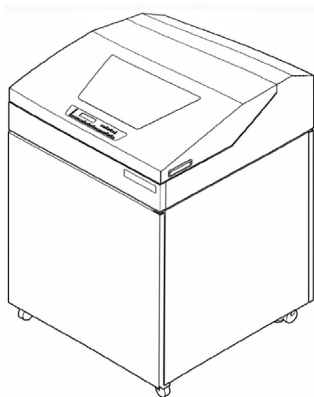
お使いになる前に

この章では、プリンターの主な特長や製品の内容、使用上の注意事項、各部の名称とはたらき、設置方法、リボンカセットの取り付け、電源の投入／切断について説明します。

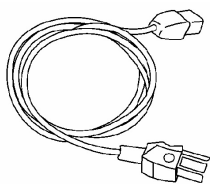
製品の内容.....	1-2
使用上のご注意.....	1-3
設置場所について.....	1-3
電源について.....	1-4
各部の名称とはたらき.....	1-5
装置外観.....	1-5
印刷機構部のはたらき.....	1-7
プリンターを設置する.....	1-8
設置手順.....	1-8
輸送用テープの取り外し.....	1-9
添付品の取り出し.....	1-10
プリンターの固定.....	1-10
フェンスの取り付け.....	1-11
パソコンとの接続.....	1-12
電源コードの接続.....	1-13
電源の投入と切断.....	1-14
電源を投入する.....	1-14
電源を切断する.....	1-15
省電力モード.....	1-15
リボンの取り付け・取り外し.....	1-16
リボンの取り付け.....	1-16
リボンの取り外し.....	1-21

製品の内容

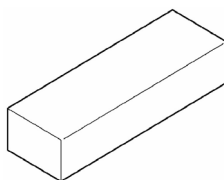
お使いになる前に、以下の製品がそろっていることを確認してください。
なお、プリンターが入っていた箱や輸送用固定材は、プリンターの保管・輸送の際に必要なになりますので捨てないでください。



プリンター本体



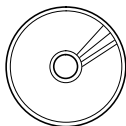
電源コード
(4.9m 1本)



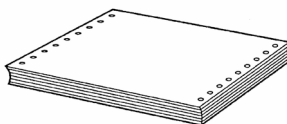
リボン (サブリボン)
(1個)



フェンス
(2個)



サポートCD
(CD-R 2枚)



テスト用紙



お願い

本プリンターにはプリンターケーブルは含まれていません。プリンターケーブルは、別途用意してください。なお、不明な点については、担当営業または販売店までお問い合わせください。

使用上のご注意

このプリンターを使用する際には、以下の点に十分留意されるようお願いします。
不明な点については、担当営業またはお買い上げの販売店にご相談ください。

設置場所について

警告



湿気やほこりの多い場所での使用

浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿気が多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。



- 長時間直射日光の当たる場所や、エアコンの前など極端に温度や湿度が変わる場所には設置しないでください。

温度と湿度が、以下の範囲内の場所に設置してください。

周囲温度：5℃～40℃

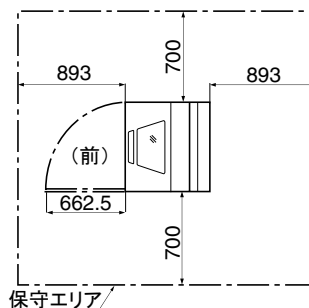
周囲湿度：30%～80%（結露しないこと）

- 水平で安定した場所に設置してください。
- 通風口をふさがないでください。
- 振動のある場所には設置しないでください。
- 床の強度が十分でない場所に設置しないでください。
- 落としたり、ぶついたりして衝撃を与えないでください。
- ほこり、腐食性ガス、潮風にさらされる場所は避けてください。
- 磁石またはテレビやスピーカーなど磁気の強いものの近くに設置しないでください。
- 紙など燃えやすいものの上に設置しないでください。



お願い

プリンターを設置するときに必要なスペースは、右図のとおりです。十分なスペースがないと正しい設置や操作ができません。図を参考にしてゆとりのある水平な設置場所を確保してください。



電源について

次の電圧、周波数の範囲の電源を利用してください。

- 電源電圧 : AC100V±10%
- 電源周波数: 50/60Hz±2Hz

警告

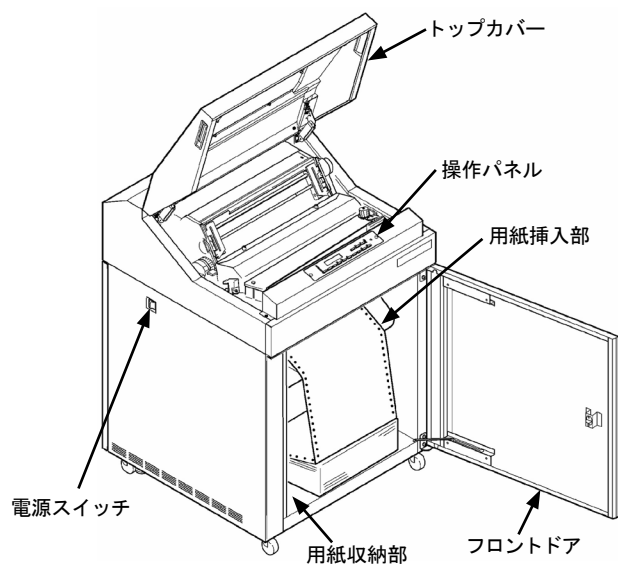


万一、プリンターから発熱・異臭・異常音が発生したら、すぐに電源を切って、保守会社へご連絡ください。
感電や発火・発煙のおそれがあります。

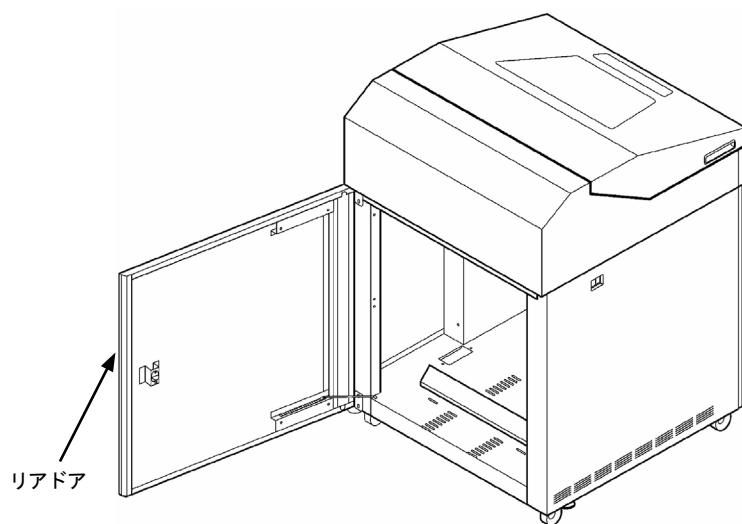
各部の名称とはたらき

装置外観

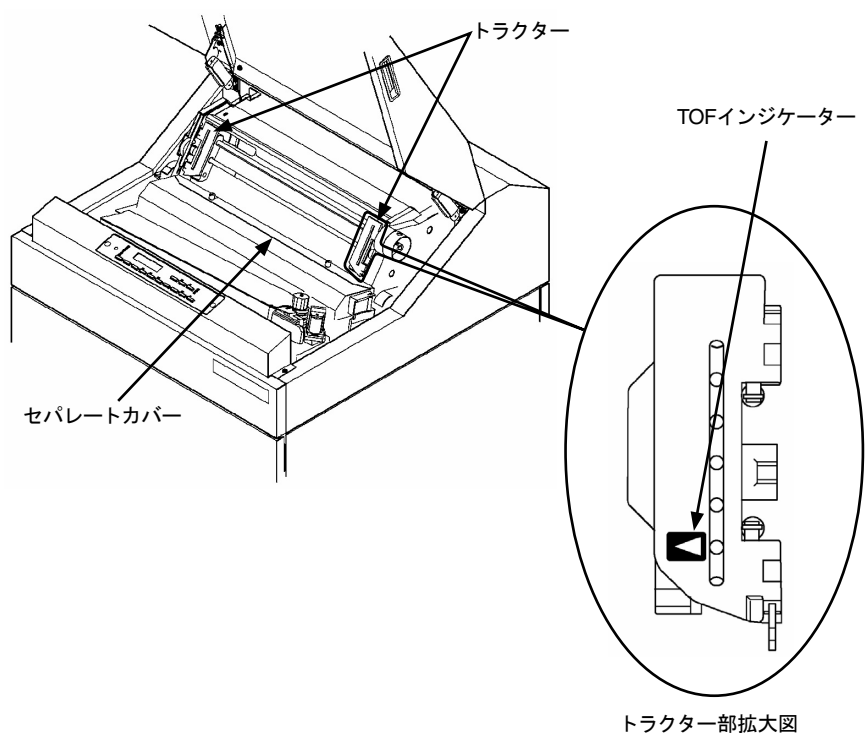
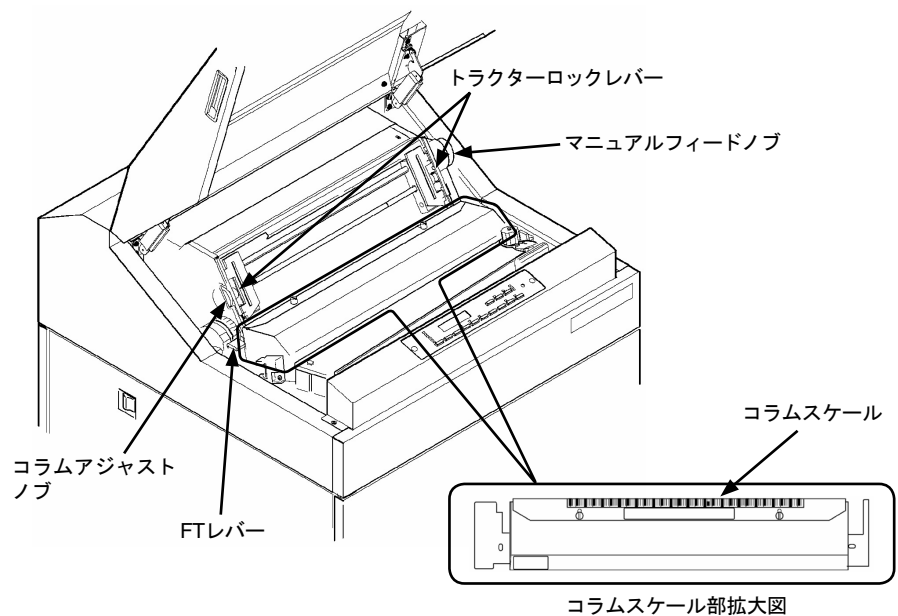
前面



背面



印刷機構部の名称



印刷機構部のはたらき

名称	機能
TOFインジケーター	印刷用紙を取り付けるとき、または印刷開始行を調整するときに使用します。
トラクターおよび トラクターロックレバー	用紙幅や印刷桁の位置合わせをするときに使用します。 トラクターロックレバーが上方にあるとき、トラクターはロック状態です。 トラクターロックレバーを下に倒すと、ロックが外れてトラクターを左右に移動することができます。
マニュアルフィードノブ	用紙を手動で送るために使用します。
FTレバー	FTレバーは下記目的のときに使用します。 (1) 用紙の厚さに応じてハンマとプラテン間の間隔を調整するとき。 (2) 用紙やリボンの交換を容易にするためプラテンを開閉するとき。 ハンマとプラテン間の間隔を調整するために、FTレバーは1から7までの範囲で設定してください。FTレバーを押し切ると、プラテンとハンマ間の間隔が最大となります。
コラムアジャストノブ	水平方向の用紙位置を微調整するときに使用します。 調整範囲は約3mmです。
コラムスケール	用紙の水平方向の位置合わせをするときに使用します。
セパレーターカバー	リボンを交換するときに開閉します。

プリンターを設置する

プリンターが届いたら、箱から出して輸送用梱包材を取り外し、フェンスを取り付けてパソコンや電源と接続します。

設置手順

プリンターの設置手順の概要は以下のとおりです。
各手順の詳細は、次ページ以降を参照してください。

- 1** カバー、保護シートなどを固定している輸送用テープを外す
- 2** フロントドアを開けて、添付品を取り出す
- 3** プリンターを固定する
- 4** フェンスを取り付ける
- 5** パソコンと接続する
- 6** 電源コードを接続する
- 7** リボンを取り付ける
- 8** 必要に応じて、オプションを取り付ける
- 9** プリンタードライバーをインストールする

プリンタードライバーのインストール方法に関しては、サポートCDルート直下の
¥ドライバー¥5577¥README77.txtを参照してください。

輸送用テープの取り外し

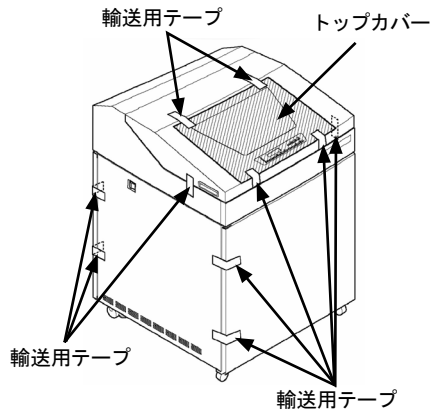
輸送中の振動などからプリンターを保護するため、輸送用テープが取り付けられています。プリンターを使用する前に、必ず取り外してください。

警告

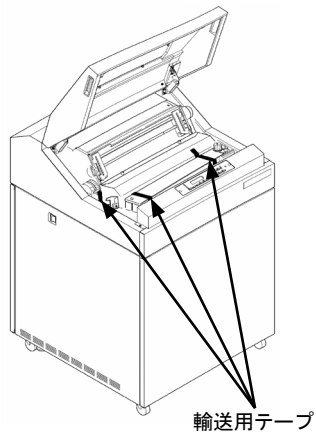


ポリ袋をかぶったりすると窒息するおそれがあります。特に小さなお子様のいる所では、取り出したらすぐにお子様の手の届かない所へかたづけてください。

- 1 カバー、保護シートなどを固定している輸送用テープを外す
フロントドア、トップカバー、リアドアなどを固定している輸送用テープとトップカバーの保護シートを取り外します。



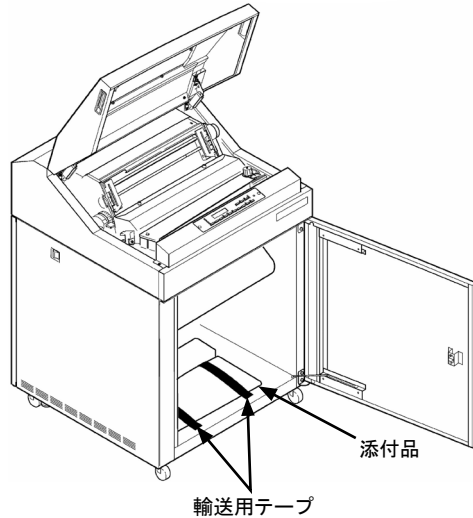
- 2 トップカバーを開け、輸送用テープを取り外す



添付品の取り出し

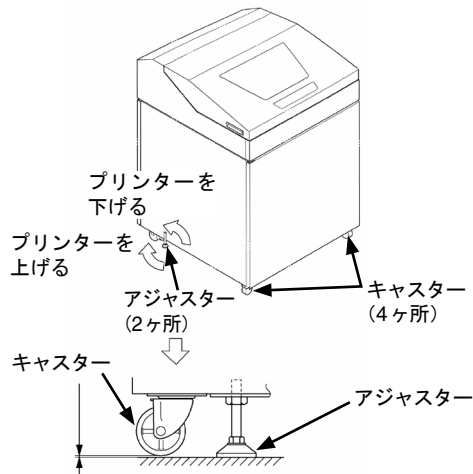
フロントドアを開け、輸送用テープをはがして添付品を取り出します。

第1章「製品の内容」に記載されている構成品が、全てそろっていることを確認してください。



プリンターの固定

スパナまたはモンキーレンチを用いてアジャスター2本を均等に下げ、キャスターが床面より1～2mm離れるように固定してください。



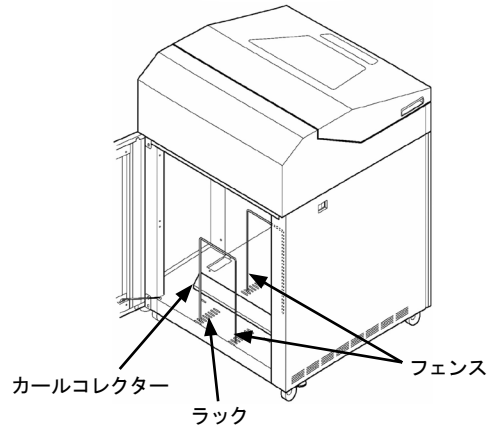
Point

- アジャスター設置後、プリンター本体が水平になっていることを確認してください。
- アジャスターが2本とも床に接触していることを確認してください。

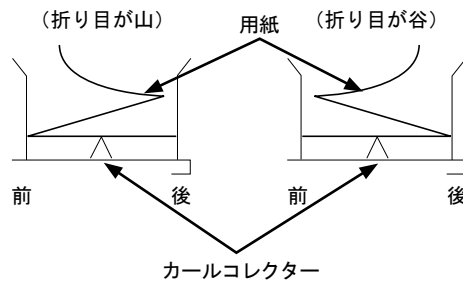
フェンスの取り付け

フェンスを使用する用紙のページ長にあわせて、ラックにセットしてください。
使用する用紙の長さに応じてフェンスを指定の位置に取り付けてください。

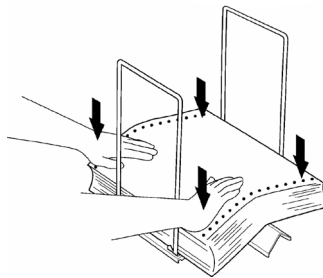
用紙長	ラック位置
5インチ以下	5
6インチ	6
7インチ	7
8インチ	8
9インチ	9
10インチ	10
11インチ	11
12インチ	12



- 用紙の折りたたみをスムーズに行い用紙ジャムを防止するため、用紙の先頭ページを下図のようにセットしてください。



- カールコレクター上に堆積した用紙が折り目部でカールしているときは、下図のように手で押しつけて平らにしてください。
500ページごとに1回押しつけることをお勧めします。



- 用紙はジョブごとにカールコレクターから取り去り、積み過ぎないようにしてください。

パソコンとの接続

このプリンターは、IEEE1284準拠の平行インターフェースを備えています。
プリンターケーブルは純正品をご利用ください。

警告



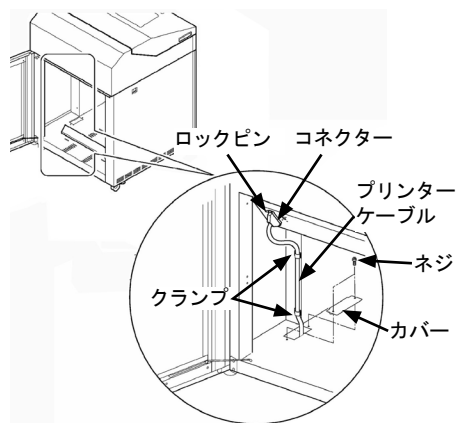
プリンターケーブルを抜き差しするときは、必ずパソコンと本プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。感電の原因となります。



プリンターケーブルの接続は間違いがないようにしてください。誤った接続状態で使用すると、プリンター本体およびパソコン本体が故障する原因となることがあります。

パソコンとの接続は、次の手順で行います。

- 1** プリンターとパソコンの電源を切る
プリンターの電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。
- 2** プリンターケーブルをプリンターに接続する
リアドアを開けて、プリンターケーブルの一方のプラグを、プリンターのコネクタに差し込み、左右のロックピンで固定します。
- 3** プリンターケーブルを固定する
プリンター底面のカバーを固定しているネジ2本を取り外します。底面の開口部からプリンターケーブルを外部へ引き出した後、ケーブルをクランプで固定して、カバーをネジで固定してください。
- 4** プリンターケーブルのもう一方のプラグをパソコンに接続する
接続の方法は、お使いになるパソコンのマニュアルをご覧ください。プリンターケーブルは、純正品を使用してください。



電源コードの接続

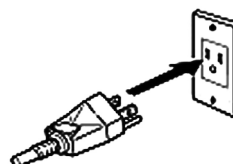
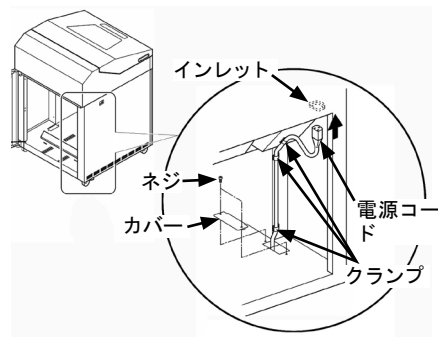
警告



- 表示された電源電圧以外のコンセントは使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災・感電のおそれがあります。
- 必ずアース付きのコンセントを使用してください。アース接続を行わないで、万一漏電した場合、火災・感電の恐れがあります。なお、アース接続できない場合は、販売会社または保守会社にご相談ください。
- 上位装置または他の機器のサービスコンセントは使用しないでください。装置の故障や火災の原因となります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。
- 電源コードは、必ず付属のものを使用してください。
- 本体のキャスターが電源コードを押しつぶさないようにしてください。

電源コードの接続は、次の手順で行います。

- 1** プリンターとパソコンの電源を切る
電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。
- 2** プリンターに電源コードを差し込む
リアドアを開けて、プリンターのインレットに電源コードを接続します。
プリンター底面のカバーを固定しているネジ2本を取り外します。
底面の開口部から電源コードを外部へ引き出したあと、電源コードをクランプで固定して、カバーをネジで固定してください。
- 3** 電源コードのもう一方のプラグをコンセントに接続する



電源の投入と切断

プリンターの電源の入れかたと切りかたについて説明します。

⚠ 注意



- 電源の切断は、緊急の場合を除いて必ず電源スイッチで行ってください。
電源プラグを電源コンセントから抜いて電源を切ると、プリンター内の回路を傷めたり、印刷データを壊したりする場合があります。
- 印刷ハンマが動いているときは、電源を切らないでください。
- 電源を切ったあと、再び電源を入れる場合は5秒以上待ってください。
5秒以内に電源を入れると、電源を入れることができない場合があります。
電源が入らなくなった場合は、一度切ったあと、30秒以上たってから入れなおしてください。



お願い

- 購入後初めてプリンターに電源を入れるときは、次の点を確認してください。
 - 輸送用テープが取り外してあること
 - 電源コンセントの電源電圧が100V、15A周波数が50または60Hzであること

電源を投入する

- 1 プリンター左側面にある電源スイッチをオンにする



操作パネルの電源ランプが点灯した後、操作パネルの印刷ランプが点灯します。



✓ Point

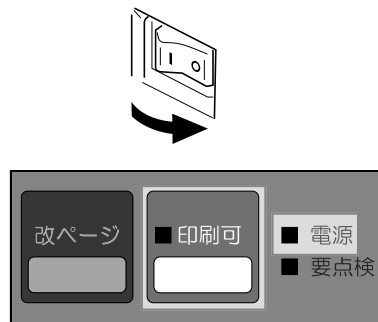
電源が入らない場合、またはアラームランプが点灯し、操作パネルのステータスにメッセージが表示された場合は、第5章「保守と点検」を参照してください。

電源を切断する

1 印刷が終了していることを確認する

2 プリンター左側面にある電源スイッチをオフにする
スイッチの「O」側を押します。

操作パネルの電源ランプが消灯します。



省電力モード

10分間印刷が行われないとプリンターは省電力モードに移行します。メッセージ表示部に“パワーセーブチュウ”のメッセージが表示されます。印刷データを受信するとこの状態は解除されます。

ただし、印刷不可状態(印刷可ランプが消灯している)で省電力モードに移行している場合は、省電力モードは解除されません。解除するには、印刷可スイッチを押して、印刷データを受信できる状態にしてください。

リボンの取り付け・取り外し

注意



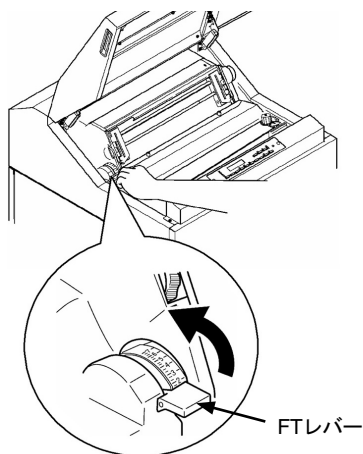
- インクで手が汚れますので、手袋を着用してください。
- リボンを取り外した状態で印刷しないでください。プラテンの構成部品が早期に劣化または損傷してしまいます。

リボンの取り付け

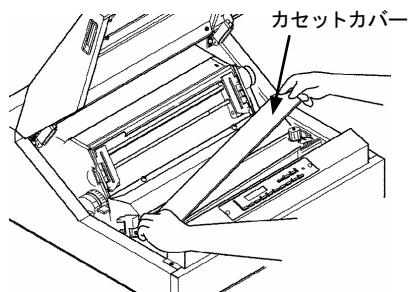
- 1** プリンターの電源を切る
電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。



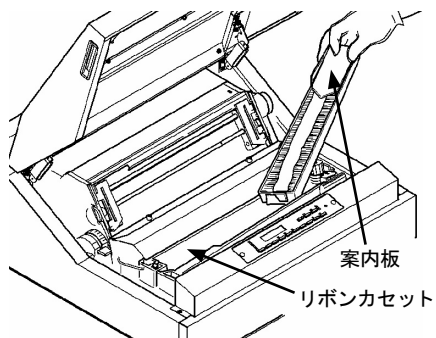
- 2** トップカバーを開けて、FTレバーを一番奥の位置まで押す
プラテンとハンマの間が開きます。



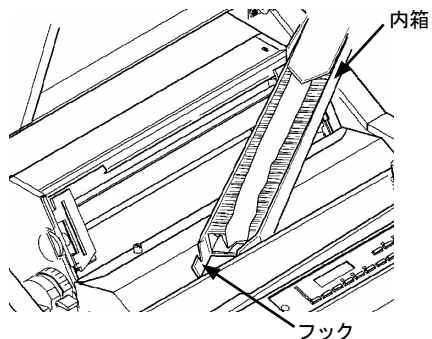
- 3** カセットカバーを取り外す



- 4** リボンパックを挿入する
 リボンパックの上ぶたを外し、案内板がリボンカセットの右側になるように内箱を入れてください。



- 5** 内箱の左側にあるフックを外す
 内箱の左側にあるフックを外してフックを開いてください。

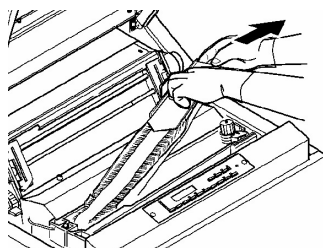


注意

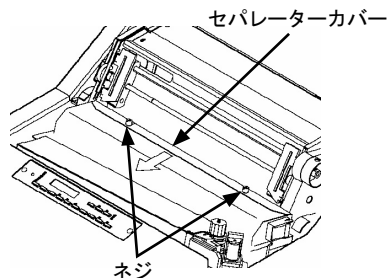


リボンを取り付けるとき、ねじれたりしないように注意してください。

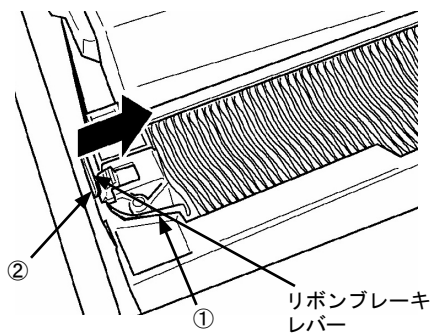
- 6** 案内板を取り除く
 リボンパックの案内板を押さえながら、内箱を矢印方向に引き抜いてください。そのあと、案内板を取り除いてください。



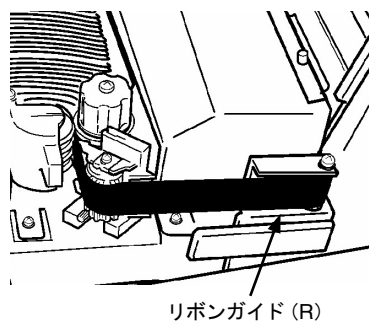
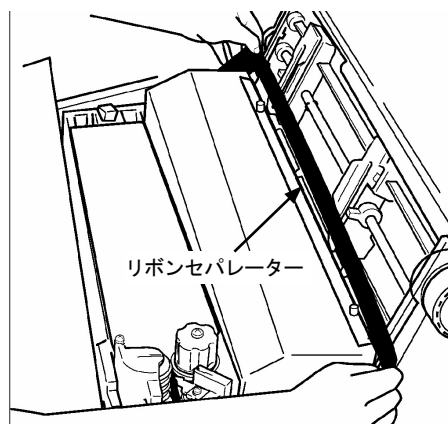
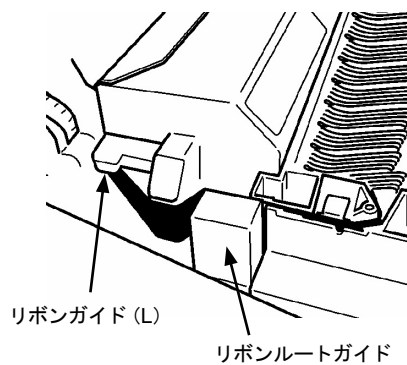
- 7** セパレーターカバーをずらす
 ネジをゆるめ、セパレーターカバーを手前に引きます。作業がしやすいようにネジを締めてください。



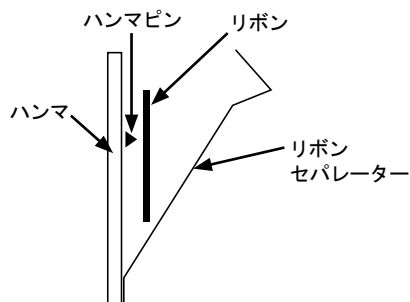
- 8** リボンをセットする
 リボンブレーキレバーを矢印方向に押しながら①②の順にリボンを通してください。



リボンルートガイド、リボンガイド(L)、リボンセパレーター、リボンガイド(R)の順にリボンを通してください。



リボンがリボンセパレーター（穴のあいた薄い金属板）の手前側に入っていることを確認してください。

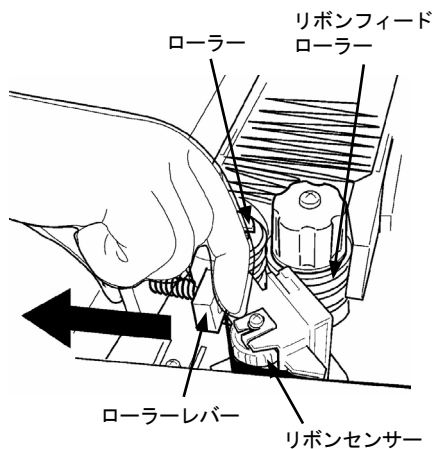


注意



リボンセパレーターのエッジは鋭利になっていますので、触れないでください。
けがをするおそれがあります。

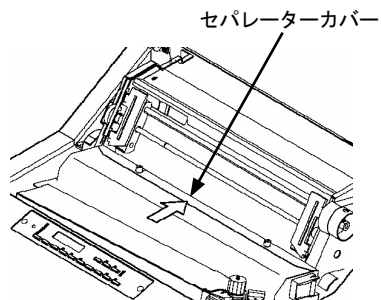
リボンをリボンセンサーに掛け、ローラーレバーを手前に引きながらリボンフィードローラーとローラーの間にリボンを通してください。



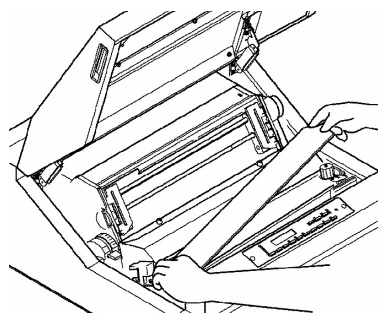
メビウスを左側に寄せてください。このとき、倒れているリボンがあれば起こしてください。リボンフィードノブを時計回りに回してリボンのたるみを取ってください。



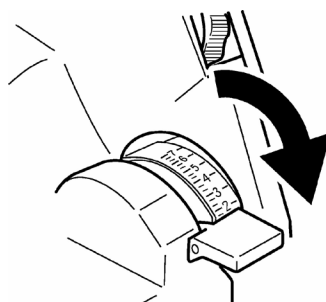
- 9** セパレーターカバーを戻す
ネジをゆるめ、セパレーターカバーをトラクター側に突き当たるまでスライドさせてネジを締めてください。



- 10** カセットカバーを閉める



- 11** FTレバーを手前に引いて、プラテンを閉じトップカバーを閉じる



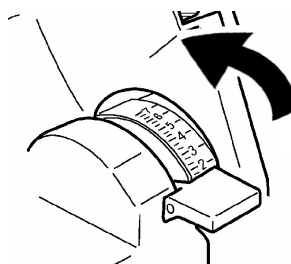
- 12** リボンが確実に取り付けられたか確認する
用紙をセットして電源を入れます。
確実に取り付けられている場合は、リボンフィードノブが回転します。
回転しない場合は、再度取り付けなおしてください。

リボンの取り外し

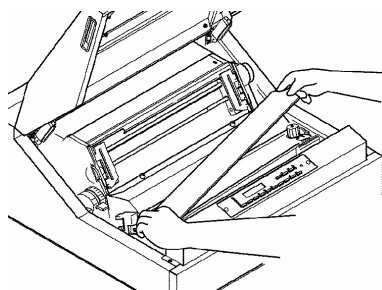
- 1** プリンターの電源を切る
電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。



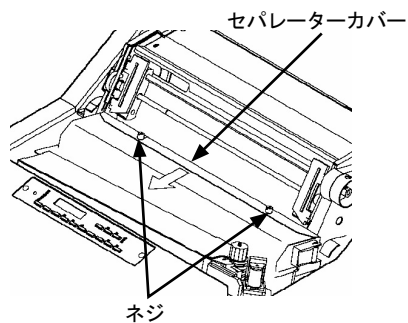
- 2** トップカバーを開け、FTレバーを解除する
トップカバーを開け、FTレバーを一番奥の位置まで押ししてください。



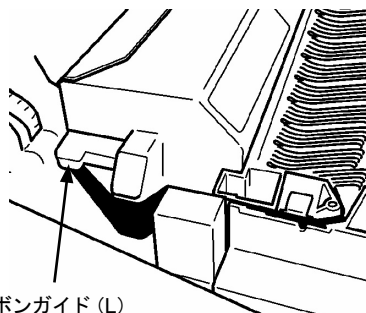
- 3** カセットカバーを取り外す



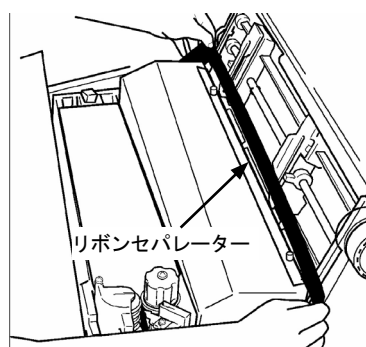
- 4** セパレーターカバーをずらす
ネジをゆるめ、セパレーターカバーを手前に引き、作業がしやすいようにネジを締めてください。



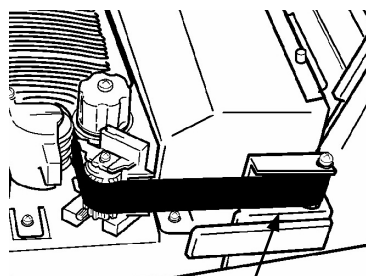
- 5** リボンを取り外す
リボンガイド(L)およびリボンガイド(R) 部のリボンを引きながら、リボンセパレーターからリボンを取り外してください。



リボンガイド (L)

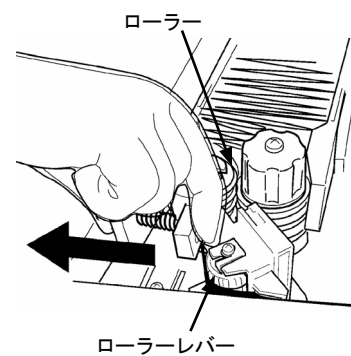


リボンセパレーター



リボンガイド (R)

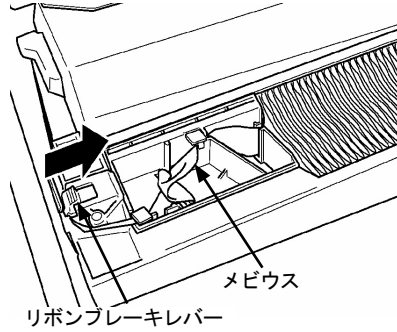
ローラーレバーを矢印方向に引きながらリボンをローラー部から外してください。



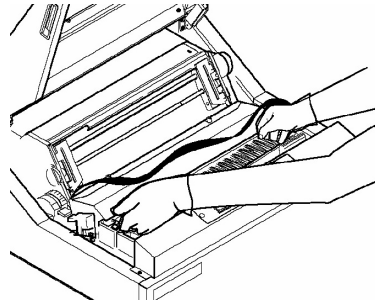
ローラー

ローラーレバー

リボンブレーキレバーを矢印方向に押し、リボンを取り外してください。



詰替リボンの上ぶたを外してください。使用済みリボンをメビウスごと取り出し、詰替えリボンの上ぶたに移し入れてください。

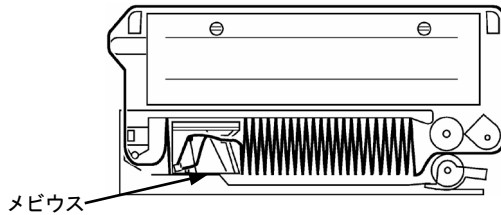


リボン屑によりプリンターの内部が汚れるので、リボンを取り外した後はリボン走行路を清掃してください。清掃の方法は、第5章「リボン走行路の清掃方法」を参照してください。

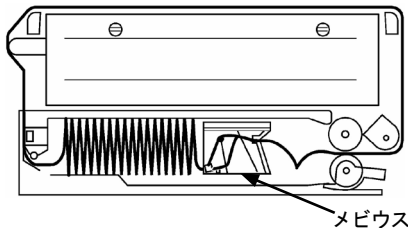
Point

リボン交換の際、メビウスの位置は交換前後で以下のように変わります。

交換前



交換後



第2章

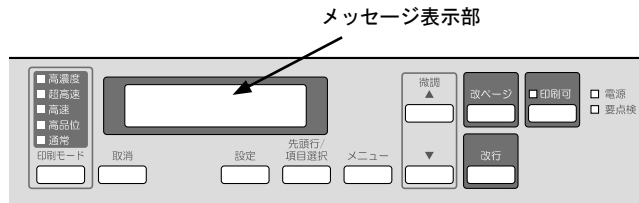
プリンターの機能と その使い方

操作パネルの機能.....	2-2
操作パネルのスイッチとランプ.....	2-2
印刷モードの変更方法.....	2-4
表示パネル.....	2-5
設定モード.....	2-6
設定モードの変更方法.....	2-6
設定モード項目.....	2-8

操作パネルの機能

操作パネルには、プリンターの状態を示すパネルランプとメッセージ表示部、プリンターの機能や状態を切り替える操作スイッチがあります。









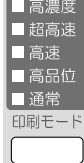
操作パネル



操作パネルのスイッチとランプ

パネルランプは、点灯／消灯／点滅でプリンターの状態を表しています。
また、操作スイッチを押すことで、プリンターの状態や機能が選択できます。
ランプが示す状態表示と各操作スイッチの機能は次の通りです。

スイッチ/ ランプ	名称	使用可能 状態*1	機能
<input type="checkbox"/> 電源	電源ランプ (緑)	—	電源が入っているとき点灯します。
<input type="checkbox"/> 要点検	要点検ランプ (赤)	—	プリンターに障害が発生したとき点灯します。
<input type="checkbox"/> 印刷可	印刷可スイッチ	印刷可 印刷不可	印刷可と印刷不可の切り替えをします。 このスイッチを押すたびに印刷可能状態と印刷不可状態が交互に切り替わります。 印刷中に用紙切れとなった場合、 <input type="checkbox"/> 印刷可スイッチを押すとオーバーライド機能(1行分のデータの印刷、改行を行う)が働きます。印刷不可時、 <input type="checkbox"/> 印刷可スイッチ押下により印刷可へ移行します。印刷不可へ移行する際、外字登録、ダウンロード、文字、ページ長、TOF位置、改行量、現在までの改行数を除き初期化します。
	印刷可ランプ (緑)	—	プリンターが印刷可能状態(上位装置からの印刷データを印刷できる状態)のとき点灯します。印刷不可状態(上位状態からの印刷データを印刷できない状態)のときは消灯します。

スイッチ/ ランプ	名称	使用可能 状態*1	機能
	改ページスイッチ	印刷不可	次のTOF位置まで用紙を送ります。
	改行スイッチ	印刷不可	用紙を1行分送ります。押し続けると、1行ずつ連続して紙送りをを行います。
	▲微調スイッチ	印刷不可	用紙を1/180インチ(約0.14mm)上に送ります。押し続けると、1/180インチずつ連続して紙送りをを行います。
	▼微調スイッチ	印刷不可	用紙を1/180インチ(約0.14mm)下に送ります。押し続けると、1/180インチずつ連続して紙送りをを行います。
	メニュースイッチ	印刷不可	メニュー設定モードへ移行します。また、メニュー設定やテスト印刷動作を終了します。
	先頭行/項目選択 スイッチ	印刷不可	設定モードや設定項目を選択します。また、用紙のミシン目をTOFインジケータ(右側のトラクタの三角マーク)にあわせてから、このスイッチを1秒以上押しと用紙がTOF位置まで後退します。
	設定スイッチ	印刷不可	メニュー設定時に設定値の登録やテスト印刷を実行します。 また、このスイッチを3秒以上押しとブザーを0.5秒鳴動させ、現在の印刷ヘッド位置が、ページ先頭行に設定されます。
	取消スイッチ	印刷不可 (エラー状態)	リセット可能エラーを解除します。また、ブザーを停止します。
	印刷モードスイッチ	印刷不可	印刷モードを通常→高品位→高速→超高速→通常・高濃度→高品位・高濃度→高速・高濃度→超高速・高濃度→通常の順に切り替えます。
	高濃度ランプ(緑)	—	高濃度モード時に点灯します。
	超高速ランプ(緑)	—	超高速モード時に点灯します。
	高速ランプ(緑)	—	高速モード時に点灯します。
	高品位ランプ(緑)	—	高品位モード時に点灯します。
	通常ランプ(緑)	—	通常モード時に点灯します。
	メッセージ表示部	—	プリンターの状態を表示します。

*1 スイッチ操作ができる状態を示しています。

TOF : 「Top of Form」の略で連続帳票用紙の第1行目のことです。

印刷モードの変更方法

印刷モードは印刷モードスイッチ、設定モードの「印刷モード」メニュー、またはコマンドによって変更が可能です。

印刷モード切り替えはコマンドが優先されます。コマンドによる印刷モードの切り替えを無効にするには、設定モードの「印刷モード変更契機」を「パネルノミ」に設定してください。「パネルノミ」に設定されている場合は、**印刷モード** スイッチによる変更のみが有効です。

1 プリンターを印刷不可状態にする

印刷可 スイッチを押し、印刷可ランプを消灯させます。

メニュー設定が工場出荷時の場合は、電源投入時に印刷不可状態になります。

2 印刷モードを選択する

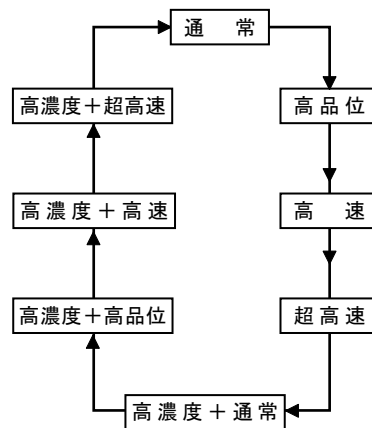
印刷モード スイッチを押し、印刷モードを選択します。

印刷モードは、操作パネル左側のランプで状態を表しています。ランプは、[通常] [高品位] [高速] [超高速] の順で切り替わり、高濃度指定の場合は、印刷速度のランプと [高濃度] のランプ二つが点灯します。

3 プリンターを印刷可能な状態にする

印刷可 スイッチを押し、印刷可ランプが点灯したことを確認してください。

表示パネルに“プリント デキマス”と表示され、印刷可能な状態となります。

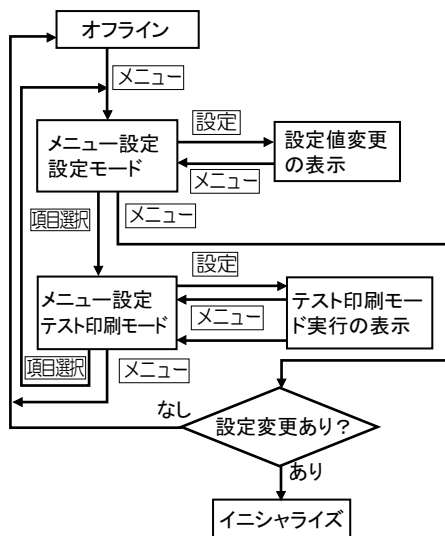


通常印刷モード・
高濃度指定の場合

設定モード

設定モードの変更方法

メニュー設定の遷移図



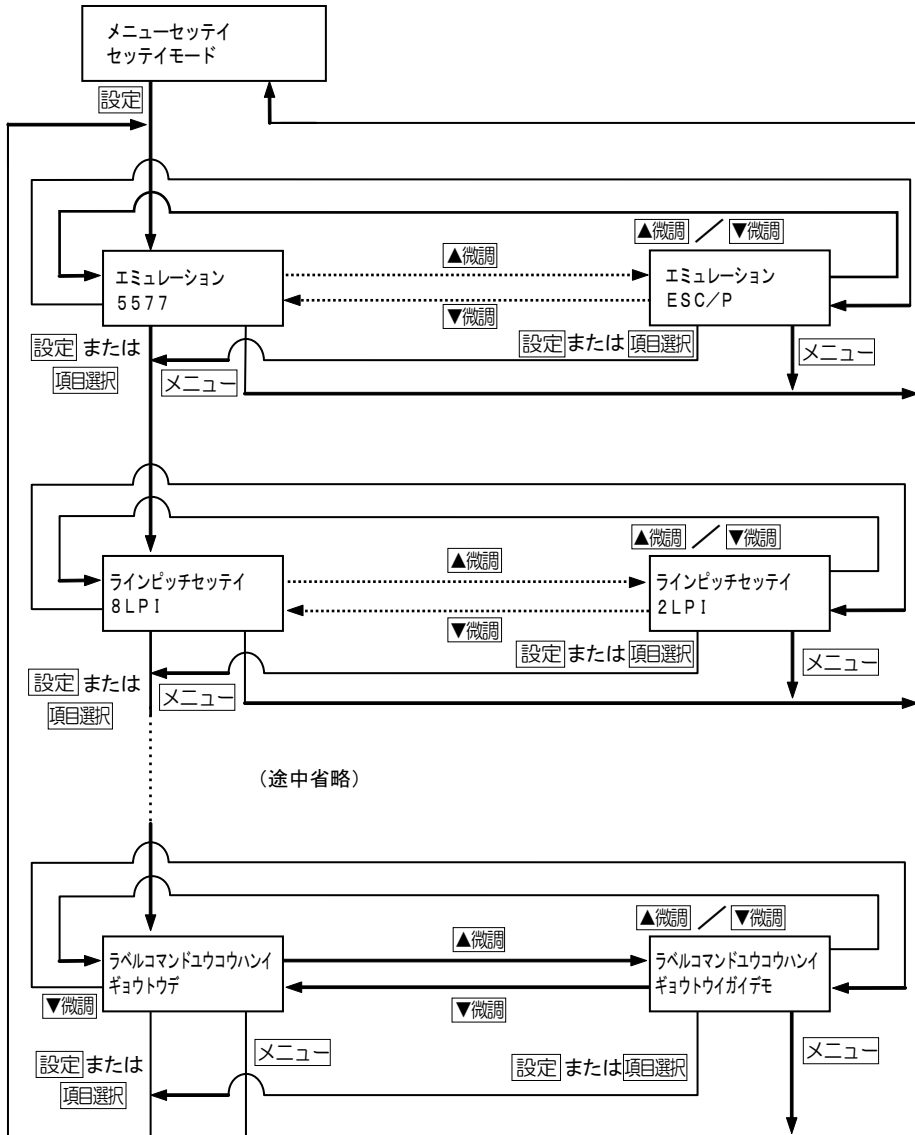
操作方法

- 1 プリンターを印刷不可状態にする
印刷可 スイッチを押し、プリンターを印刷不可状態にします。
 印刷可ランプが消灯していることを確認してください。
- 2 メニュー スイッチを押しして“メニューセッテイ セッテイモード”の表示にする
- 3 設定 スイッチを押し
 設定項目と現在の設定値を表示します。
先頭行/項目選択 スイッチを押しすごとに、設定項目が順番に表示されます。
- 4 ▲微調 スイッチと ▼微調 スイッチで設定値を変更する
- 5 設定値を変更した後、設定 スイッチを押し
 変更内容が登録されるとともに、次の設定項目が表示されます。
 登録しない場合は、メニュー スイッチを押ししてください。“メニューセッテイ セッテイモード”表示に戻ります。
- 6 “メニューセッテイ セッテイモード”から メニュー スイッチを1回押しして、印刷不可状態に戻る
 設定値が変更された場合は、イニシャライズが行われます。

7 印刷可 スイッチを押す
表示が"インサツ カノウ"になり、印刷ができます。

設定モードの遷移図

注: 設定 スイッチを押下した場合は、現在表示している設定値の登録を行い、次の項目へ移行します。先頭行/項目選択 スイッチを押下した場合は、設定値を登録せずに、次の項目へ移行します。



設定モード項目

設定モードにおいて、下記の項目を設定できます。

設定内容は、電源をオフしても記憶されます。

注1 表中でグレーになっている項目は、特定のエミュレーションにおいてのみ設定可能な項目です。アイコンで示されているエミュレーション以外では無効ですので注意してください。

注2. アミカケ部分 の設定値は工場出荷時設定値です。

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要																																																
1	エミュレーション <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">エ</td><td style="text-align: center;">ミ</td><td style="text-align: center;">ュ</td><td style="text-align: center;">レ</td><td style="text-align: center;">シ</td><td style="text-align: center;">ヨ</td><td style="text-align: center;">ウ</td><td style="text-align: center;">ン</td><td style="text-align: center;">シ</td><td style="text-align: center;">ヨ</td><td style="text-align: center;">ウ</td><td style="text-align: center;">ン</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">7</td><td style="text-align: center;">7</td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	エ	ミ	ュ	レ	シ	ヨ	ウ	ン	シ	ヨ	ウ	ン	5	5	7	7									エミュレーションのデフォルトを設定します。 ● 5577 : 5577エミュレーション ● ESC/P: ESC/Pエミュレーション																								
エ	ミ	ュ	レ	シ	ヨ	ウ	ン	シ	ヨ	ウ	ン																																							
5	5	7	7																																															
2	改行ピッチ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ラ</td><td style="text-align: center;">イ</td><td style="text-align: center;">ン</td><td style="text-align: center;">ピ</td><td style="text-align: center;">ツ</td><td style="text-align: center;">チ</td><td style="text-align: center;">セ</td><td style="text-align: center;">ツ</td><td style="text-align: center;">テ</td><td style="text-align: center;">イ</td><td style="text-align: center;">ン</td><td style="text-align: center;">チ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">L</td><td style="text-align: center;">P</td><td style="text-align: center;">I</td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	ラ	イ	ン	ピ	ツ	チ	セ	ツ	テ	イ	ン	チ	2	L	P	I									改行動作時の紙送り量を規定します。 ● 改行 スイッチ、コマンド (LF) 共に有効。 ● 上位から改行量設定コマンドを受信した場合は、コマンドに従います。 ● 2LPI: 1改行 1/2インチで改行 ● 3LPI: 1改行 1/3インチで改行 ● 4LPI: 1改行 1/4インチで改行 ● 5LPI: 1改行 1/5インチで改行 ● 6LPI : 1改行 1/6インチで改行 ● 7.5LPI: 1改行 1/7.5インチで改行 ● 8LPI: 1改行 1/8インチで改行																								
ラ	イ	ン	ピ	ツ	チ	セ	ツ	テ	イ	ン	チ																																							
2	L	P	I																																															
3	ページ長 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ペ</td><td style="text-align: center;">ー</td><td style="text-align: center;">ジ</td><td style="text-align: center;">ン</td><td style="text-align: center;">チ</td><td style="text-align: center;">セ</td><td style="text-align: center;">ツ</td><td style="text-align: center;">テ</td><td style="text-align: center;">イ</td><td style="text-align: center;">ン</td><td style="text-align: center;">チ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td><td style="text-align: center;">イ</td><td style="text-align: center;">ン</td><td style="text-align: center;">チ</td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	ペ	ー	ジ	ン	チ	セ	ツ	テ	イ	ン	チ	3	イ	ン	チ								改ページ動作時の紙送り量を設定します。 ● 改ページ スイッチ、コマンド (FF) 共に有効。 ● 上位からページ長設定コマンドを受信した場合はコマンドに従います。 ● 3/3.7/4/4.5/5/5.5/5.7/6/7/8/8.5/9/10/ 11 /12/14インチ																										
ペ	ー	ジ	ン	チ	セ	ツ	テ	イ	ン	チ																																								
3	イ	ン	チ																																															
4	印刷モード <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">イ</td><td style="text-align: center;">ン</td><td style="text-align: center;">サ</td><td style="text-align: center;">ツ</td><td style="text-align: center;">モ</td><td style="text-align: center;">ー</td><td style="text-align: center;">ド</td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ツ</td><td style="text-align: center;">ウ</td><td style="text-align: center;">シ</td><td style="text-align: center;">ン</td><td style="text-align: center;">ヨ</td><td style="text-align: center;">ウ</td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">イ</td><td style="text-align: center;">ン</td><td style="text-align: center;">サ</td><td style="text-align: center;">ツ</td><td style="text-align: center;">モ</td><td style="text-align: center;">ー</td><td style="text-align: center;">ド</td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;"> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">コ</td><td style="text-align: center;">ウ</td><td style="text-align: center;">ノ</td><td style="text-align: center;">ウ</td><td style="text-align: center;">ト</td><td style="text-align: center;"> </td><td style="text-align: center;">+</td><td style="text-align: center;">コ</td><td style="text-align: center;">ウ</td><td style="text-align: center;">ヒ</td><td style="text-align: center;">ン</td><td style="text-align: center;">イ</td> </tr> </table>	イ	ン	サ	ツ	モ	ー	ド						ツ	ウ	シ	ン	ヨ	ウ							イ	ン	サ	ツ	モ	ー	ド						コ	ウ	ノ	ウ	ト		+	コ	ウ	ヒ	ン	イ	印刷モードのデフォルトを設定します。 ● 通常 : 縦180dpi×横120dpi ● 高品位: 縦180dpi×横180dpi ● 高速: 縦180dpi×横 90dpi ● 超高速: 縦120dpi×横 120dpi ● 高濃度+通常 : 高濃度+縦180dpi×横 180dpi ● 高濃度+高品位 : 高濃度+縦180dpi×横 180dpi ● 高濃度+高速 : 高濃度+縦18dpi×横 90dpi ● 高濃度+超高速 : 高濃度+縦120dpi×横 120dpi
イ	ン	サ	ツ	モ	ー	ド																																												
ツ	ウ	シ	ン	ヨ	ウ																																													
イ	ン	サ	ツ	モ	ー	ド																																												
コ	ウ	ノ	ウ	ト		+	コ	ウ	ヒ	ン	イ																																							

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要																														
5	高速解除 [ESC/Pメニュー] <table border="1" data-bbox="330 278 696 343"> <tr> <td>コ</td><td>ウ</td><td>ソ</td><td>ク</td><td>カ</td><td>イ</td><td>ン</td><td>*</td><td>ヨ</td><td>ナ</td><td>イ</td><td>セ</td><td>ッ</td><td>テ</td><td>イ</td> </tr> <tr> <td>ツ</td><td>ウ</td><td>シ</td><td>*</td><td>ヨ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	コ	ウ	ソ	ク	カ	イ	ン	*	ヨ	ナ	イ	セ	ッ	テ	イ	ツ	ウ	シ	*	ヨ	ウ										文字品位選択、または漢字高速印刷指定で、高速解除が指定された場合の印刷密度を設定します。 ● 通常：縦180dpi×横120dpi ● 高品位：縦180dpi×横180dpi 注：操作パネルの印刷モードで、「通常」、または「高品位」が選択された場合、本設定項目画面は表示しません。
コ	ウ	ソ	ク	カ	イ	ン	*	ヨ	ナ	イ	セ	ッ	テ	イ																		
ツ	ウ	シ	*	ヨ	ウ																											
6	高速 [ESC/Pメニュー] <table border="1" data-bbox="330 529 696 595"> <tr> <td>コ</td><td>ウ</td><td>ソ</td><td>ク</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>チ</td><td>ヨ</td><td>ウ</td><td>コ</td><td>ウ</td><td>ソ</td><td>ク</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	コ	ウ	ソ	ク												チ	ヨ	ウ	コ	ウ	ソ	ク									文字品位選択でドラフト、または漢字高速印刷指定で高速が指定された場合の印刷密度を設定します。 ● 高速：縦180dpi×横90dpi ● 超高速：縦120dpi×横120dpi 注：操作パネルの印刷モードで、「高速」、または「超高速」が選択された場合、本設定項目画面は表示しません。
コ	ウ	ソ	ク																													
チ	ヨ	ウ	コ	ウ	ソ	ク																										
7	印刷モード変更契機 [ESC/Pメニュー] <table border="1" data-bbox="330 780 696 846"> <tr> <td>イ</td><td>ン</td><td>サ</td><td>ツ</td><td>ソ</td><td>ク</td><td>ト</td><td>*</td><td>コ</td><td>マ</td><td>ン</td><td>ト</td><td>*</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>ユ</td><td>ウ</td><td>コ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	イ	ン	サ	ツ	ソ	ク	ト	*	コ	マ	ン	ト	*			ユ	ウ	コ	ウ												印刷モード(通常、高品位、高速、超高速)を変更する契機を設定します。 ● ユウコウ： 操作パネルの [印刷モード] スイッチの設定のみを有効とします。 ANK文字の文字品位選択コマンドおよび漢字高速印刷設定/解除コマンドでの設定は無視します。 ● ムコウ： 操作パネルの [印刷モード] スイッチの設定、ANK文字の文字品位選択コマンドおよび漢字高速印刷設定/解除コマンドによる設定ともに有効とします。印刷直前に設定されたモードを有効とします。
イ	ン	サ	ツ	ソ	ク	ト	*	コ	マ	ン	ト	*																				
ユ	ウ	コ	ウ																													
8	高濃度 <table border="1" data-bbox="330 1244 696 1309"> <tr> <td>コ</td><td>ウ</td><td>ノ</td><td>ウ</td><td>ト</td><td>*</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>キ</td><td>ョ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	コ	ウ	ノ	ウ	ト	*										キ	ョ	ウ													操作パネルの [印刷モード] スイッチで高濃度が選択された場合の印刷動作を設定します。 ● ヒョウジュン(標準)：コピー強化 ● チュウ(中)：二重印刷 ● キョウ(強)：コピー強化と二重印刷の複合
コ	ウ	ノ	ウ	ト	*																											
キ	ョ	ウ																														
9	スラッシュ付きゼロ [ESC/Pメニュー] <table border="1" data-bbox="330 1456 696 1522"> <tr> <td>ス</td><td>ラ</td><td>ッ</td><td>シ</td><td>ュ</td><td>ツ</td><td>キ</td><td>セ</td><td>*</td><td>ロ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>ム</td><td>コ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	ス	ラ	ッ	シ	ュ	ツ	キ	セ	*	ロ						ム	コ	ウ													ANKローマンフォントの数字「0」(X'30')の字体を設定します。 ● ムコウ：0(スラッシュなし) ● ユウコウ：0(スラッシュ付き)
ス	ラ	ッ	シ	ュ	ツ	キ	セ	*	ロ																							
ム	コ	ウ																														

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要																																								
10	バーコード選択 ESC/Pメニュー <table border="1"> <tr> <td>ハ</td><td>ー</td><td>コ</td><td>ー</td><td>ト</td><td>セ</td><td>ン</td><td>タ</td><td>ク</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>シ</td><td>ュ</td><td>ク</td><td>シ</td><td>ョ</td><td>ウ</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	ハ	ー	コ	ー	ト	セ	ン	タ	ク												シ	ュ	ク	シ	ョ	ウ	1														バーコードの大きさを選択します。 ● ツウジョウ: 通常 ● シュクショウ1: 縮小1 ● シュクショウ2: 縮小2
ハ	ー	コ	ー	ト	セ	ン	タ	ク																																		
シ	ュ	ク	シ	ョ	ウ	1																																				
11	文字スタイル 5577メニュー <table border="1"> <tr> <td>A</td><td>N</td><td>K</td><td>モ</td><td>シ</td><td>ノ</td><td>セ</td><td>ン</td><td>タ</td><td>ク</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>ミ</td><td>ン</td><td>チ</td><td>ョ</td><td>ウ</td><td>1</td><td>2</td><td>C</td><td>P</td><td>I</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	A	N	K	モ	シ	ノ	セ	ン	タ	ク											ミ	ン	チ	ョ	ウ	1	2	C	P	I											ANKの文字書体を選択します。 ANK文字書体選択コマンド受信時はコマンドに従います。 ● ミンチョウ12CPI: 明朝 12CPI ● ミンチョウ10CPI: 明朝 10CPI ● DPゴシック ● エリート ● クーリエ ● OCR-B
A	N	K	モ	シ	ノ	セ	ン	タ	ク																																	
ミ	ン	チ	ョ	ウ	1	2	C	P	I																																	
12	漢字フォント ESC/Pメニュー <table border="1"> <tr> <td>カ</td><td>ン</td><td>シ</td><td>フ</td><td>ォ</td><td>ン</td><td>ト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>ミ</td><td>ン</td><td>チ</td><td>ョ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	カ	ン	シ	フ	ォ	ン	ト														ミ	ン	チ	ョ	ウ																漢字の文字書体を選択します。 漢字書体選択コマンド受信時はコマンドに従います。 ● ミンチョウ: 明朝体フォント ● ゴシック: ゴシック体フォント
カ	ン	シ	フ	ォ	ン	ト																																				
ミ	ン	チ	ョ	ウ																																						
13	立ち上がりモード <table border="1"> <tr> <td>タ</td><td>チ</td><td>ア</td><td>カ</td><td>リ</td><td>モ</td><td>ー</td><td>ト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>イ</td><td>ン</td><td>サ</td><td>ツ</td><td>カ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	タ	チ	ア	カ	リ	モ	ー	ト													イ	ン	サ	ツ	カ																電源投入時のプリンター状態を設定します。 ● インサツ フカ: 印刷不可状態で立ち上がります。 ● インサツ カ: 印刷可能状態で立ち上がります。 注: エラー状態で電源投入した場合は、本設定によらずパネル表示およびインターフェースはエラー状態で立ち上がります。
タ	チ	ア	カ	リ	モ	ー	ト																																			
イ	ン	サ	ツ	カ																																						
14	ブザー鳴動切替 <table border="1"> <tr> <td>フ</td><td>サ</td><td>ー</td><td>メ</td><td>イ</td><td>ト</td><td>ウ</td><td>キ</td><td>リ</td><td>カ</td><td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>タ</td><td>ン</td><td>ハ</td><td>ツ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	フ	サ	ー	メ	イ	ト	ウ	キ	リ	カ	エ										タ	ン	ハ	ツ																	エラー時のブザー鳴動を設定します。 ● タンバツ: 0.5秒間鳴動します。 ● レンゾク: 鳴動し続けます。 ● ナラナイ: 鳴動しません。
フ	サ	ー	メ	イ	ト	ウ	キ	リ	カ	エ																																
タ	ン	ハ	ツ																																							
15	印刷方向設定 <table border="1"> <tr> <td>イ</td><td>ン</td><td>サ</td><td>ツ</td><td>ホ</td><td>ウ</td><td>コ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>リ</td><td>ョ</td><td>ウ</td><td>ホ</td><td>ウ</td><td>コ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	イ	ン	サ	ツ	ホ	ウ	コ	ウ													リ	ョ	ウ	ホ	ウ	コ	ウ														印刷方向を設定します。 ● コマンド: 単方向印刷指定/解除コマンド受信時はコマンドに従います。(電源投入、イニシャル動作後は両方向) ● リョウホウコウ: 両方向で印刷を行います。 ● カタホウコウ: 片方向で印刷を行います。
イ	ン	サ	ツ	ホ	ウ	コ	ウ																																			
リ	ョ	ウ	ホ	ウ	コ	ウ																																				
16	TOF位置でのFF <table border="1"> <tr> <td>T</td><td>O</td><td>F</td><td>イ</td><td>チ</td><td>テ</td><td>ノ</td><td>F</td><td>F</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>ム</td><td>コ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	T	O	F	イ	チ	テ	ノ	F	F												ム	コ	ウ																		TOF位置で改ページコマンド (FF) を受信した場合の動作を設定します。 ● ムコウ: 改ページ動作を行いません。 ● ユウコウ: 改ページ動作を行います。
T	O	F	イ	チ	テ	ノ	F	F																																		
ム	コ	ウ																																								

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要																																								
17	<p>接続形態</p> <table border="1"> <tr> <td>セ</td><td>ツ</td><td>ソ</td><td>ク</td><td>ケ</td><td>イ</td><td>タイ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>ハ</td><td>ラ</td><td>レ</td><td>ル</td><td>セ</td><td>ツ</td><td>ソ</td><td>ク</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	セ	ツ	ソ	ク	ケ	イ	タイ														ハ	ラ	レ	ル	セ	ツ	ソ	ク													<p>プリンターの接続形態を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● パラレル セツソク : BUSY信号LOWになる時にACKを返します。 ● パラレル2 セツソク : STROBE受信時のみ応答信号としてACKを返します。
セ	ツ	ソ	ク	ケ	イ	タイ																																				
ハ	ラ	レ	ル	セ	ツ	ソ	ク																																			
18	<p>拡張コマンド ESC/Pメニュー</p> <table border="1"> <tr> <td>カ</td><td>ク</td><td>チ</td><td>ヨ</td><td>ウ</td><td>コ</td><td>マ</td><td>ン</td><td>ト</td><td>*</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>A</td><td>S</td><td>C</td><td>I</td><td>I</td><td>コ</td><td>ー</td><td>ド</td><td>*</td><td>(</td><td>1</td><td>ハ</td><td>*</td><td>イ</td><td>ト</td><td>)</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	カ	ク	チ	ヨ	ウ	コ	マ	ン	ト	*											A	S	C	I	I	コ	ー	ド	*	(1	ハ	*	イ	ト)					<p>拡張コマンドのコード体系を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● JISコード : コマンド定義をJISコード(2バイト)とします。 ● ASCIIコード : コマンド定義をASCIIコードとします。
カ	ク	チ	ヨ	ウ	コ	マ	ン	ト	*																																	
A	S	C	I	I	コ	ー	ド	*	(1	ハ	*	イ	ト)																											
19	<p>モード選択</p> <table border="1"> <tr> <td>モ</td><td>ー</td><td>ト</td><td>*</td><td>セ</td><td>ン</td><td>タ</td><td>ク</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>ノ</td><td>ー</td><td>マ</td><td>ル</td><td>モ</td><td>ー</td><td>ト</td><td>*</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	モ	ー	ト	*	セ	ン	タ	ク													ノ	ー	マ	ル	モ	ー	ト	*													<p>モードを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ノーマルモード ● 拡張モード <p>詳細は第2章「ノーマルモードと拡張モードの機能」別表(2-13ページ)参照。</p>
モ	ー	ト	*	セ	ン	タ	ク																																			
ノ	ー	マ	ル	モ	ー	ト	*																																			
20	<p>双方向通信</p> <table border="1"> <tr> <td>ソ</td><td>ウ</td><td>ホ</td><td>ウ</td><td>コ</td><td>ウ</td><td>ツ</td><td>ウ</td><td>シ</td><td>ン</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>ム</td><td>コ</td><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	ソ	ウ	ホ	ウ	コ	ウ	ツ	ウ	シ	ン											ム	コ	ウ																		<p>ニブルモード(双方向通信)の有効/無効を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ユウコウ : ニブルモード有効 ● ムコウ : ニブルモード無効 <p>注: 設定モード「ジョブ管理機能」で「有効」が選択された場合、本設定項目画面は表示されません。</p>
ソ	ウ	ホ	ウ	コ	ウ	ツ	ウ	シ	ン																																	
ム	コ	ウ																																								
21	<p>ミシン目スキップ</p> <table border="1"> <tr> <td>ミ</td><td>シ</td><td>ン</td><td>メ</td><td>ス</td><td>キ</td><td>ッ</td><td>フ</td><td>*</td><td>セ</td><td>ッ</td><td>テ</td><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>ス</td><td>キ</td><td>ッ</td><td>フ</td><td>*</td><td>シ</td><td>ナ</td><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	ミ	シ	ン	メ	ス	キ	ッ	フ	*	セ	ッ	テ	イ								ス	キ	ッ	フ	*	シ	ナ	イ													<p>ミシン目スキップの有無を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スキップ シナイ : ミシン目でスキップしません。 ● スキップ スル : ミシン目でスキップします。
ミ	シ	ン	メ	ス	キ	ッ	フ	*	セ	ッ	テ	イ																														
ス	キ	ッ	フ	*	シ	ナ	イ																																			
22	<p>最大印刷幅</p> <table border="1"> <tr> <td>イ</td><td>ン</td><td>サ</td><td>ツ</td><td>ハ</td><td>ハ</td><td>*</td><td>セ</td><td>ッ</td><td>テ</td><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>1</td><td>3</td><td>.</td><td>2</td><td>イ</td><td>ン</td><td>チ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	イ	ン	サ	ツ	ハ	ハ	*	セ	ッ	テ	イ										1	3	.	2	イ	ン	チ														<p>印刷幅を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 13.2インチ ● 13.6インチ ● 8インチ
イ	ン	サ	ツ	ハ	ハ	*	セ	ッ	テ	イ																																
1	3	.	2	イ	ン	チ																																				
23	<p>イメージ・データ折り返し 5577メニュー</p> <table border="1"> <tr> <td>イ</td><td>メ</td><td>ー</td><td>ジ</td><td>*</td><td>オ</td><td>リ</td><td>カ</td><td>エ</td><td>シ</td><td>セ</td><td>ッ</td><td>テ</td><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>オ</td><td>リ</td><td>カ</td><td>エ</td><td>ス</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	イ	メ	ー	ジ	*	オ	リ	カ	エ	シ	セ	ッ	テ	イ							オ	リ	カ	エ	ス																<p>印刷幅を超えるイメージ・データの処理方法を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オリカエス : 超えた分を次行に印刷します。 ● オリカエサナイ : 超えた分を読み捨てます。
イ	メ	ー	ジ	*	オ	リ	カ	エ	シ	セ	ッ	テ	イ																													
オ	リ	カ	エ	ス																																						

No.	設定項目およびメッセージ表示部の表示	機能概要
24	ラベル・モードの使用 5577メニュー <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> ラベル・モード / ショウ シヨウ スル (カクチヨウ) </div>	ラベル・モードの使用の可否を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ● ショウ スル：ラベル・モードを使用します。 ● ショウ スル (カクチヨウ)：ラベル・モードを拡張機能注：で使用します。 ● ショウ シナイ：ラベル・モードを使用しません。
25	ラベル・モード中のスペース 5577メニュー <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> ラベル・モード / スペース ムシ スル (チカンスル) </div>	ラベル・モード中のスペースコードの処理方法を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ● ムシ スル (チカンスル)：スペースコードは無視して置換コードを使用します。 ● ムシ シナイ：スペースコードをそのまま使用します。
26	ラベルコマンドの有効範囲 5577メニュー <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> ラベルコマンド / ギョウトウデ キョウトウ デ </div>	ラベルコマンドが有効な範囲を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ● ギョウトウデ：行の先頭でコマンドを受け付けます。 ● ギョウトウイガイデモ：行の先頭以外でもコマンドを受け付けます。
27	漢字コードの選択 5577メニュー <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> カンシコード / シン シン </div>	漢字コードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ● シン：JIS90 ● キュウ：JIS78

注：ラベル・モードの拡張機能について

拡張機能は、ラベル・モードにおける逆改行動作を抑制します（必ずしもすべての逆改行動作を解消できるわけではありません）。

ラベル・モードのプログラミングについては、JBコマンドオペレーションガイド第4章「ラベル印刷の注意事項」を参照の上、逆改行動作が入らないように設計してください。

また、ラベル・モードのプログラミングによっては、印刷を開始しない場合があります。この場合は拡張モードを無効（「シヨウスル」に設定）にしてください。

ノーマルモードと拡張モードの機能

No.	項目	ノーマルモード	拡張モード
1	PE処理	オーバーライド印刷	以下の2通りから選択 ● オーバーライド印刷 ● TOF印刷
2	逆改行条件	TOFでの逆改行コマンド無効	TOFでの逆改行コマンド有効
3	印刷停止条件	印刷中に印刷可スイッチを押下すると、直ちに印刷を停止します。	以下の2通りから選択 ● 印刷中に印刷可スイッチを押下すると、直ちに印刷を停止します。 ● 印刷中に印刷可スイッチを押下すると、TOFまで印刷後、印刷を停止します。

第 3 章

用紙のセットと交換

印刷用紙のセット.....	3-2
印刷用紙の交換.....	3-7
用紙厚の調整.....	3-9
印刷位置の調整.....	3-10
印刷開始位置の調整.....	3-10
用紙の上下方向の調整.....	3-11
用紙の左右方向の調整.....	3-13
用紙張力の調整.....	3-16

印刷用紙のセット

この項では、プリンターに用紙をセットし、用紙の種類とTOF位置を合わせる方法について説明します。

注意

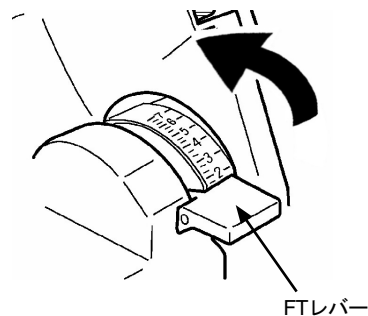


トップカバーを開けたときに、リボンドライブが回転している場合は、服の袖などが巻き込まれないように注意してください。また、リボンドライブのギア部に手を触れないでください。

1 プリンターを印刷不可状態にする

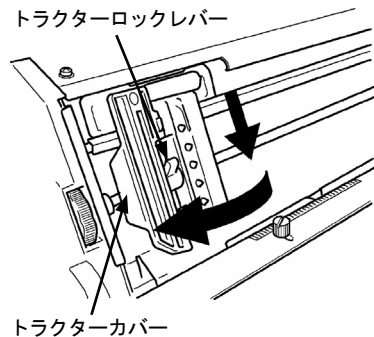
印刷可 スイッチを押し、プリンターを印刷不可状態にします。印刷可ランプが消灯していることを確認してください。

2 トップカバーを開け、FTレバーを一番奥の位置まで押す プラテンを開けて、用紙セット可能な状態にします。



3 トラクターカバーを開ける

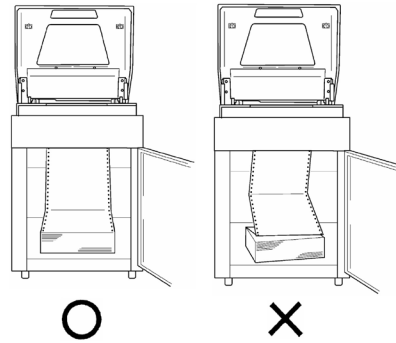
左右のトラクターロックレバーを下に倒し、トラクターカバーを開けてください。



4 フロントドアを開け、用紙収納部に用紙を置く

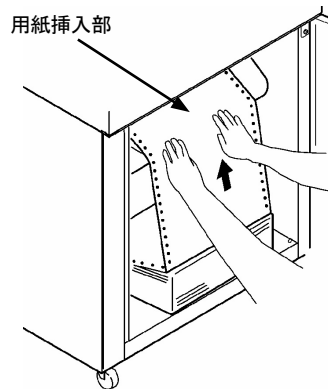
フロントドアを開けてください。用紙を箱から出し、用紙が斜めにならないように用紙収納部に正しく置いてください。

用紙を箱に入れたまま用紙収納部に置くと、用紙ジャムの原因となりますので、必ず箱から出して用紙をセットしてください。



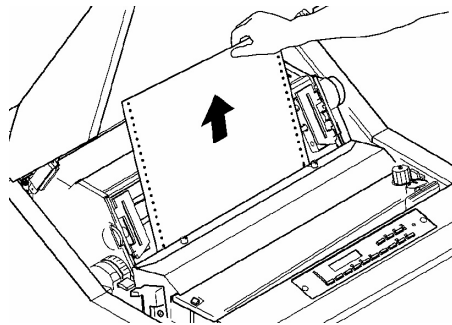
5 用紙を挿入する

用紙の先端を用紙挿入部から挿入し、用紙がトラクターに届くまで押し上げてください。



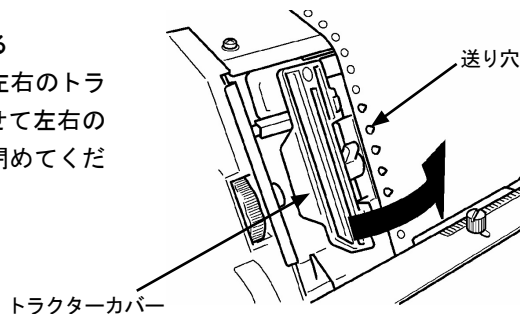
6 用紙を引き上げる

トラクター部まで押し上げた用紙を、セットしやすい位置まで引き上げます。



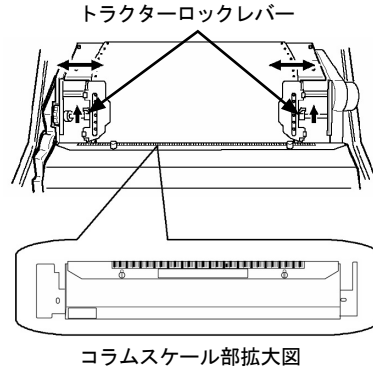
7 トラクターカバーを閉める

用紙両端の送り穴を左右のトラクターのピンにあわせて左右のトラクターカバーを閉めてください。

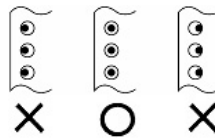


8 用紙の位置を調整する

コラムスケールを参照しながらトラクターを動かして左右の用紙位置を調整し、左右のトラクターロックレバーを上方向に倒しトラクターを固定します。



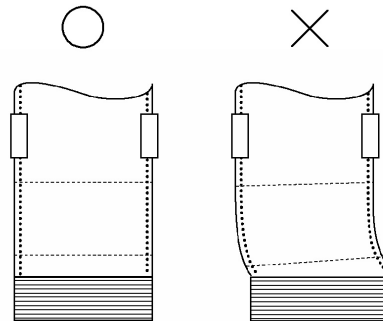
このとき、用紙を強く張りすぎたり、ゆるめすぎたりしないようにしてください。



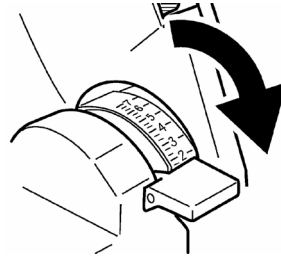
- 用紙はトラクターと平行になるようにセットしてください。
- コラムスケールの目盛り1～136の間で印刷できます。
- 左側のトラクターは、コラムスケール目盛り6のところまで動かせます。

9 用紙収納部の用紙の位置を、トラクターにセットした用紙の位置に合わせる

用紙が斜めになったり、極端に後ろにセットすると印刷時に用紙に負荷がかかりジャムの原因となります。用紙は、用紙収納部に正しくセットしてください。



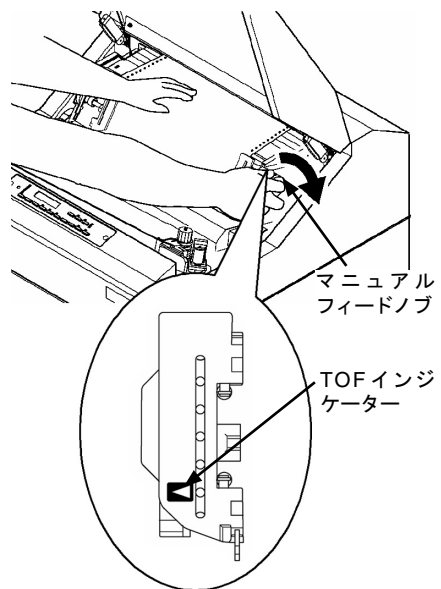
- 10** FTレバーの位置を設定する
 FTレバーを手前に引き、下表を参照してFTレバーを最適な位置に設定してください。



FTレバー設定の目安

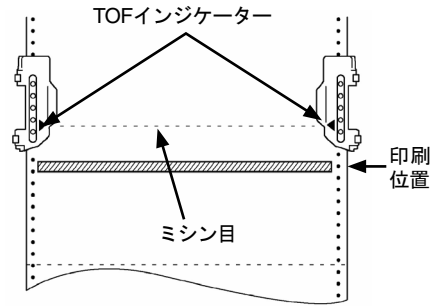
印刷用紙の種類		FTレバー設定位置
1P	55～70 kg	1～2
	90～110 kg	2～3
2P	30～45 kg	1～2
3P	30～34 kg	2～3
4P	30～34 kg	3～4
5P	30～34 kg	3～5
6P	30～34 kg	4～6
7P	30～34 kg	4～6
8P	30～34 kg	4～7

- 11** マニュアルフィードノブを回して、TOFインジケータに用紙ミシン目を合わせる

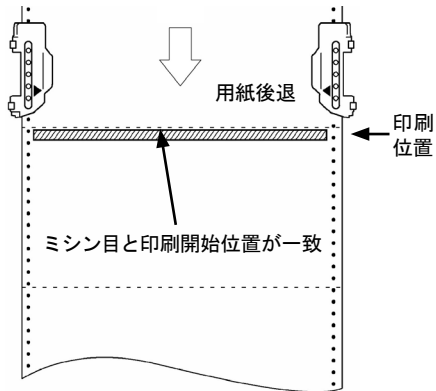


12 印刷開始位置をセットする

先頭行/項目選択 スイッチを1秒以上押してください。



用紙が印刷開始位置まで後退します。



⚠ 注意



- 最初の用紙ミシン目をTOFインジケータに合わせてください。
- **先頭行/項目選択** スイッチを2回以上押すと、用紙がトラクターから外れて、用紙ジャムが起こる場合があります。

13 トップカバーを閉める

注意



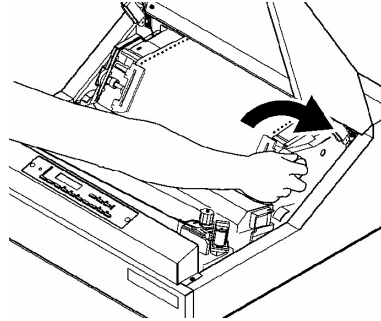
- トップカバーを閉めないまま印刷を開始すると、用紙先頭ページが飛び出して、用紙ジャムの原因となることがあります。
- 厚手の用紙を使用するときにFTレバーを極端に小さい値に設定すると、用紙ジャムやリボンジャムなどの障害となるばかりでなく、プリンターの故障になります。

印刷用紙の交換

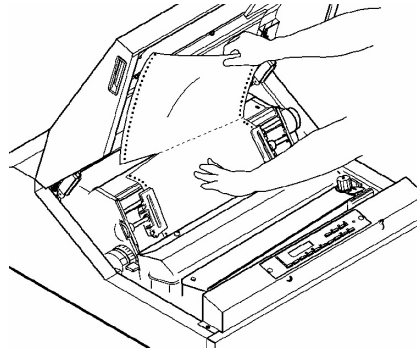
プリンターの電源がオンの状態では、操作パネルの印刷可ランプが消灯していることを確認してください。

印刷可ランプが点灯しているときは、**印刷可** スイッチを押し、印刷可ランプを消灯してください。

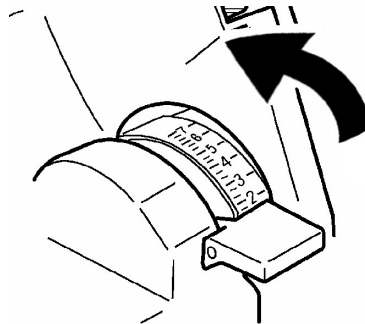
- 1** 用紙を切断位置まで送る
操作パネルの **改ページ** スイッチとマニュアルフィードノブを使って用紙を切断しやすい位置まで送ってください。



- 2** 用紙をマシン目の部分で切り取る

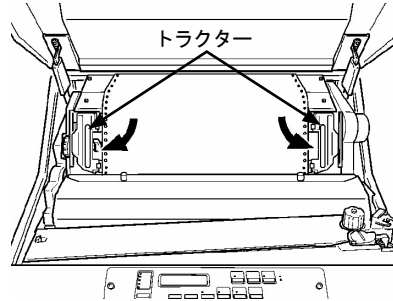


- 3** FTレバーを一番奥の位置まで押す



4 用紙を外す

左右のトラクターカバーを開けてトラクターから用紙を外し、用紙挿入部へ送り込んで用紙を取り外してください。このとき、用紙のミシン目をリボンセパレーターに引掛けないように注意深く用紙を取り外してください。



5 用紙をセットする

本章「印刷用紙のセット」の手順に従って新しい用紙をセットしてください。

用紙厚の調整

FTレバーを使用して、用紙厚を調整します。

1 FTレバーを設定する

設定の目安は「印刷用紙のセット」手順10 (3-5ページ) を参照。

- 実際の設定位置は、事前にテスト印刷 (第5章「テスト印刷」参照) を行い、印刷結果を見て最適な位置を決めてください。
- 鮮明な印刷結果を得るために、3部紙以下の用紙を推奨します。

注意

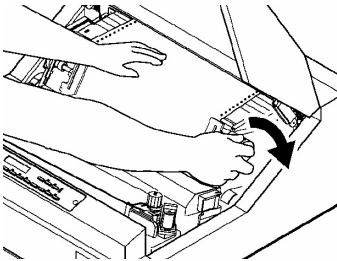


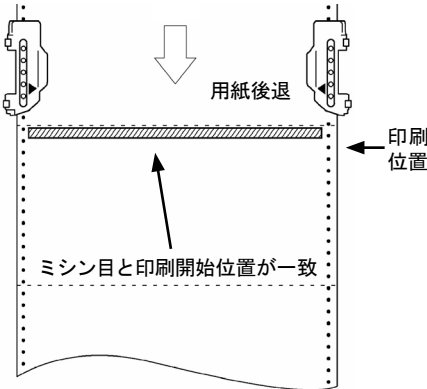
- 厚手の用紙を使用するときにFTレバーを極端に小さい値に設定しないでください。用紙ジャムやリボンジャムなどの障害となるばかりでなく、プリンターの故障になります。
- 印刷が薄くなった時に、FTレバーで濃度の調整を行わないでください。リボンが切れる原因となります。

印刷位置の調整

印刷開始位置の調整

- 1** プリンターを印刷不可状態にする
 操作パネルの印刷可ランプが消灯していることを確認してください。
 印刷可ランプが点灯しているときは、**印刷可** スイッチを押し、印刷可ランプを消灯してください。
- 2** トップカバーを開ける
- 3** マニュアルフィードノブを回して、TOFインジケータに用紙ミシン目を合わせる


- 4** 印刷開始位置をセットする
先頭行/項目選択 スイッチを1秒以上押してください。用紙が印刷開始位置まで後退します。


- 5** プリンターを印刷可能状態にする
印刷可 スイッチを押してください。印刷可ランプが点灯します。

注意



- 最初用の紙ミシン目をTOFインジケータに合わせてください。
- **先頭行/項目選択** スイッチを2回以上押すと、用紙がトラクターから外れて、用紙ジャムが起こる場合があります。

用紙の上下方向の調整

文字が上寄りに印刷されているとき

下図のように、文字が上寄りに印刷される場合は、以下の手順で調整します。

年	月	日	金額
98	3	15	6,500
98	3	30	9,800
98	4	10	4,733

- 1** プリンターを印刷不可状態にする

操作パネルの印刷可ランプが消灯していることを確認してください。印刷可ランプが点灯しているときは、**印刷可** スイッチを押し、印刷可ランプを消灯してください。
- 2** **▲微調** スイッチを押して上方向に用紙を移動する

▲微調 スイッチを押す毎に、用紙が約0.14mm前進します。
- 3** プリンターを印刷可能状態にする

印刷可 スイッチを押してください。印刷可ランプが点灯します。

文字が下寄りに印刷されているとき

下図のように、文字が下寄りに印刷される場合は、以下の手順で調整します。

年	月	日	金額
98	3	15	6,500
98	3	30	9,800
98	4	10	4,733

- 1** プリンターを印刷不可状態にする

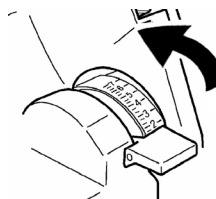
操作パネルの印刷可ランプが消灯していることを確認してください。印刷可ランプが点灯しているときは、**印刷可** スイッチを押し、印刷可ランプを消灯してください。
- 2** **▼微調** スイッチを押して下方向に用紙を移動する

▼微調 スイッチを押す毎に、用紙が約0.14mm後退します。

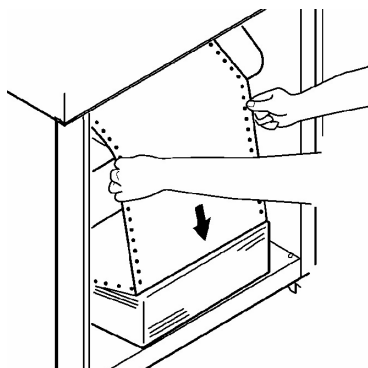
3 用紙のたるみを取る

下方向に用紙を移動した場合は用紙がたるみます。以下の手順でたるみを取ってください。

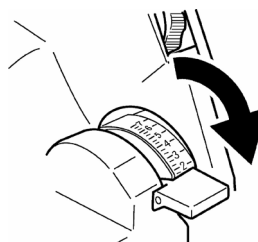
FTレバーを一番奥の位置まで押しします。



用紙を静かに下に引っ張ります。



FTレバーを元の位置に戻します。



4 プリンターを印刷可能状態にする

印刷可 スイッチを押してください。印刷可ランプが点灯しています。

用紙の左右方向の調整

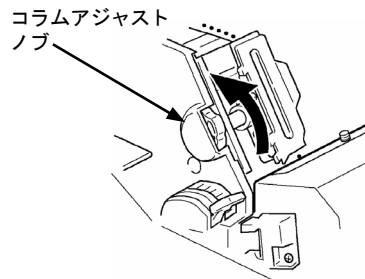
文字が右寄りに印刷されているとき

下図のように、文字が右寄りに印刷される場合は、以下の手順で調整します。

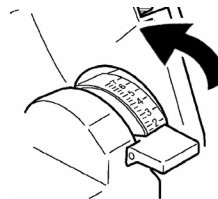
年	月	日	金額
98	3	15	6,500
98	3	30	9,800
98	4	10	4,733

- 1 プリンターを印刷不可状態にする
操作パネルの印刷可ランプが消灯していることを確認してください。印刷可ランプが点灯しているときは、**印刷可** スイッチを押し印刷可ランプを消灯してください。

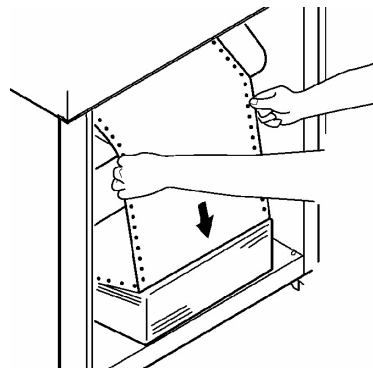
- 2 コラムアジャストノブを上に戻して用紙を右へ移動する



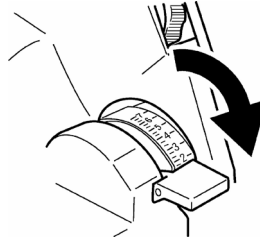
- 3 FTLレバーを一番奥の位置まで押す



- 4 用紙を静かに下に引っ張る



5 FTレバーを元の位置に戻す



6 プリンターを印刷可能状態にする

印刷可 スイッチを押してください。印刷可ランプが点灯します。



- コラムアジャストノブの最大調整範囲は3mmです。
- 左右のずれが3mmを越える場合、トラクターを動かして用紙の位置を調整してください。その後、コラムアジャストノブを回して微調整してください。
- 用紙の左右の位置を大幅に移動した場合は、トラクター部と用紙収納部の用紙の左右の位置を合わせてください。左右の位置がずれていると用紙のジャムの原因になります。

文字が左寄りに印刷されているとき

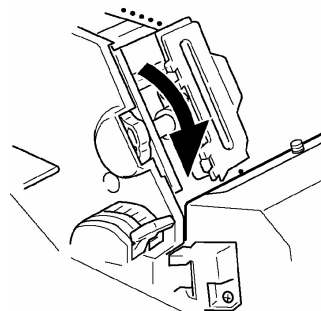
下図のように、文字が左寄りに印刷される場合は、以下の手順で調整します。

	年	月	日	金額
	98	3	15	6,500
	98	3	30	9,800
	98	4	10	4,733

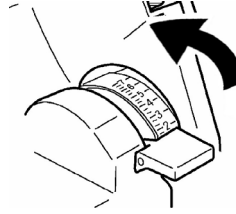
1 プリンターを印刷不可状態にする

操作パネルの印刷可ランプが消灯していることを確認してください。印刷可ランプが点灯しているときは、**印刷可** スイッチを押し印刷可ランプを消灯してください。

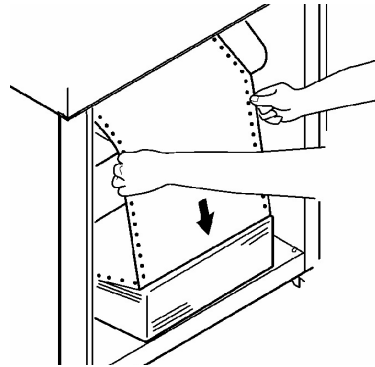
2 コラムアジャストノブを下に回して用紙を左へ移動する



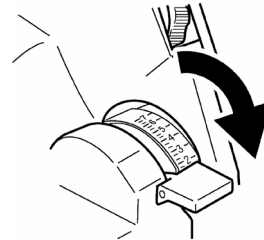
3 FTレバーを一番奥の位置まで押す



4 用紙を静かに下に引っ張る



5 FTレバーを元の位置に戻す



6 プリンターを印刷可能状態にする

印刷可 スイッチを押してください。印刷可ランプが点灯します。



- コラムアジャストノブの最大調整範囲は3mmです。
- 左右のずれが3mmを越える場合、トラクターを動かして用紙の位置を調整してください。その後、コラムアジャストノブを回して微調整してください。
- 用紙の左右の位置を大幅に移動した場合は、トラクター部と用紙収納部の用紙の左右の位置を合わせてください。左右の位置がずれていると用紙のジャムの原因になります。

用紙張力の調整

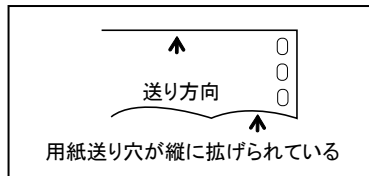
印刷したあとに用紙の送り穴が、縦または横方向に広がっている場合は、用紙張力の調整が必要です。以下の手順に従って、調整を行ってください。

注意

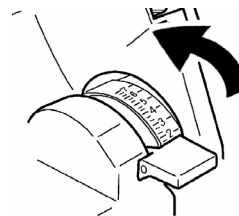


用紙の送り穴が広がられた状態で使用しますと用紙ジャムが発生する可能性があります。

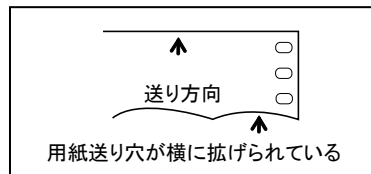
用紙の送り穴が縦に広がられた場合



- 1 FTLレバーを一番奥の位置まで押す
直らない場合は、保守員に連絡してください。



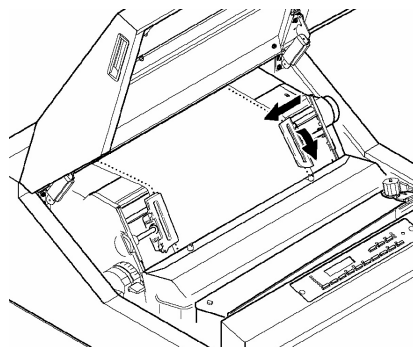
用紙の送り穴が横に広がられた場合



- 1 プリンターを印刷不可状態にする
操作パネルの印刷可ランプが消灯していることを確認してください。印刷可ランプが点灯しているときは、**印刷可** スイッチを押し、印刷可ランプを消灯してください。

- 2** **トラクターのロックを解除する**
トップカバーを開けてください。右トラクターのトラクターロックレバーを下に倒してトラクターのロックを解除してください。

- 3** **用紙の張りを調整する**
右トラクターの位置を調整して用紙の張りをやや弱くしてください。



- 4** **右トラクターのロックレバーを上側に倒してトラクターを固定する**

第4章

用紙について

この章では、本プリンターで印刷できる用紙と取り扱い上の注意点について説明します。

使用できる用紙について	4-2
連続帳票用紙	4-3
一般用紙（複写紙を含む）	4-13
ラベル用紙	4-15
とじ孔の開けかた	4-18
プレプリント用紙を使用するとき	4-19
取り扱い上のご注意	4-20
再生紙の利用について	4-21
再生紙の特徴	4-22
使用できない用紙	4-24
帳票設計時のご注意	4-26
印刷禁止区域および印刷非推奨区域	4-27

使用できる用紙について

本プリンターで使用できる用紙は下記のとおりです。ご確認のうえご使用ください。

L5270 使用可能連続用紙一覧

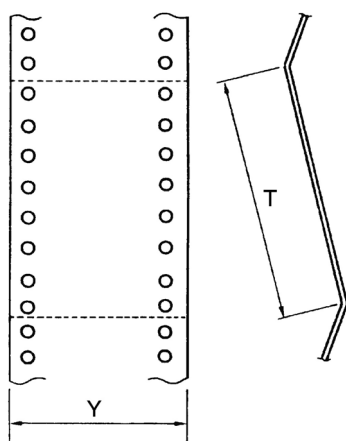
用紙の種類・名称	特徴		使用可否
普通紙	上質紙	複写可能処理を施していない原紙。	○
	再生紙	古紙を利用したもの。	○
複写紙	裏カーボン紙	原紙の裏にカーボンを塗布して重ね合わせたもの。	○
	ケミカルカーボン紙(化学感圧紙)	原紙に特殊な化学薬品処理をして重ね合わせたもの。	○
	ワнтаムカーボン紙	複写可能処理を施していない用紙の間にカーボン紙を挟み込んだものであるもの。	○
はがき用紙	はがき用として作成された厚手の用紙。		—
ラベル用紙	原紙の裏側にのりが塗布されており、はく離可能なシール状の用紙。		○
封筒用紙	重ね合わせた用紙の一部が封筒状にのり付けされたもの。		—
宅配伝票	おおむね6～8枚の複写紙を重ね合わせたもので、一部にはがき、ラベル紙等を重ね合わせたものがあります。		○
OA和紙	OA用の和紙。		—

連続帳票用紙

このプリンターで使用できる連続帳票用紙は、次のとおりです。

用紙の寸法

連続帳票用紙の寸法を下图に示します。



記号	寸法
Y (用紙幅)	89 ~ 406 (3.5 ~ 16インチ)
T (折りたたみ長さ)	101 ~ 305 (4 ~ 12インチ)

用紙枚数と連量

オリジナルを含む用紙の構成枚数と用紙の厚さ（連量）の組み合わせは、下表のとおりです。下表以外の用紙の組み合わせでは、用紙送り精度の乱れなどがより発生しやすくなります。

連量の単位: kg

用紙種類	複写枚数	枚数							
		1枚目	2枚目	3枚目	4枚目	5枚目	6枚目	7枚目	8枚目
普通紙	1枚	55~110							
裏カーボン紙	2枚	34~45	34~45						
	3枚	34	34	34					
	4枚	-34	-34	-34	-34				
	5枚	-34	-34	-34	-34	-34			
	6枚	-34	-34	-34	-34	-34	-34		
	7枚	-34	-34	-34	-34	-34	-34	-34	
	8枚	-34	-34	-34	-34	-34	-34	-34	-34
	ケミカルカーボン紙	2枚	30~43	30~43					
3枚		30~34	30~34	30~34					
4枚		(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)				
5枚		(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)			
6枚		(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)		
7枚		(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)	
8枚		(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)
ワнтаイムカーボン紙		2枚	30~34	30~34					
	3枚	30~34	30~34	30~34					
	4枚	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)				
	5枚	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)			
	6枚	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)	(30~34)			

- 注1 用紙の重ね合わせ枚数は、用紙の種類によって異なり、最大は8部紙（オリジナル含む）ですが、鮮明な印刷を得るために3部紙以下の用紙を推奨します。
- 注2 () 内の用紙は、高濃度モードでの使用例を示しています。
- 注3 連量とは用紙の寸法を示す四六判（788mm×1091mm）1000枚当たりの重量をkg表示したものです。
- 注4 ワнтаイムカーボン複写用紙に使用するカーボン紙は11kgの厚さを使用してください。
- 注5 上質紙は、インパクト用紙の使用を推奨します。LBP用紙は使用した場合、用紙の性質上静電気の影響を受けやすく、用紙走行時の負荷が増大して用紙ジャムが発生しやすくなります。
- 注6 紙質は、上質紙、発色型ノーカーボン用紙、複写用紙（裏カーボン紙）とします。いずれも用紙の原紙の組織は均一且つ不透明で、特に伸縮が少なく、印刷に適するものである必要があります。
- 注7 用紙の厚さは、次の値を満足させてください。
 1部紙 : 0.15mm以下（110kg紙）
 複写紙の合計：0.5mm以下
 ただし0.2mm以下を推奨します。
- 注8 用紙の連量オーバーや厚さオーバーは、印刷鮮明度や複写性の低下、印刷汚れ、紙送り系への過負荷に伴う用紙障害を誘発する場合があります。

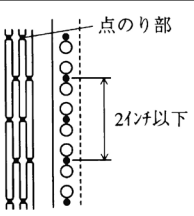
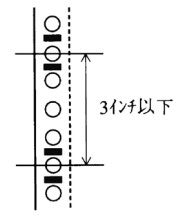
注9 紙質は用紙の強度や用紙の腰の強さと強い相関があり、プリンターの高速紙送り動作時の耐久性や送り性能に非常に影響があります。できるだけ品質の良い用紙をご使用ください。

注10 用紙の印刷面はなめらかなほど印刷品質は向上します。

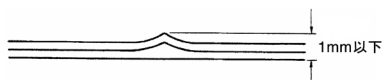
注11 段差紙、プレプリント紙、特殊帳票を作成する場合には、大量に発注する前に少量（1～2箱）作成し、プリンターで出力し、不具合がないことを確認してください。

用紙のとじかた

連続帳票用紙の重ね合わせのとじ方は、「点のり」とじにしてください。のり付け方法にはいろいろありますが、折り曲げやすいように点のりで、各層間で交互の位置にのり付けする方法をおすすめします。また、両端とも同じ方法でとじてください。

綴じ方法	適用する用紙枚数	備考
<p>点のり」とじ</p> 	8枚まで	<ul style="list-style-type: none"> ● 本プリンターに最も適したとじ方です。 ● 左の図は、帳票の片側のみ示していますが、実際には両側をのり付けしてください。
<p>紙ホチキス</p> 	3枚まで	<ul style="list-style-type: none"> ● 用紙枚数が多くなるほど、用紙層ズレが出やすくなります。 ● 左の図は、帳票の片側のみ示していますが、実際には両側を紙ホチキスでとじてください。

注1 完成した用紙の折りたたみ部分を平らに伸ばしたときのふくらみは、下図に示すように1mm以下になるようにしてください。

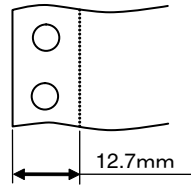


注2 インクリボンを損傷したりプリンターを損傷するので、金属ホチキスとじは使用しないでください。

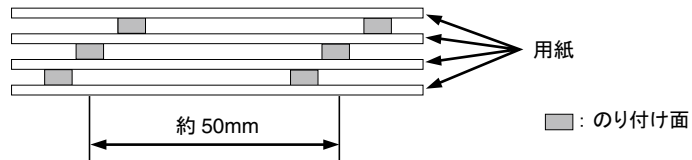
注3 帳票のスプロケット穴の層間でのズレは、0.4mm以下のものを使用してください。

注4 糊付けについては以下のように行ってください。

1. 糊付けは点付け（点糊付け）とし、紙端より12.7mm以内で行ってください。
ただし、送り孔部から糊がはみださないようにしてください。



2. 糊付けピッチは送り孔4～5個（約50mm）おきにしてください。
3. 糊付けによる用紙の厚さの変化は0.05mm以内としてください。また糊付け糊が同一個所に重ならない方法を推奨いたします。

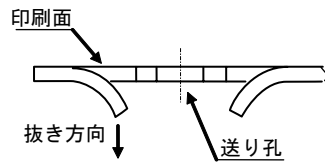


4. 糊付けは均一でシワがないようにしてください。

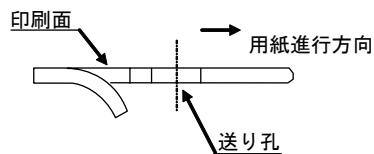
注5 紙ホチキスは以下のように行ってください。

1. シングル式よりダブル式の方が用紙結合は確実です。ダブル方式を推奨します。

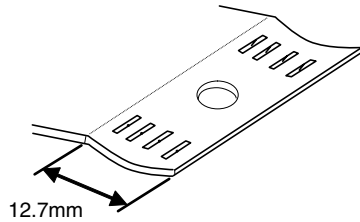
ダブル式：○



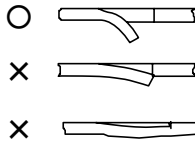
シングル式：×



2. 紙ホチキスの爪は4本とし、紙端より12.7mm内にしてください。
3本以下のものは使用しないでください。



3. 紙ホチキスは充分強く抜くようにしてください。

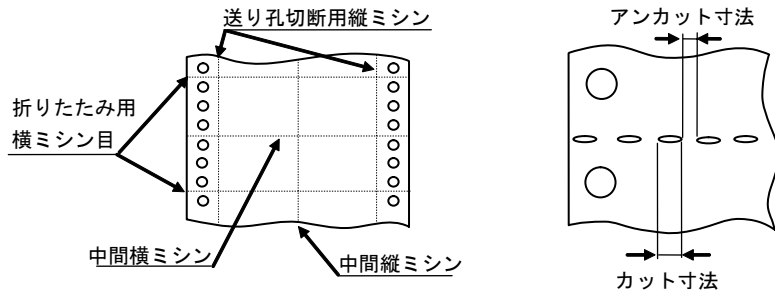


4. 紙ホチキスの抜きピッチは送り孔4～5個(約50mm) おきにしてください。
5. 紙ホチキスは送り孔やミシン目や紙端に絶対干渉しないようにしてください。
6. 紙ホチキスの抜き方向は印刷面(最上層紙側)から行ってください。
- 注6 プリンターが複写紙を正しく印刷するために重ね合わせの方法とその精度、印刷および用紙の収縮、加工精度は重要な条件です。これらはプリンターの印刷結果に影響するため充分注意する必要があります。またこれらの影響を考慮した帳票設計も必要です。
- 注7 紙ホチキスは層間ズレが特に大きいため注意する必要があります。層間ズレが大きくなると用紙のジャムやジャム検出センサーの誤検出を発生させる場合がありますので極力小さくしてください。
- 注8 上ホチキスの抜けが悪いとリボンセパレーターと干渉し、用紙ジャムやセパレーター破損の原因となります。
- 注9 連続糊付け(線糊付け)は各用紙の精度差や収縮率の差でしわがよるので好ましくありません。
ワнтаイムカーボン紙は用紙とカーボン紙の収縮率に大きな差があるためカーボン紙の送り孔はやや大きめにしてください。またカーボン紙は片側のみ糊付けもしくは紙ホチキスとしてください。

ミシン目の入れ方

ミシン目の入れ方によっては、用紙送りに悪影響を与えることがあります。特に1枚用紙の場合、ミシン目を強く入れると使用中にミシン目から破けることがあります。ミシン目の入れ方は、次のようにしてください。

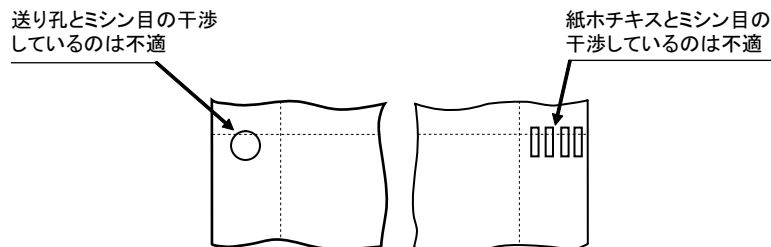
- (1) ミシン目は、横ミシンと縦ミシンがあります。横ミシンは折りたたみ寸法や帳票の縦寸法単位に送り孔のセンターラインに対し直角方向に入れてください。
- (2) ミシン目のカットとアンカットは以下のようにしてください。



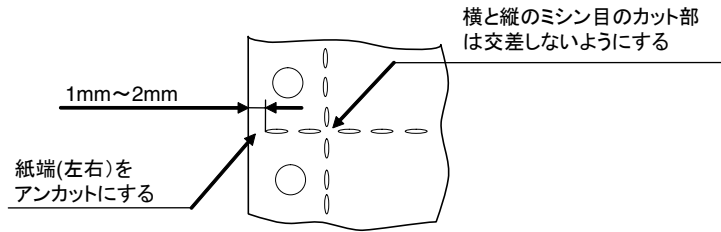
ミシン目		アンカット寸法	カット寸法
横ミシン	折りたたみ用横ミシン	1mm以上	2mm～3mm
	中間横ミシン目	1mm以上	2mm以下
縦ミシン	送り孔切断用縦ミシン目	1mm以上	2mm～3mm
	中間縦ミシン	1mm以上	2mm以下

- 注： ● アンカット寸法が1mm以下になると、用紙は破断しやすいので注意してください。
- ミシン目の引っ張り強さ90～200g/mmを推奨します。

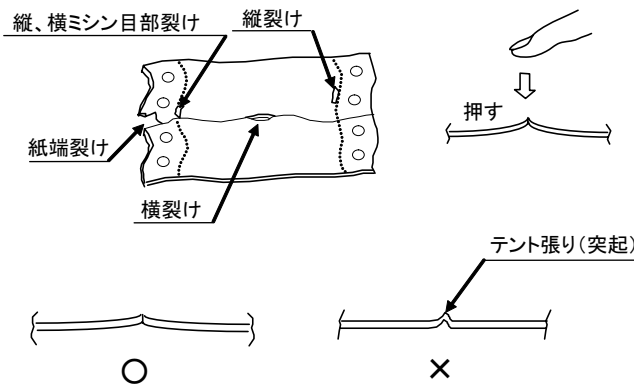
- (3) ミシン目は、送り孔や紙ホチキスなどと干渉しないようにしてください。



- (4) 切断効率を妨げることなくミシン目部の強度を向上させるため、次の様な処置をしてください。



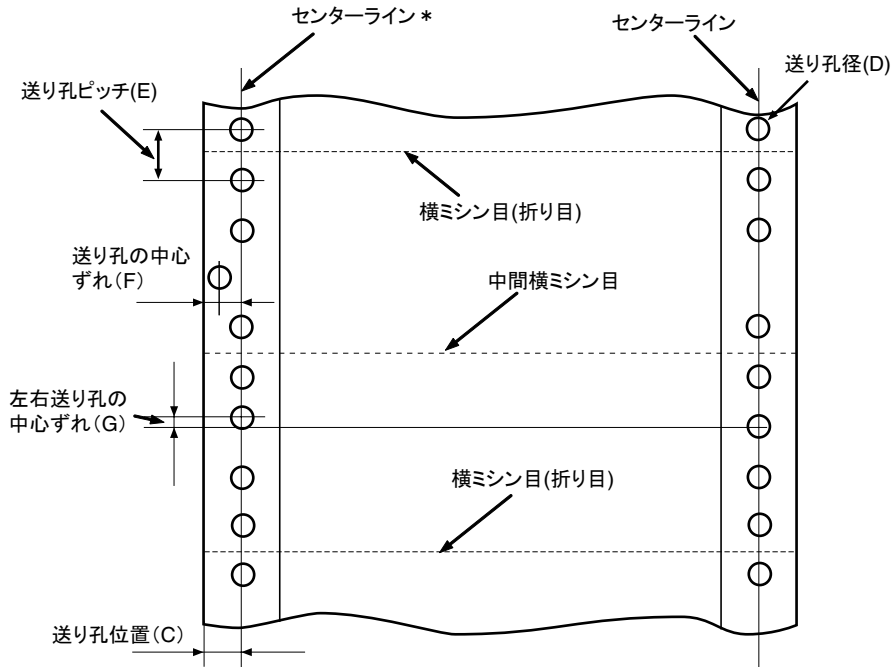
- (5) 帳票出来上がり時、下図のような状態がないようにしてください。



ミシン目の裂け目とテント張り

- 注1 中間ミシン目は必要最小限にしてください。多く入れすぎると用紙の腰が弱くなり、折りたたみが悪くなったり、用紙のジャムが発生する場合があります。特に中間縦ミシン目はいれない方が安定な動作ができます。
- 注2 横ミシン目を入れる場合は、用紙端の裂け防止のため用紙両端をアンカットにしてください。
- 注3 テント張り(突起)が大きい用紙と用紙ジャムやミシン目前後での印刷不良が発生しやすくなります。

送り孔

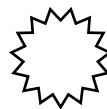


* : 送り方向に254mm離れた任意の2つの送り孔の中心を結ぶ線分

- (1) 送り孔の位置 (C) : 送り孔のセンターラインと端辺の距離Cは、 $C=6.0\pm 0.7\text{mm}$
- (2) 送り孔の直径 (D) : 送り孔の直径Dは、 $D=4.0\pm 0.1\text{mm}$
ただし、孔の縁が菊状になっている送り孔は、最小直径が $4.0\pm 0.1\text{mm}$ 、最大直径が 4.5mm を超えないようにしてください。



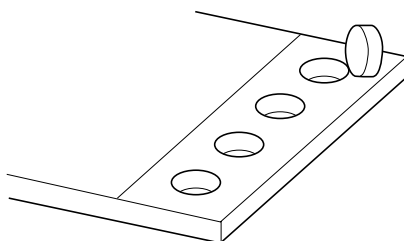
丸孔



菊丸

- (3) 送り孔のピッチ (E) : 隣接する2つの送り孔ピッチEは次のとおりとします。
 $E=12.7\pm 0.05\text{mm}$
- (4) 送り孔のピッチの累積誤差は、254mm離れた任意の二つの送り孔の間で $\pm 0.3\text{mm}$ を超えないようにしてください。
- (5) 送り孔の中心のずれ (F) : 送り孔のセンターラインに対する左右のずれの最大許容値Fは、 0.1mm とします。

- (6) 左右の送り孔の中心ずれ (G) : 左右の任意の送り孔のセンターラインに垂直な直線と、それに対応する右側の送り孔のセンターラインに垂直な直線とのずれの最大許容値Gは、0.15mmとします。
- (7) 左右のセンターラインの傾き : 左右のセンターラインを平行に移動して一方の端点と重ねたとき、他方の2端点間の距離は0.15mm以内とします。
- (8) 送り孔は必ず用紙の左右両側に入れ、送り孔の抜きかすは絶対にないようにしてください。



送り孔の抜きかす



お願い

- 送り孔の位置や送り孔の寸法精度が悪いと帳票印刷制度や印刷結果における字並びや改行精度が悪くなるばかりか、用紙ジャムを発生させるので注意する必要があります。
- 抜きかすがあると、印刷中にその抜きかすがインクリボンと用紙との間に入り、脱字や脱ドットとなる場合があるので抜きかすが残らないように注意してください (抜きかすが残っている場合は用紙業者に改善してもらってください)。

用紙の重ね合わせ枚数（用紙部数）と連量

- (1) 用紙の重ね合わせ枚数は、用紙の種類によって異なり、最大は、8部紙（オリジナル含む）ですが、3部紙まで推奨します。
- (2) 連量とは用紙の780mm×1091mm（四六判）1,000枚当たりの質量をkg表示したものです。用紙連量は30、34、40、43、45、55、70、90、110kgから選んでください。
- (3) 用紙部数に対する紙質、質量は下表によります。

種類 紙質 用紙部数	1部紙	感圧紙 (発色型ノーカーボン用紙)	裏カーボン紙 (裏カーボン複写用紙)	中カーボン紙 ^(注1)
	上質紙 ^(注2)	感圧紙 (ノーカーボン用紙)	複写紙	上質紙
1	55～110	—	—	—
2	—	30～43	34～35	30～34
3	—	30～34	34	30～34
4	—	(30～34)	—34	(30～34)
5	—	(30～34)	—34	(30～34)
6	—	(30～34)	—34	(30～34)
7～8	—	(30～34)	—34	—

() 内の用紙は複写性が低下するので、極力使用しないでください。

注1 ● 中カーボン紙（ワнтаイムカーボン複写用紙）に使用するカーボン紙は11kgの厚さを使用してください。

● 鮮明な印刷を得るために3部紙以下の用紙を推奨します。

注2 上質紙は、インパクト用紙の使用を推奨します。

LBP用紙は使用した場合、用紙の性質上静電気の影響を受けやすく、用紙走行時の負荷が増大して用紙ジャムが発生しやすくなります。

(4) 紙質は、上質紙、感圧紙、複写紙（裏カーボン紙）とします。

いずれも用紙の原紙の組織は均一かつ不透明で、特に伸縮が少なく、印刷に適するものである必要があります。

(5) 用紙の厚さは、次の値を満たすものとします。

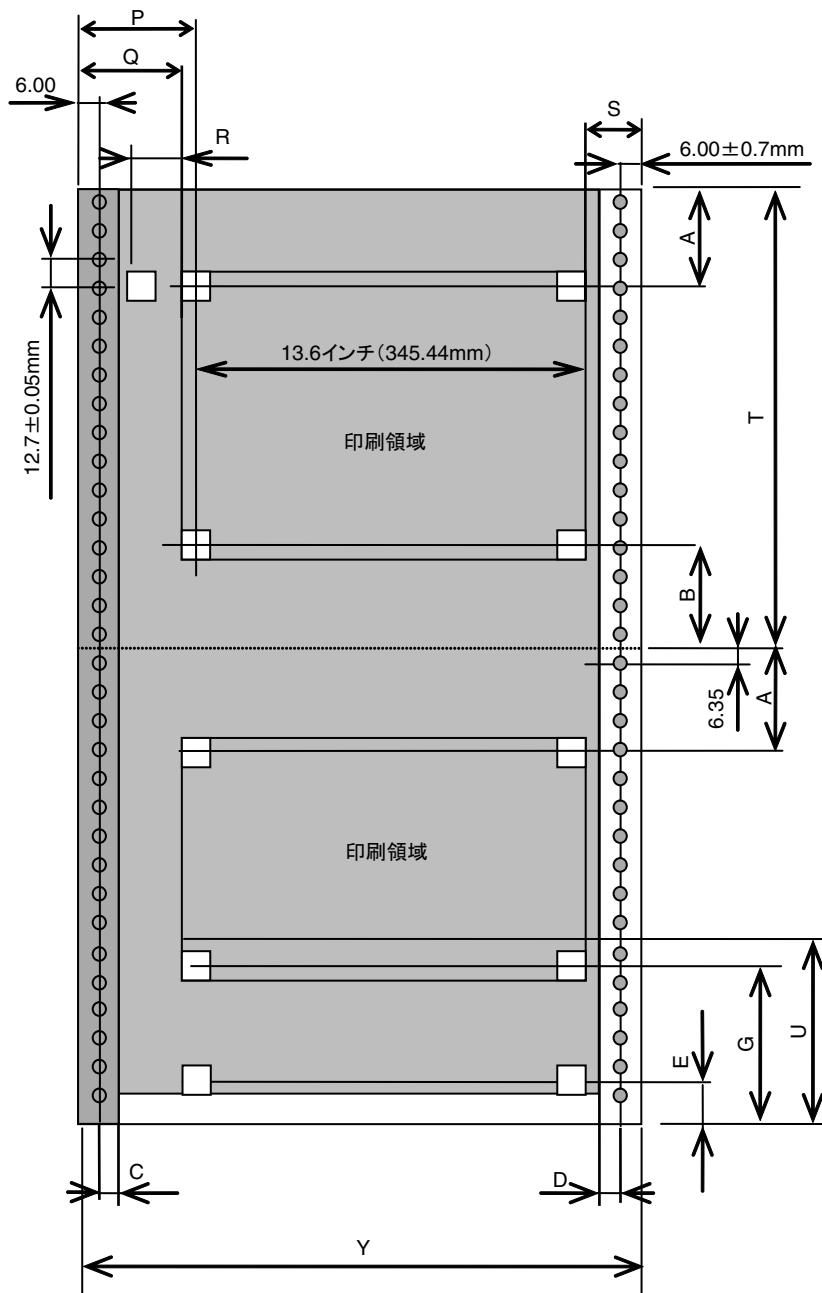
1部数 : 0.15mm以下（110kg紙）

複写紙の合計 : 0.5mm以下 ただし0.2mm以下を推奨します。

一般用紙（複写紙を含む）

用紙サイズおよび印刷領域

連続帳票用紙の印刷領域を下図に示します。



各部の寸法

記号	項目	寸法 (mm)
A	印刷禁止領域	25.4mm
B	印刷禁止領域	25.4mm
C	左端印刷禁止範囲	10mm
D	右端印刷禁止範囲	10mm
E	PE検出 (最小値) ^(注4)	約17mm
G	PE検出 (最大値) ^(注4)	約55mm
U	PE検出位置 ^(注5)	約72mm
Y	用紙幅	89mm ~ 406mm
T	用紙長さ ^(注3)	101mm ~ 305mm
P	1文字目印刷位置 (文字中心) (トラクター位置を左端に設定した場合)	約60mm
Q	左端ドット位置 (トラクターを左端に設定した場合)	約58mm
R	最左端ドット位置 用紙幅406mm使用時:約30mm	用紙幅381mm使用時:約42mm
S	最右端ドット位置 (トラクター位置を右端に設定した場合)	約30mm

注1 印刷領域外への印刷および最終ページへの印刷は印刷品質を保証できません。

注2 横寸法を小さくすると用紙の折りたたみ性が悪くなるため、横寸法は大きくとってください。

注3 折りたたみ寸法は、最大305mmとし、203mm ~ 279mm (8インチ ~ 11インチ) を推奨します。

また、140mm以下の連続帳票用紙は折りたたみ性向上のため、2ページ以上で折りたたむようにしてください。

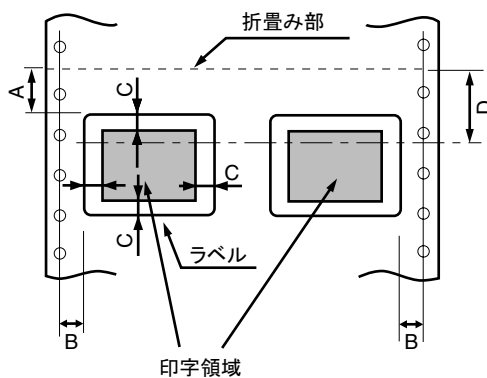
注4 印刷停止位置はメニュー設定により変更可能ですが、用紙下端までの印刷はできません。

注5 用紙終了を検出した場合、データ保証のため印刷速度が低下します。

ラベル用紙

ラベル用紙は、使用する環境や用紙メーカーにより、特性が異なりますので、問題ないことを充分確認の上、使用してください。

用紙サイズおよび印刷領域



記号	寸法 (mm)
A	8.5以上 (1/3インチ)
B	25.4以上 (1インチ)
C	2.54以上 (1/10インチ)
D	25.4 (1インチ) 注

用紙サイズ(台紙)は、一般連続帳票用紙と同じです。

注： Dの場合、範囲内での印刷領域では、多少改行が乱れる場合があります。

用紙厚さ

- 用紙厚さは、ラベル+台紙が0.2mm以下となるようにしてください。
- 台紙の厚さは、0.1mm以下としてください。
- ラベル紙連量はラベル+台紙が135kg以下としてください。
- ラベルの厚さは、0.08mm以下としてください。

ラベルと台紙の接着には下記のような接着剤を使用してください。

(1) 粘着力 : 350g/25mm以上 JIS Z 0237 (180° 引きはがし法)

(2) ポールタック : NO.3以上 JIS Z 0237 (傾斜角30°)

(3) ラベル材質となじみがよくにじみ、はみ出しが少ないこと。

アクリル系(架橋タイプ)を推奨します。

- 注3 ラベル間、およびミシン目とラベル間にスペースを設けてください。
- 注4 ラベル、およびラベル刃型の各コーナーはR=2mm以上としてください。
- 注5 上記項目以外の仕様は「連続帳票用紙」の項目を参照してください。特にミシン目のテント張りについては注意してください。
- 注6 ラベル間の水平方向スペースは5.08mm（1/5インチ）以上設けることを推奨します。

ラベル紙の保管

用紙は温湿度の違いにより伸縮、変形します。比較的伸縮変形が少ないのは温度20°C前後、相対湿度40～60%ですので、この状態で保管してください。

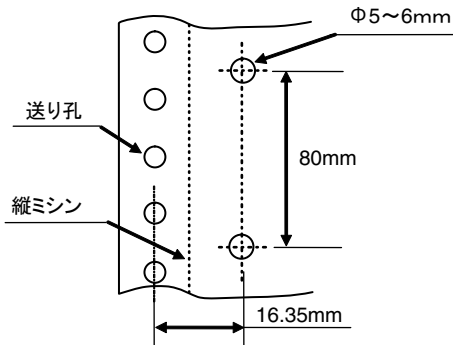
保管状態が不適切な用紙を使用した場合、誤動作の原因となったり、印刷品質を悪くすることがあります。

また、使用後はただちにビニールに包んで保管してください。

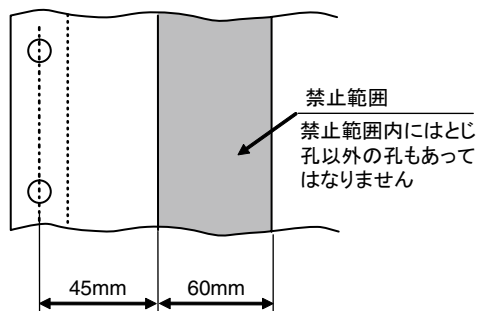
とじ孔の開けかた

印刷領域内にとじ孔を開けないでください。やむをえず印刷領域内にとじ孔をあけるときは、とじ孔部と印刷が重ならないようにし、以下のことを守ってください。また、用紙走行中にとじ孔がひっかかったり、PEセンサーが誤検出する場合がありますので、その際は用紙セット位置をずらしてください。

(1) 縦型2孔



(2) とじ孔開け禁止範囲



注1 とじ孔は印刷機講部に干渉し用紙破れ等が発生することがあるので、1部紙には開けないでください。また、複写紙の場合、最上層紙にもとじ孔を開けないでください。(とじ孔以外の孔についても同様)

注2 とじ孔の抜きかすは出さないようにしてください。(とじ孔以外の孔についても同様)

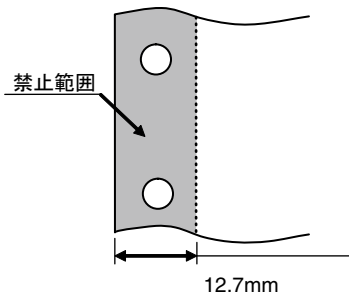
プレプリント用紙を使用するとき

プレプリント用紙(文字や枠などが前もって印刷された用紙)を作成したり、プレプリント用紙を使用したりするときは、次の点に注意してください。「用紙サイズおよび印刷領域に印刷するとき」に示す幅の条件に従ってください。

(1) プレプリント禁止範囲

左側トラクター部に光学式用の紙ジャムセンサーを設けていますので、用紙にプレプリントするときは、以下に示す禁止範囲にはプレプリントをしないようにしてください。

禁止範囲にプレプリントすると、用紙ジャムセンサーが誤検出することがあります。



(2) 用紙の厚さと色

プレプリントの禁止範囲には、光を著しく透過したり、吸収するような紙質のものも使用しないでください。誤って使用すると用紙ジャムセンサーが誤検出することがあります。

取り扱い上のご注意

特殊用紙について

- (1) 紙厚の変化する用紙（段差等のある用紙）は印刷ヘッド損傷の原因となりますので極力使用しないでください。
- (2) 裏カーボン紙の複写は、低温時において、薄くなる場合があります。
- (3) ラベル紙を使用する場合、ラベル紙のはがれを防止するために、プラテンに巻き付けたまま放置しないでください。
- (4) この章に記述した仕様に合わない特殊用紙を使用するときは、用紙づまりなどのトラブルを予防するため、サンプルを作成して十分な試し印刷を行い、使えることを確認してから使用してください。
- (5) 再生紙の種類によってはリボンカセットの寿命が短くなったり、用紙づまりが起きたりすることがあります。このときは、使用を中止して紙質の良いものに変更してください。

用紙の保管および取り扱いについて

用紙を保管したり、取り扱ったりするときは、変形、破損が生じないように注意してください。

- 用紙は、次の場所に保管しないでください。
 - 高温、多湿の場所
 - 直射日光の当たる場所
 - 火気のある場所
- 用紙をプリンター内部にセットしたまま、長時間放置しないでください。

再生紙の利用について

推奨再生紙

製紙メーカー (原反メーカー)	銘柄	用紙の特徴	購入先名 (加工メーカー)
王子製紙(株)	<ul style="list-style-type: none"> ● 再生紙NIP ● OKリサイクルフォームNIP 	古紙配合率:70%	小林記録紙(株) 大日本印刷(株)
日本製紙(株)	シルバーリサイクルNIP	古紙配合率:70%	小林記録紙(株) トッパン・フォームズ(株)
王子製紙(株)	OK フォームグリーン100	古紙配合率:100%	小林記録紙(株)
東海パルプ(株)	TRP—NIP	古紙配合率:100%	トッパン・フォームズ(株)

再生紙の仕様

項目	仕様
用紙寸法(用紙サイズ)	用紙幅381mm(15インチ)×用紙長さ79mm(11インチ)
連量	55kg相当紙
用紙の重ね合わせ枚数 (用紙部数)	1部紙(オリジナルのみ)とする。
ミシン目(中間ミシン目)	中間ミシン目(横ミシン目、縦ミシン目)は使用しないこと。

再生紙の特徴

再生紙は、製紙会社によりかなり品質のバラツキがあります。下表に示すように、再生紙の特性上、不具合を発生させやすいため、ご使用にあたっては本書記載の上質紙での規定に加え、運用テストを充分に行って、業務に支障のない運用形態で使用してください。

特徴（上質紙との差）	不具合内容
<ul style="list-style-type: none"> ● 白色度が低い ● 紙粉が多い ● 温度の影響を受けやすい ● 引っ張り強度、剛度が弱い ● 紙厚が厚くなる ● 表面強度が低い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 用紙強度、剛度が弱いため、送り孔ガレによる改行精度への影響や用紙詰まり、ミシン目からの切断の発生。 ● 吸湿しやすいため用紙カール量、しわ、折れが増大による用紙詰まりの発生。 ● 紙粉、抜きカスなどによる印刷品質への影響、各種センサー系の誤検出。 ● 用紙強度、剛度が弱いため、スタック性、折りたたみ性が劣る。

また、再生紙の取り扱いにおいては、次の点もご注意ください。

再生紙の利用環境

常温、常湿の環境でご使用ください。

再生紙の取り扱い

- 現状では、長期保存性に劣るため、保存文書等へのご使用は避けてください。
- 変色しやすいため、できるだけ直射日光は避けてください。
- 紙粉が多いため各機種の取扱説明書に記載されている清掃、点検を確実に実施してください。
- 用紙を装置に装填したままで、長期間放置しないでください。印刷しない場合は用紙を取り外し、ポリエチレンシートに包んで箱に入れて保管してください。

再生紙の購入・保管

- 再生紙は、原料として使用されている古紙によって品質が大きく変化します。このため、再生紙を大量に購入される場合は、事前に実機によるテスト（運用に支障がないことの確認）を実施されることをおすすめします。
- 再生紙は空調された室内に保管し、包装を開封した用紙は速やかに使用してください。また、残った用紙はポリエチレンシートに包んで箱に入れて保管してください。なお、空調がない場合は、使用環境で24時間以上馴染ませてからご使用ください。
- 用紙は、次の場所に保管しないでください。
 - 高温、多湿の場所
 - 直射日光の当たる場所
 - 火気のある場所

紙質

再生紙を使用する場合、用紙の吸湿による剛性低下、紙粉による媒体検出への影響、改行精度の低下などの問題点がありますので、充分確認の上使用してください。

使用できない用紙

次のような用紙は使用しないでください。次のような用紙を使用すると、用紙送りが不安定になり、紙づまり、折れ、および印刷ずれの原因となります。最悪の場合には、印刷ヘッドのピンが折れる可能性もあります。

- 折り目、しわのある紙、湾曲した紙
- 極端に薄い紙または厚い紙（用紙規格を満たさないもの）
- 小さすぎる紙または大きすぎる紙（用紙規格を満たさないもの）
- 切り抜き部分や窓のある紙
- ピン、クリップ、ホチキスの針など金属の付いている紙
- のり付け面が露出している紙、波打っている紙、はがれている紙
- 浮き彫りのある紙
- 連続帳票用紙の横ミシン目以外で折りたたんだ紙
- 複写紙において、オリジナルと複写紙で極端に大きさの異なる紙、または部分的に極端に用紙厚が異なる紙
- 端または角が破れていたり、折れている紙
- 表面が光沢処理されている紙
表面がコーティングされ、絵柄などが印刷されている用紙を使用すると、用紙にインクが充分浸透しないため、印刷面が汚れるなどの不良が起こる場合があります。
- 一度印刷した用紙
紙詰まりなどの原因になります。

制限事項

- とじ孔つき用紙、コーナーカット帳票用紙、ミシン目付き単票用紙、色紙などは、保証外のため使用しないでください。使用して問題が発生した場合、性能は保証できません。
やむをえず使用する場合は、本章「保証外の印刷」をご参照ください。
- 用紙のない部分やプラテンに直接印刷しないでください。印刷ヘッドピンを傷つけることがあります。

保証外の印刷

次の印刷は、原則的に禁止です。

やむをえず使用する場合は、次のようにしてください。

また、事前に十分なテストをして、問題のないことを確認してから、印刷を行ってください。

ただし、印刷性能は保証できませんのであらかじめご了承ください。

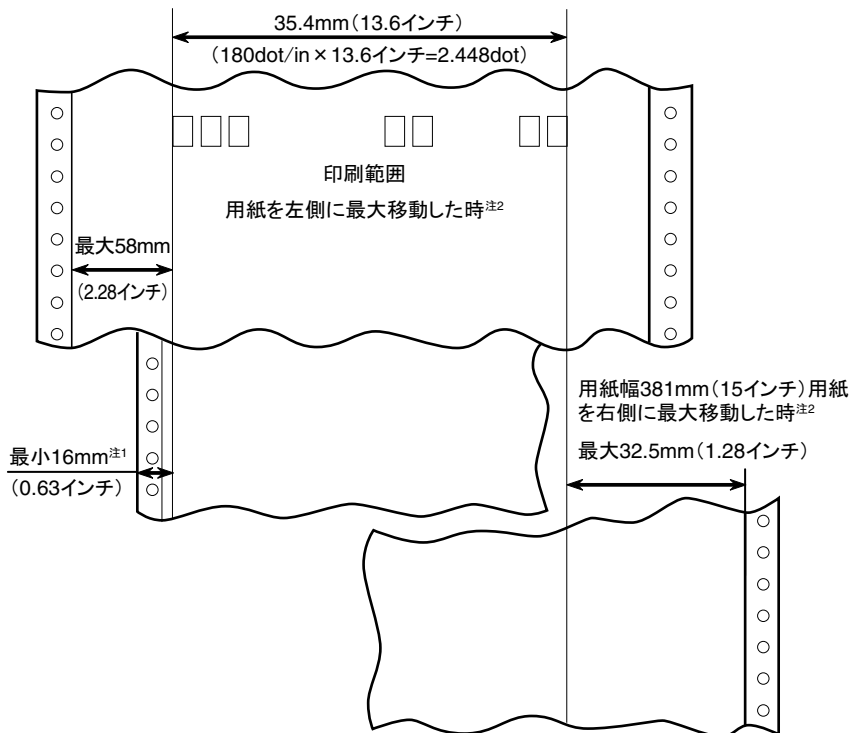
目的	操作法
とじ孔のある用紙に印刷するには	次の点をチェックし、充分テストをしてからお使いください。とじ孔が用紙検出スイッチなどにかかり、用紙終了やエラーを検出することがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ● とじ孔の周囲6.35mm以内には印刷しないようにする ● とじ孔のパンチくずはとり除く
コーナーカットのある用紙に印刷するには	次の点をチェックし、充分テストをしてからお使いください。コーナーカットが用紙検出スイッチなどにかかり、用紙終了やエラーを検出することがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ● コーナーカット端から6.35mm以内の周辺部には印刷しないようにする ● コーナーカット部のパンチくずはとり除く ● 用紙のはがれを防止するために、コーナーカット部の周囲には、縦／横ミシン目を入れない
一度印刷した用紙に印刷するには	次の点をチェックし、充分テストをしてからお使いください。 <ul style="list-style-type: none"> ● 用紙の連量は55kgとする ● 連続帳票のサイズは、幅381mm、長さ279.4mmを基本とする ● 用紙がカールしていないこと

帳票設計時のご注意

帳票設計

以下の項は、ラインプリンターに使用する帳票を設計する場合、特に考慮していただくものについてまとめたものです。帳票設計に先だち必ず確認してください。

用紙の左右移動量



注1 左側用紙端から最初の印刷桁、または右側用紙端から最後の印刷桁は、リボンや印字ヘッドの損傷を防止するため、最小16mmのマーゲンをとってください。(ただし、用紙端から送り孔のセンターラインは $6.0 \pm 0.7\text{mm}$ のとき)

注2 用紙の左右余白寸法は58mm、または右側余白寸法は32.5mm (用紙横寸法15インチの場合) 以内にしてください。

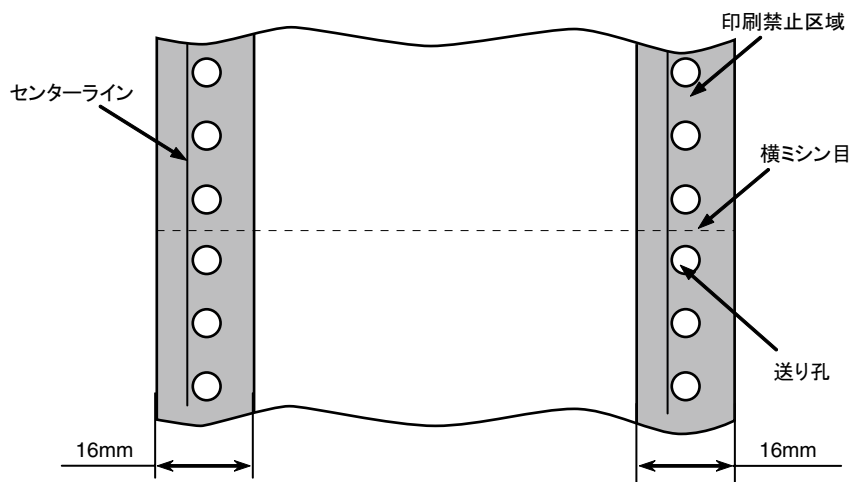
(ただし、用紙端から送り孔のセンターラインは $6.0 \pm 0.7\text{mm}$ のとき)

印刷禁止区域および印刷非推奨区域

インクリボンや印刷ヘッドの損傷を防止するため、下記に示す区域には印刷しないように帳票を設計してください。

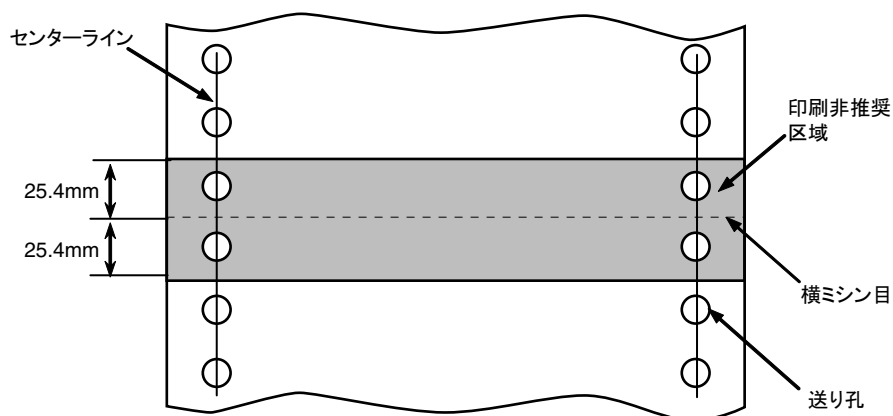
印刷禁止区域

- (1) 送り孔部
- (2) 孔部（印刷用紙内に空けた孔部）
- (3) ミシン目部



印刷非推奨区域

用紙の横ミシン目の上下25.4mm(1インチ)の範囲内は、送り孔およびミシン目の影響や横ミシン目のテント張りのため、リボン等の汚れおよび印刷不良が発生するので、印刷しないことを推奨します。

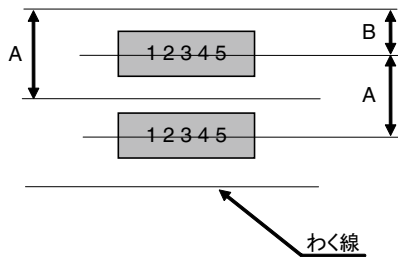


プレプリント用紙の仕様

帳票設計時には、用紙の送り公差および印刷・裁断・温湿度・紙質による伸縮等を考慮する必要があります。

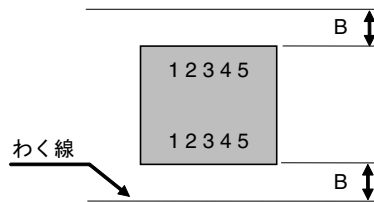
また、複写紙は最上層紙と最下層紙の層間ずれが大きいいため下述によらない場合は印刷されたうえに文字が印刷されることがありますので注意してください。

- (1) 印刷文字の上下に、わく線を入れる場合は印刷が中央に来るようにし、原則として1行 (4.23mm) おきに印刷してください。



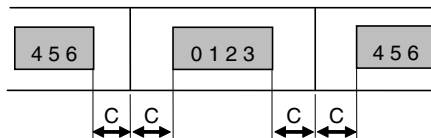
A : 8.47mm (1/3インチ)
 6.35mm (1/4インチ)
 B : 4.23mm (1/6インチ)
 3.175mm (1/8インチ)

- (2) メッセージ欄等で、毎行印刷する場合は、空白欄に印刷してください。わく線は上下1行 (4.23mm) 以上空けてください。



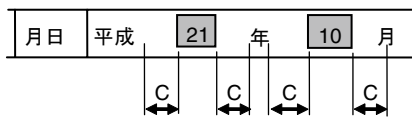
B : 4.23mm (1/6インチ)

- (3) 縦わく線を入れるときは、前後に1.27mm (0.05インチ) 以上のスペースを設けてください。



C : 1.27mm以上

- (4) 印刷行に年、月、日等を印刷する場合は、前後に1.27mm(0.05インチ)以上のスペースを設けてください。



C : 1.27mm以上

注: 部はプリンターによる印刷行を示します。

(5) その他

- 印刷はプリンターによる印刷色と異なった色を使用することを推奨します。
- 複写用紙における発色型薬品等は、複写を必要とする箇所のみ施すことを推奨いたします。

印刷用紙の選定

業務の運用形態の都合や、印刷後の後処理工程の効率向上のため、印刷用紙の様式、種類は多様化しています。

Point

運用にあたっては必ずサンプル用紙を使用し、当該プリンターでしかも実業務に近い条件で印刷テストを行い、使用の可否をチェックしたうえで用紙を選定してください。

なお、このテストは他機種にて使用していた印刷用紙であっても念のために行ってください。

次のページの表に主な印刷用紙選定時の注意点、および印刷テストを含むチェック内容を示しますので参考にしてください。

印刷用紙選定のチェックリスト

項目		印刷用紙選定時のチェック内容						判定
用紙の寸法	横寸法	88.9mm(3.5インチ)~406.4mm(16インチ)						
	縦寸法	101.6mm(4インチ)~304.8mm(12インチ)						
	折りたたみ寸法	縦寸法×[N=1、2、3] ただし、12.7mm(0.5インチ)の整数部で、最大304.8mm(12インチ)まで。						
ミシン目		アンカット:カット(弱) (1~8部紙)			実測値			
	横ミシン目	1mm以上:2~3mm						
	中間横ミシン目	1mm以上:2mm以下						
	縦ミシン目	1mm以上:2~3mm						
	中間縦ミシン目	1mm以上:2mm以下						
送り孔	形状・寸法	丸孔(φ4.0±0.1mm) または菊孔(φ4.0±0.1mm~φ4.5mm)						
	アライメント	上下孔の左右のずれ(縦方向):0.1mm以下						
		両端孔の上下のずれ(横方向):0.15mm以下						
	位置	上下のピッチ:12.7±0.05mm						
		紙端からの位置:6.0±0.7mm						
抜きかす	完全に抜けていること、付着していないこと							
適量用紙の厚さ	連量(kg)	30~34	45	55	70	90	合計	
	1部数							
	2部数	注1						
	3部数							
	4部数	注2						
	5部数	注2						
	6~8部数	注2						

注1 発色型ノーカーボン用紙は43kg紙まで、裏カーボン複写用紙は45kgまで使用可能。

注2 3部紙を超える場合は、複写性が低下しますので、使用する場合は、十分に確認を行ってください。

項目		印刷用紙選定時のチェック内容		判定
複写枚数		感圧紙(発色形カーボン用紙)(5部紙以下)		
		裏カーボン紙(裏カーボン複写用紙)(5部紙以下)		
		中カーボン紙(ワンタイムカーボン複写用紙)(4部紙以下)		
重ね合せ	2~3部	点糊付け	片側の送り孔付近とする	
		(紙ホチキス)	両側の送り孔付近とする	
	4~8部	点糊付け	両側の送り孔付近とする	
とじ孔		とじ孔の中心線は送り孔中心線から16.35mmの位置とする とじ孔径は5~6mm、綴じ穴の間隔は80mm		
その他の形状		送り孔とミシン目が交叉していないこと		
		紙ホチキスとミシン目が交叉していないこと		
		紙ミシン目と横ミシン目のカット部が交叉していないこと		
		縦・横ミシン目に裂け目がないこと		
		糊付けの範囲は紙端より12.7mm以内のこと		
		糊付けによる用紙厚さの変化は0.05mm以内のこと		
		紙ホチキスの爪は4本のこと(3本以内でないこと)		
		用紙にしわが生じていないこと		
重ね合せ時、ミシン目でのテント張りがいないこと				
用紙印刷テストを行ってください	用紙の種類	注意点	印刷テスト	
	上質紙	●インパクト用紙を使用する (LBP用紙の中には、用紙走行時の負荷が極端に大きくなり、用紙ジャムが発生しやすいものがあります)	●用紙ジャムが発生しないか ●送り孔の穴ガレは大きくないか	
	複写紙	●規定外の用紙(連量)を使用していないか ●厚みに段差はないか	●複写テストを行う	
	再生紙	●上質紙に比べて紙質が劣ります(送り孔が破れやすいものや紙粉が発生しやすいものがあります)	●用紙ジャムが発生しないか ●送り孔の穴ガレは大きくないか ●紙粉が発生しやすくないか	
	OCR用紙	●70~110kgの範囲の用紙がのぞましい	●印刷サンプルを作成し、OCRで読みとりテストを行うこと	
	ラベル紙(タック紙)	●のりがはみださないこと ●のりは硬めがのぞましい	●ラベルが剥離しないか ●印刷の鮮明度は良いか	
	袋紙	●中に空気が入らないように空気を抜く孔を設けること ●トータル連量は規格内であること	●印刷テストを行う ●紙袋が用紙走行系でジャムらないか	
	その他の特殊用紙	●規定内の用紙を使用しているか	●印刷テストを行う	

第5章

保守と点検

この章では、用紙詰まりやプリンターがうまく動かないときの処置、テスト印刷のしかた、清掃のしかた、輸送のしかた、およびアフターサービスについて説明します。

リボンの点検	5-2
リボンの交換	5-3
用紙ジャムの修復	5-4
リボンジャムの修復	5-6
プリンターがうまく動かないとき	5-8
故障箇所の診断	5-8
エラーコードとその対応	5-9
こんなときには	5-10
テスト印刷	5-14
清掃方法について	5-15
リボン走行路の清掃方法	5-16
用紙走行路の清掃方法	5-18
用紙収納部の清掃方法	5-20
その他	5-21

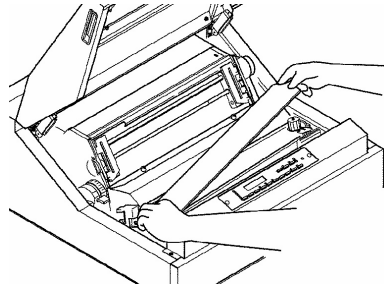
リボンの点検

毎日の業務を開始する前に、次の手順でリボンを点検してください。

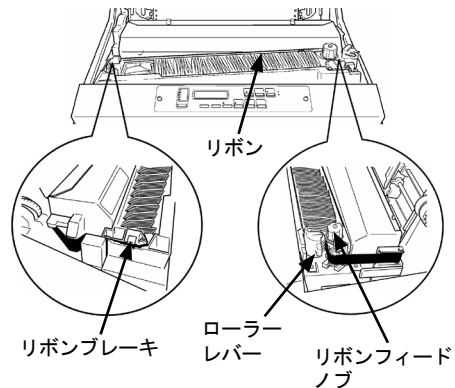
- 1** プリンターの電源を切る
電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。



- 2** カセットカバーを開ける
トップカバーを開き、カセットカバーを開いてください。



- 3** リボンの走行経路を確認する
リボンが切れたり、ねじれたりしていないか、また、リボンが走行路内に正しく収まっているかを点検してください。



印刷が薄くなった場合や、リボンに磨耗や損傷が見られる場合は、早めにリボンを交換してください。

注意



- 上記の交換時期を過ぎたリボンは使用しないでください。交換せずにそのまま使用していると、印刷不良やリボンフィード不良を引き起こし、最終的にはプリンターが損傷を受けることがありますので、早めに新品と交換してください。
- 印刷が薄くなった時に、FTレバーで濃度の調整を行わないでください。リボンが切れる原因となります。

リボンの交換

リボンの交換に関しては、第1章「リボンの取り付け・取り外し」を参照してください。

用紙ジャムの修復

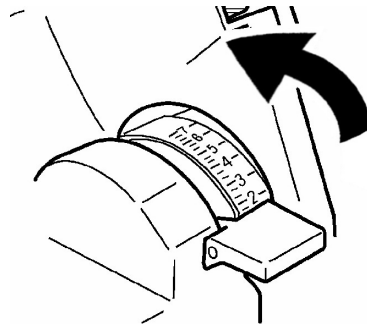
用紙ジャムが発生すると、操作パネルのメッセージ表示部に“05 ヨウシショウガイ”が表示されます。

次の手順に従って用紙ジャムを解除してください。

1 トップカバーを開ける

2 用紙を取り除く

FTレバーを一番奥まで押します。
トラクターカバーを開けて、つままった用紙を取り除いてください。

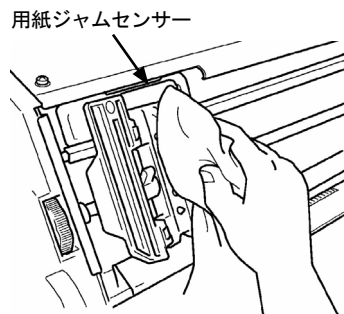


3 次の項目について点検する

- FTレバーの設定は適切ですか？
…(第3章「用紙厚の調整」を参照)
- 用紙の張力は適切ですか？
…(第3章「用紙張力の調整」を参照)
- 用紙は正しく装填されていますか？
…(第3章「印刷用紙のセット」を参照)
- 用紙は規格どおりのものを使用していますか？
規格外の用紙は用紙ジャムの原因となります。
- 用紙に湿気がありませんか？
湿度の高い場所に用紙を保管すると、用紙ジャムが起きやすくなります。

4 用紙ジャムセンサーの清掃

用紙ジャムセンサー(左側トラクターの上)が汚れているときは、ガーゼで汚れを拭き取ってください。



- 5 用紙走行路の点検
フロントドアを開き、用紙収納部および用紙走行路を点検してください。
 - 用紙収納部または用紙走行路に用紙くずがたまっている場合は、必ず電源をオフしてから掃除機などで除去してください。
 - リアドアを開き、用紙が正しく折りたたまれていることを点検してください。
- 6 用紙位置の調整
トラクターに用紙をセットし、用紙の位置を調整してください。
(第3章「印刷用紙のセット」を参照)
- 7 FTレバーを手前に引く
FTレバーは、第3章「用紙厚の調整」を参照し適切な設定を行ってください。
- 8 操作パネルの **取消** スイッチを1秒以上押下する
メッセージ表示部から“05 ヨウシショウガイ”が消えたことを確認してください。
- 9 トップカバーを閉める

Point

エラー発生状態で、1行または2行の未印字データを保持して、エラーリカバリ後、印字を再開します。



お願い

上記の手順に従って処置をしてもまだ頻繁に用紙ジャムが発生する場合は、保守員に連絡してください。

リボンジャムの修復

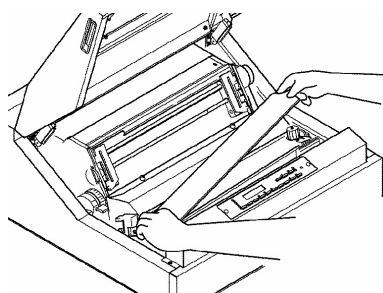
リボンジャムが発生すると、操作パネルのメッセージ表示部に“06 リボンショウガイ”と表示されます。次の手順に従ってリボンジャムを解除してください。

注意

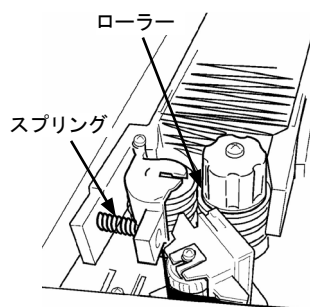


- インクで手が汚れますので、手袋を着用してください。
- リボンを取り外した状態で印刷しないでください。プラテンの構成部品が早期に劣化または損傷してしまいます。

- 1** トップカバーを開けて、カセットカバーを開ける

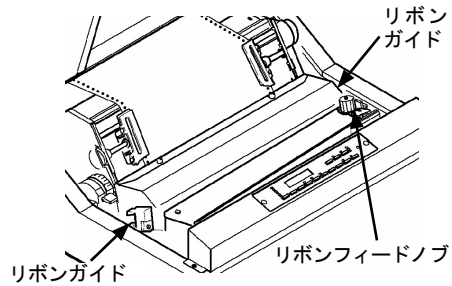


- 2** リボンがリボン走行路に正しく収まっているかどうか点検する
ローラーが閉じていることと、スプリングが外れていないことを確認してください。



- リボンが折れたり、たるんだり、ローラーに巻き付いたりしている場合は正しくセットし直してください（第1章「リボンの取り付け・取り外し」を参照）。
- リボンが破れていたり、古くなっていたら、リボンを新品と交換してください（第1章「リボンの取り付け・取り外し」を参照）。
- リボンセパレーターが破損している場合は保守員に連絡してください。

- 3** リボンくずを除去する
左右のリボンガイドおよびリボンフィードノブ周囲のリボンくずを除去してください。



- 4** FTレバーが正しく設定されているか確認する
FTレバーが正しく設定されていないとリボンジャムの原因となります（第3章「用紙厚の調整」を参照）。
- 5** カセットカバーを閉め、トップカバーを閉める
- 6** 操作パネルの **取消** スイッチを1秒以上押下する
メッセージ表示部から“06 リボンショウガイ”が消えたことを確認してください。

Point

エラー発生状態で、1行または2行の未印字データを保持して、エラーリカバリ後、印字を再開します。



上記の手順に従って処置をしてもまだメッセージ表示部に“06 リボンショウガイ”が表示される場合は、プリンターの電源を一度切って入れ直してください。それでも直らない場合、または頻繁にリボンジャムが発生する場合は保守員に連絡してください。

プリンターがうまく動かないとき

故障箇所の診断

故障が起こった場合は、簡単な操作で直る場合もあります。

保守会社に連絡する前に、本章の手順に従って、故障箇所を判断し、機能を回復させるための処置を行ってください。

電源が入らない場合

電源コードのプラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

操作パネルの画面にエラーコードが表示されている場合

本章「エラーコードとその対応」を参照してください。

印刷品質が不良の場合

本章「こんなときには」を参照してください。

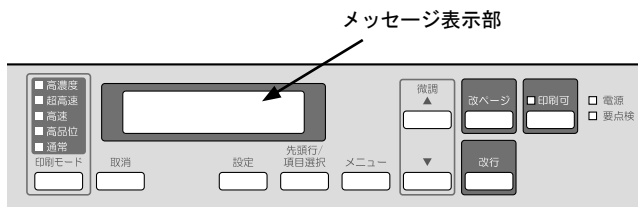
その他の異常

電源スイッチをオフにし、5秒後にオンにしてください。

上記いずれの方法でも修復できない場合は、保守員に連絡してください。

その場合、障害発生時の状況（印刷サンプル、障害前の操作、環境（温度・湿度等）、再発の頻度等）を説明してください。

エラーコードとその対応



エラーランプが点灯し、メッセージ表示部にエラーコードが表示された場合は、次の操作を行ってください。

エラーコードおよびエラー表示	操作方法
02 プラテンオープン	プラテンが後退しています。FTレバーを手前に引きプラテンを閉めてください。
03 ヨウシガ アリマセン	印刷用紙がなくなりました。第3章「印刷用紙の交換」を参照して印刷用紙を取り付けてください。
05 ヨウシ ショウガイ	用紙ジャムが発生しました。第5章「用紙ジャムの修復」を参照してください。
06 リボン ショウガイ	リボンジャムが発生しました。第5章「リボンジャムの修復」を参照してください。
07 プラテン ショウガイ	印刷中にプラテンが開きました。FTレバーを手前に引き、プラテンを閉めて、 [取消] スイッチを押してください。
エラーコード 14～74	プリンターが故障した可能性があります。エラーコード確認後、電源オフ/オンを行ってください。第1章「電源の投入と切断」を参照してください。
エラーコードなし エラーランプのみ点灯	電源オフ/オンを行ってください。第1章「電源の投入と切断」を参照してください。
データ エラー デンゲンOFFシテクダサイ	転送データに問題があります。 電源ON/OFFを行ってください。



お願い

上記操作方法で修復しない場合は、エラー表示を確認して保守員に連絡してください。

こんなときには

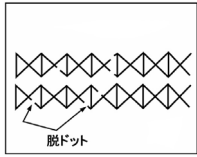
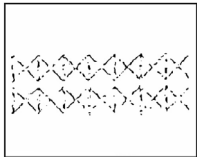
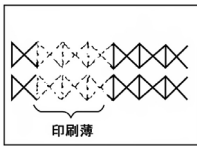
プリンターが動かなくなったり、きれいに印刷できなくなったりした場合は、次の表でプリンターの症状に当てはまる項目を探し、それぞれの処置方法に従ってください。

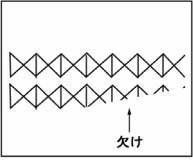
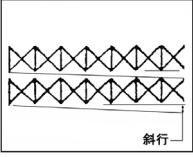
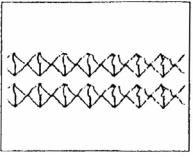

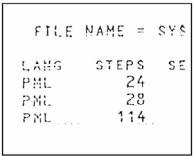
処置を行っても機能が回復しない場合は、保守会社にご相談ください。

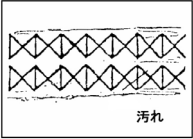
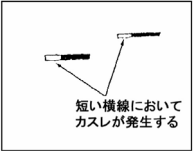
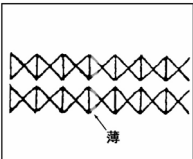
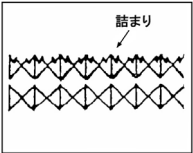
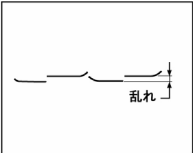
電源ランプが点灯せず、プリンターが動作しない
プリンターの電源を切り、電源コードの接続を確かめてください。 (第1章「電源コードの接続」参照)
印刷ができない
印刷可ランプが消えているとき → 印刷可ランプが消えているときは、印刷できません。 [印刷可] スイッチを押して、印刷可ランプを点灯させてください。
印刷可ランプが点灯しているとき → プリンターの電源を切り、プリンターとパソコンをつなぐプリンターケーブルの接続を確かめてください(第1章「パソコンとの接続」参照)。
印字音はするのに印刷しないとき → リボンが取り付けられていません。 リボンを取り付けてください(第1章「リボンの取り付け・取り外し」参照)。 リボンが取り付けられているのに印刷しないときは、印刷ヘッドとリボンセパレーターの間にリボンが入っているかどうかを確かめてください。
うまく用紙送りができない
用紙がつまったとき → 用紙を破らないように、静かに取り除いてください(第5章「用紙ジャムの修復」参照)。
通常の給紙の場合にうまく用紙送りできないとき → 用紙がきちんとセットされているかどうかを確かめてください(第3章「印刷用紙のセット」参照)。 → 用紙の仕様が合っていません。仕様に合った用紙を使用してください(第4章「使用できる用紙について」参照)。 → 折れたり、曲がったりしている用紙は使用しないでください。
「エラー」ランプが点灯する
プリンターが故障しています。 → 電源を切り、再度入れ直しても、エラーランプが消灯しない場合は、表示パネルのエラーメッセージを記録して、電源を切った後、保守員に連絡してください。
印刷が薄い、欠けるなどの印刷不良がおこる
次の表「印刷不良が発生した場合の確認内容」を参照し、発生している事象に対応する「確認事項」を順番に確認してください。

思いどおりに印刷ができない	
印刷開始位置が上、または下すぎる時	<p>→ 印刷開始位置を調整してください(第3章「印刷開始位置の調整」参照)。</p> <p>→ ソフトウェアで上端余白の設定が必要な場合があります。 お使いのアプリケーションソフトの説明書で確かめてください。</p>
連帳用紙の印刷位置がページによってズレるとき	<p>→ 仕様外の薄い用紙や厚い用紙を使用すると、連帳用紙の場合、ページによって印刷位置がズレることがあります。 第4章「使用できる用紙について」を参照し、仕様に合った用紙を使用してください。</p>
文字化けや、意味のない文字列を印刷してしまうとき	<p>→ プリンタードライバーの選択機種が正しいか確かめてください。</p> <p>→ インターフェースケーブルの接続状態を確かめてください。</p> <p>→ パソコンの画面表示または印刷プレビューがすでにおかしい場合は、パソコンを調査してください。</p>

印刷不良が発生した場合の確認内容

	印刷不良内容	確認内容
1	脱ドット 	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTレバーの設定値を小さくしてください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照) 2. 用紙走行路を清掃してください。 (第5章「用紙走行路の清掃方法」を参照) 3. リボンを交換してください。 (第1章「リボンの取り付け・取り外し」を参照)
2	印刷薄(全体) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTレバーの設定値を小さくしてください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照) 2. リボンを交換してください。 (第1章「リボンの取り付け・取り外し」を参照)
3	印刷薄(一部分) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 用紙走行路を清掃してください。 (第5章「用紙走行路の清掃方法」を参照)

	印刷不良内容	確認内容
4	印刷欠け 	1. FTレバーの設定値を小さくしてください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照) 2. リボンが折れていないか確かめてください。 3. リボンを交換してください。 4. 紙片がプリンター内部にはさまっているかもしれません。用紙走行路を清掃してください。 (第5章「用紙走行路の清掃方法」を参照)
5	斜行 	用紙のプレプリントに斜行がないか確かめてください。 (第4章「プレプリント用紙を使用するとき」を参照)
6	印刷乱れ 	FTレバーの設定値を変更してください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照)
7	文字揺れ 	FTレバーの設定値を変更してください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照)
8	ドット離れ 	FTレバーの設定値を変更してください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照)

	印刷不良内容	確認内容
9	<p>汚れ</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTレバーの設定値を変更してください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照) 2. リボンを取り付け直してください。 (第1章「リボンの取り付け・取り外し」を参照) 3. 用紙走行路およびリボン走行路を清掃してください。 (第5章「用紙走行路の清掃方法」を参照)
10	<p>かすれ</p> 	<p>FTレバーの設定値を変更してください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照)</p>
11	<p>印刷簿(特定位置)</p> 	<p>用紙走行路を清掃してください。 (第5章「用紙走行路の清掃方法」参照)</p>
12	<p>詰まり</p> 	<p>用紙張力を確認してください。 (第3章「用紙張力の調整」を参照)</p>
13	<p>横線乱れ</p> 	<p>用紙張力を確認してください。 (第3章「用紙張力の調整」を参照)</p>



お願い

上記の対処方法で印刷不良が修復しない場合は、保守員に連絡してください。

テスト印刷

印刷前に、印刷品質を確認するためにテスト印刷を行ってください。

- 1** プリンターの電源を入れる
電源スイッチをオンにします（「|」側に倒します）。
印刷不可状態であることを確認します。
- 2** メニュー スwitchを押し、「メニューセッテイ セッテイモード」の表示にする
- 3** 先頭行/項目選択 スwitchを押し、「メニューセッテイ テストインサツモード」の表示にする
- 4** テスト印刷を行う
設定 スwitchを押すとテストインサツモードに設定され、再度 設定 スwitchを押すとテスト印刷が開始します。
テスト印刷は、「X」パターン、ノーマルANK (12cpi)、スク립トANK (12cpi)、ノーマルANK (10cpi)、スク립トANK (10cpi)、漢字横書き、漢字縦書きのパターンを9ページ (11インチ長) 印刷して、自動的に終了します。

注意



テスト印刷する場合は15インチ幅以上の用紙をご使用ください。
幅のせまい用紙を使用するとハンマの空打が発生し、ハンマ、プラテン、リボンなどの損傷・寿命低下をまねきます。

- 5** テスト印刷を終了する
テスト印刷中に メニュー スwitchを押すと、テスト印刷が終了します。
- 6** オンラインモードに戻す
メニュー スwitchを2回押すと、オフラインになります。
印刷可 スwitchを押します。プリンターの表示が“インサツ カノウ”になり、印刷ができます。

Point

オフライン印刷中は「03 ヨウシガアリマセン」の表示はしません。

清掃方法について

注意



清掃前に、必ず電源スイッチをオフしてください。

注意



印刷直後は、内部の機構部が高温になっておりやけどを負う恐れがありますので触らないでください。10分以上放置した後で、作業を行ってください。



リボンセパレーターのエッジは鋭利なので不用意に触れるとケガをする恐れがありますので、注意してください。

注意



- 清掃を行うときは、溶剤などを使用しないでください。
- 内部の機構部には、強力な磁石がありますので、金属類を近づけないでください。
- リボンセパレーター、フリクションプレートおよびハンマピンを傷つけないように注意してください。
- 時計、フロッピーディスク等は、異状をきたすことがありますので近づけないでください。

使用工具

- 電気掃除機
- ガーゼ

	清掃場所	実施時期	清掃方法
1	リボン走行路	リボン交換時	第5章「リボン走行路の清掃方法」参照
2	用紙走行路	毎日（終業時間）	第5章「用紙走行路の清掃方法」参照
3	用紙収納部	毎日（終業時間）	第5章「用紙収納部の清掃方法」参照

リボン走行路の清掃方法

プリンターの性能を維持するためには、リボン走行経路の清掃が必要です。
リボンの交換時期にあわせて、次の手順で清掃を行ってください。

注意



- 電気掃除機の吸入口を無理にプリンター内部に入れないでください。
- リボンセパレーターおよびフリクションプレートを電気掃除機の吸入口で曲げないように注意してください。

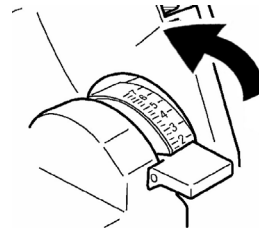


リボンセパレーターに変形または破損があった場合は、新品に交換してください。そのまま使用すると、印刷品質に悪影響を与えるばかりでなく、装置に損傷を与えることがあります。

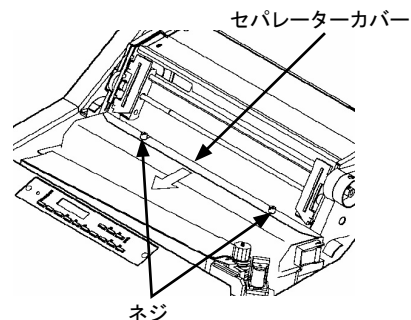
- 1** プリンターの電源を切る
電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。



- 2** トップカバーを開けてFTレバーを一番奥の位置まで押す
用紙が取り付けられている場合は用紙を取り外してください。

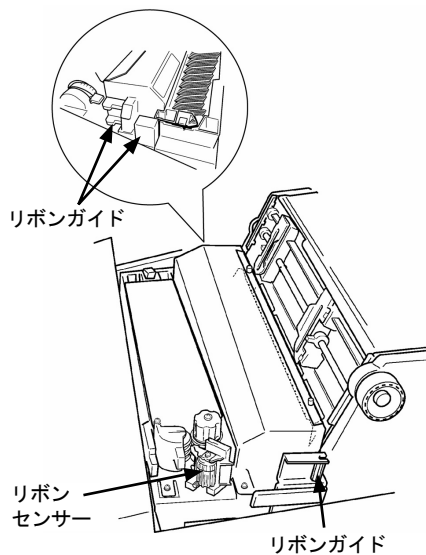


- 3** セパレーターカバーをずらす
ネジをゆるめ、セパレーターカバーを手前に引き、作業がしやすいようにネジを締めてください。



- 4** **リボン走行路を清掃する**
リボン走行路に付着しているリボンくずを、ガーゼまたは電気掃除機で清掃してください。特に左右のリボンガイドおよびリボンセンサーに付着したリボンくずは、インクリボンの走行に悪影響を与えますので忘れずに清掃してください。

- 5** **セパレーターカバーを戻す**
ネジをゆるめ、セパレーターカバーをトラクター側に突き当たるまでスライドさせてネジを締めてください。



用紙走行路の清掃方法

プリンターの性能を維持するためには、用紙走行経路の清掃が必要です。
プリンターを使用した後は次の手順で清掃を行うことをお勧めします。

注意

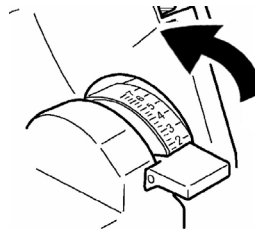


- 電気掃除機の吸入口を無理にプリンター内部に入れないでください。
- リボンセパレーターおよびフリクションプレートを電気掃除機の吸入口で曲げないように注意してください。

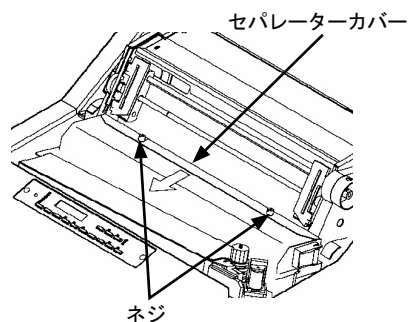
- 1** プリンターの電源を切る
電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。



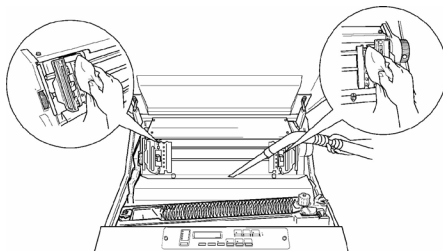
- 2** トップカバーを開けてFTレバーを一番奥の位置まで押す
用紙が取り付けられている場合は用紙を取り外してください。



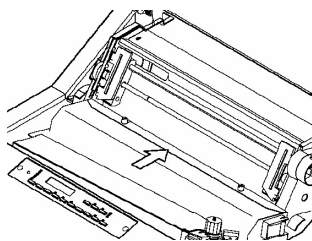
- 3** セパレーターカバーをずらす
ネジをゆるめ、セパレーターカバーを手前に引き、作業がしやすいようにネジを締めてください。



- 4** 用紙走行路を清掃する
印刷機構部、左右のトラクターピン、用紙ジャムセンサーおよびプラテンの周辺をガーゼまたは電気掃除機で清掃してください。用紙ジャムセンサーのガラス面は必ずガーゼで清掃してください。



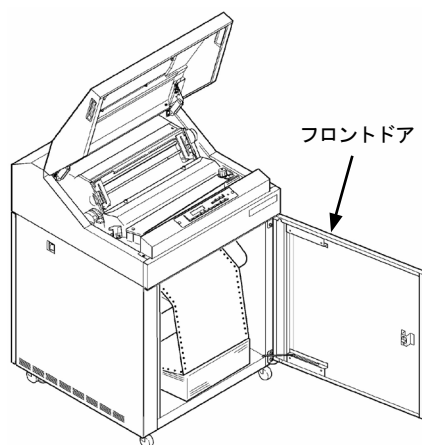
- 5** セパレーターカバーを戻す
ネジをゆるめ、セパレーターカバーをトラクター側に突き当るまでスライドさせてネジを締めてください。



用紙収納部の清掃方法

プリンターの性能を維持するためには、用紙収納部の清掃が必要です。
プリンターを使用した後は次の手順で清掃を行うことをお勧めします。

- 1** フロントドアを開け、用紙を取り外す
- 2** 用紙収納部内の用紙くずを電気掃除機で除去する



その他

- 無償保証期間は、お買い上げ日より1年です。
- 保守部品保有期間は、製造中止後5年です。
- 分解、改造などを行わないでください。
無償保証期間内でも無償修理が受けられないことがあります。
- プリンターのご使用に当たっては、弊社指定のオプションまたは消耗品をお使いください。
指定以外の用品をお使いになったことによる製品の誤動作および故障に関しましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 操作および機能について不明な点や修理については、お買い求めの販売店または保守会社にご相談ください。

付録

プリンターの概略仕様	A-2
印刷品質	A-3
外観図	A-4
標準外観図	A-4
インターフェース仕様.....	A-5
5577制御コード	A-8
5577制御コード一覧	A-8
5577制御コードの概要.....	A-11
5577制御コード解説	A-13
5577漢字コード表.....	A-28
ESC/P制御コード.....	A-44
ESC/P制御コード一覧.....	A-44
ESC/P文字コード表	A-47
制限事項	A-55
消耗品の廃棄について	A-57

プリンターの概略仕様

項目		仕様	
モデル名		J5270	
印刷方式		ドットインパクトマトリクス方式	
解像度／印刷速度	超高速	120×120dpi	530行／分
	高速	90×180dpi	410行／分
	通常	120×180dpi	360行／分
	高品位	180×180dpi	270行／分
ドット径		0.22mm	
ドットピッチ		1／180インチ(0.14mm)(縦・横共)	
印刷ヘッド		144ピン(36ピン×4列)	
印刷桁数	漢字全角	90(字／行)	
	ANK(パイカ)	136(字／行)	
複写能力 (コピー能力)	標準モード	5枚	
	高濃度モード	8枚	
イメージ印刷	行ドット数	2448ドット	
用紙送り	用紙送り方式	引き上げトラクター方式(連続帳票用紙)	
	改行間隔	1／180インチ(0.141mm)×n (nはプログラム設定による)	
	改行速度	約16ms(1／6インチ(4.23mm)改行時)	
給紙排紙容量		2,000シート(1枚紙55kg用紙)	
使用環境	動作時	温度: 5~40°C、湿度: 30~80%	
	保存時	温度: -10~43°C、湿度: 8~90%	
インターフェース		セントロニクス準拠パラレルインターフェース	
電源仕様	入力電源種別	商用单相	
	電源電圧	AC100V±10%	
	電源周波数	50／60Hz±2Hz	
消費電力	最大動作時	800W以下	
	平均動作時	550W以下	
	待機時	95W以下	
	省電力モード	28W以下	
外形寸法	幅	約686mm	
	奥行	約698mm	
	高さ	約1,000mm	
質量		約90kg	
稼働音(前面)		52dB(A)以下(高品位印刷時)	
装置寿命		5年または1,900万行	
印刷ヘッド寿命		約10億ドット／ピン	
リボン種類		エンドレスタイプリボン	

注: 印刷速度は印刷文字数、文字ドット数等の諸要因により低下する場合があります。
高濃度印刷時は通常濃度印刷時よりもこの低下傾向は大きくなります。

印刷品質

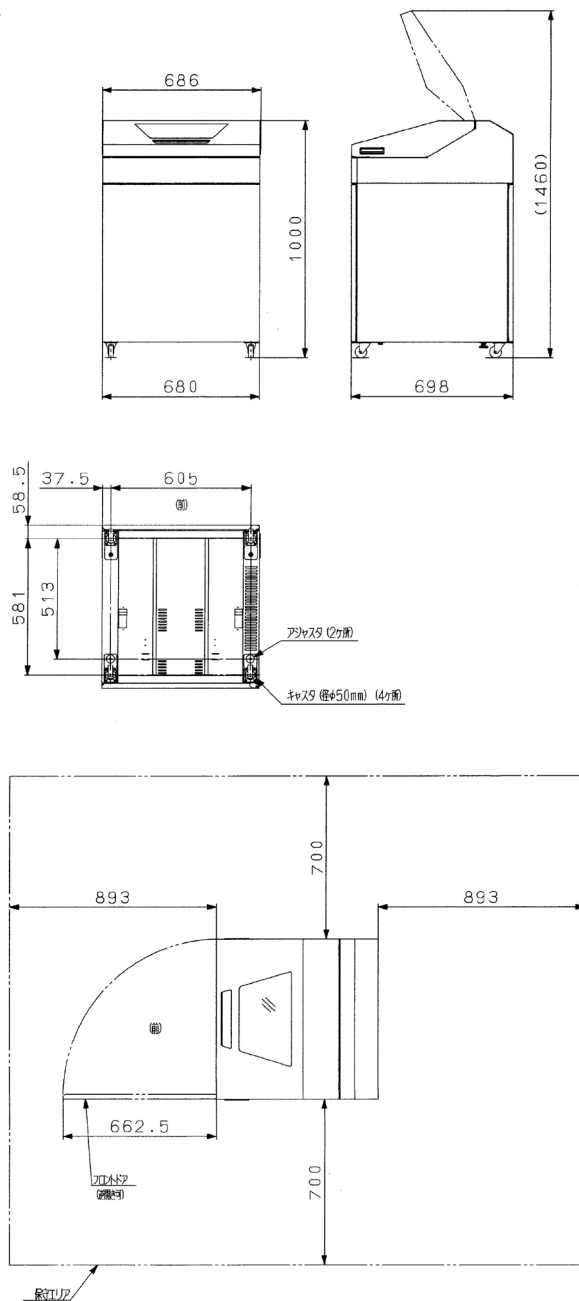
下記範囲内で、装置ごとの個体差が生じる場合があります。

- 印刷ずれ（漢字、イメージ）
（縦罫線のつなぎずれ） 0.2mm以下
- 改行ピッチ 単一 ±0.35mm以下（1枚紙 55kg用紙、連帳）
（1/6インチ（4.23mm）正改行）累積 ±0.7mm以下（4.23mm×60改行、連帳
1枚紙 55kg紙）
- 斜行 0.8mm/136桁以下（連帳1枚紙 55kg用紙）

外觀図

標準外觀図

単位：mm



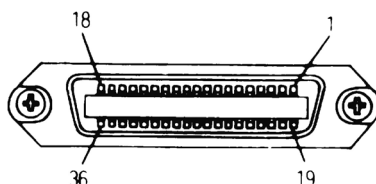
インターフェース仕様

インターフェースコネクタ

プリンター側：レセプタクル：アンフェノール 36ピンまたは同等品

ケーブル側：プラグ：アンフェノール 36ピンまたは同等品

コネクタピン配列



インターフェースコネクタ (36ピン)

ピンNo	信号	ピンNo	信号
1	*DSTB	19	*DSTB-RET
2	DATA 1	20	DATA 1-RET
3	DATA 2	21	DATA 2-RET
4	DATA 3	22	DATA 3-RET
5	DATA 4	23	DATA 4-RET
6	DATA 5	24	DATA 5-RET
7	DATA 6	25	DATA 6-RET
8	DATA 7	26	DATA 7-RET
9	DATA 8	27	DATA 8-RET
10	*ACKNLG	28	*ACKNLG-RET
11	BUSY	29	BUSY-RET
12	PE	30	*INIT-RET
13	SLCT	31	*INIT
14	*AFXT	32	*ERROR
15	NC	33	SG
16	SG	34	NC
17	FG	35	NC
18	+5V	36	*SLCT IN

注1 -RET信号は、すべてSGに接続されています。

注2 ()内の信号は、ステータス出力です。

注3 *は、負論理信号であることを示します。

入力信号の説明

- DATA 1～8 プリンターの受信データです。
“H”で信号あり、“L”で信号なしです。
- * DSTB DATA1～8を読み込むためのパルス信号です。
定常状態では“H”です。“H”から“L”になるとき、データを読み込みます。
- * AFXT 復帰改行する信号です。
“L”になっていると、CRコードを受信して復帰改行します。
- * SLCT IN DC1/DC3を無効にする信号です。
電源投入時に、“L”になっていると、DC1/DC3コードが無効になります。
- * INIT プリンターを初期状態にする信号です。
“L”になるとプリンターは初期状態になります。

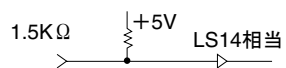
出力信号の説明

- * ACKNLG * STROBEに対する応答信号です。
データ入力完了時に出力される負のパルス信号です。
- PE 用紙切れを通知する信号です。
- BUSY プリンターのビジー状態を通知する信号です。
この信号が“H”のとき、プリンターはビジー状態で、データは受信できません。
以下の状態のとき、この信号は“H”です。
- 受信データ処理中
 - アラーム状態
 - 印刷不可状態
 - 電源投入時または* INIT信号を受信しての初期化動作中
- SLCT 常に“H”です。
- * ERROR アラーム状態、印刷不可状態を通知する信号です。
この信号が“L”のときは、アラーム状態、印刷不可状態です。

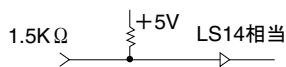
インターフェース回路

● 入力回路

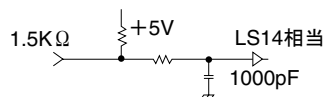
ピンNo.	信号
2~9	DATA1~8



ピンNo.	信号
14	* AFXT

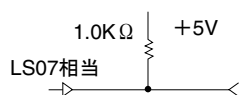


ピンNo.	信号
1	* STROBE
31	* INIT
34	NC



● 出力回路

ピンNo.	信号
10	* ACKNLG
11	BUSY
12	PE
13	SLCT
15	NC
32	* ERROR
33	SG
18	+SV



5577制御コード

5577制御コード一覧

以下に5577制御コードの一覧を示します。

それぞれの制御コードについては本章「制御コードの概要」を参照。

	機能	制御コード	コード (16進)
1	ヌル	NUL	00
2	ベル	BEL	07
3	後退	BS	08
4	水平タブ	HT	09
5	改行	LF	0A
6	垂直タブ	VT	0B
7	書式送り	FF	0C
8	復帰	CR	0D
9	装置制御1 (印刷可能)	DC 1	11
10	装置制御3 (印刷中断)	DC 3	13
11	取り消し	CAN	18
12	間隔	SP	20
13	イメージ・データ設定	ESC % 1 n1 n2	1B,25,31,n1,n2
14	イメージ・データ拡大設定	ESC % 2 n1 n2	1B,25,32,n1,n2
15	可変飛び越し	ESC % 3 n1 n2	1B,25,33,n1,n2
16	可変逆飛び越し	ESC % 4 n1 n2	1B,25,34,n1,n2
17	可変行送り	ESC % 5 n1 n2	1B,25,35,n1,n2
18	復帰点設定	ESC % 6 n1 n2	1B,25,36,n1,n2
19	可変行戻り	ESC % 8 n1 n2	1B,25,38,n1,n2
20	行送り量設定	ESC % 9 n1 n2	1B,25,39,n1,n2
21	両方向印字モード設定	ESC % B	1B,25,42
22	片方向印字モード設定	ESC % U	1B,25,55
23	初期化設定	ESX 01 00 00	1B,7E,01,00,00
24	文字ピッチの設定	ESX 02 00 01 n	1B,7E,02,00,01,n
25	改行ピッチの設定	ESX 03 00 01 n	1B,7E,03,00,01,n
26	ページ長さ設定	ESX 04 n1 n2 c1 c2 (c3)	1B,7E,04,n1,n2,c1,c2,(c3)
27	フォント・スタイル指定	ESX 06 00 01 n	1B,7E,06,00,01,n
28	全文字印字指定	ESX 08 n1 n2 c1 c2... cn	1B,7E,08,n1,n2,c1,c2... cn

	機能	制御コード	コード (16進)
29	高速モード設定	ESX 0E 00 01 01	1B,7E,0E,00,01,01
30	高速モード解除	ESX 0E 00 01 02	1B,7E,0E,00,01,02
31	単票排出	ESX 0E 00 01 06	1B,7E,0E,00,01,06
32	横幅縮小文字設定	ESX 0E 00 01 07	1B,7E,0E,00,01,07
33	横幅縮小文字解除	ESX 0E 00 01 08	1B,7E,0E,00,01,08
34	文字拡大設定	ESX 0E 00 01 09	1B,7E,0E,00,01,09
35	文字拡大解除	ESX 0E 00 01 0A	1B,7E,0E,00,01,0A
36	縦書きモード設定	ESX 0E 00 01 0B	1B,7E,0E,00,01,0B
37	縦書きモード解除	ESX 0E 00 01 0C	1B,7E,0E,00,01,0C
38	上つき文字指定	ESX 0E 00 01 0D	1B,7E,0E,00,01,0D
39	下つき文字指定	ESX 0E 00 01 0E	1B,7E,0E,00,01,0E
40	下つき／上つき文字指定解除	ESX 0E 00 01 0F	1B,7E,0E,00,01,0F
41	半行逆送り	ESX 0E 00 01 13	1B,7E,0E,00,01,13
42	半行送り	ESX 0E 00 01 14	1B,7E,0E,00,01,14
43	3バイト転送モード設定	ESX 0E 00 01 15	1B,7E,0E,00,01,15
44	2バイト転送モード設定	ESX 0E 00 01 16	1B,7E,0E,00,01,16
45	強調印字設定	ESX 0E 00 01 17	1B,7E,0E,00,01,17
46	強調印字解除	ESX 0E 00 01 18	1B,7E,0E,00,01,18
47	二重印字設定	ESX 0E 00 01 19	1B,7E,0E,00,01,19
48	二重印字解除	ESX 0E 00 01 1A	1B,7E,0E,00,01,1A
49	下線設定・解除	ESX 11 00 01 n	1B,7E,11,00,01,n
50	エミュレーション設定	ESX 12 00 01 n	1B,7E,12,00,01,n
51	重ね打ちモード設定・解除	ESX 13 n1 n2 cl c2 c3 (c4)	1B,7E,13,n1,n2,cl,c2,c3,(c4)
52	罫線印刷	ESX 16 n1 n2 cl...cn	1B,7E,16,n1,n2,cl,...,cn
53	水平タブ設定	ESX 18 n1 n2 ht1...htn	1B,7E,18,n1,n2,ht1,...,htn
54	垂直タブ設定	ESX 19 n1 n2 vt1...vtn	1B,7E,19,n1,n2,vt1,...,vtn
55	左右マージンの設定	ESX 1A 00 02 1m rm	1B,7E,1A,00,02,1m,rm
56	ミシン目スキップの設定	ESX 1B 00 01 n	1B,7E,1B,00,01,n
57	水平方向位置移動	ESX 1C 00 02 n m	1B,7E,1C,00,02,n,m
58	垂直方向位置移動	ESX 1D 00 02 n m	1B,7E,1D,00,02,n,m
59	文字スケールの設定	ESX 20 00 03 n1 n2 02	1B,7E,20,00,03,n1,n2,02

以下の制御コードはできるだけ使用しないでください。

	機能	制御コード	コード (16進)
60	固定長イメージ設定	FS	1C
61	3バイト転送モード設定	ESC (1B,28
62	2バイト転送モード設定	ESC)	1B,29
63	ページ長さ設定	ESC F n1 n2	1B,46,n1,n2
64	高速モード設定	ESC O	1B,4F
65	高速モード解除	ESC P	1B,50
66	単票吸入	ESC S	1B,53
67	単票排出	ESC V	1B,56
68	文字拡大設定	ESC [1B,5B
69	文字拡大解除	ESC]	1B,5D

5577制御コードの概要

用語

以下に制御コードの説明の中で使っている用語について説明します。
16進数はX'n'、2進数はB'n'で表しています。

- 行ピッチ
1行分の行送り量のことです。
電源を入れたときには初期設定値に設定されます。
- ページ長
書式送り (Form Feed) 時に送られる用紙の長さです。
制御コードFF、ESX 04 n1 n2 c1 c2 (c3)、またはESC Fを参照してください。電源を入れたときに初期設定値が設定されます。
- ホーム位置
印字ヘッドが最も左端に来て止まる位置のことです。
行の第1桁よりも左にあります。
- TOF (Top of Form)
ページの先頭行のことです。
位置決めスイッチにより設定することができます。
- イメージ・データ
図形または文字等をコードに変換せず、直接その形を表すデータのことです。
システム・ユニットからデータ・バイト (1バイトずつ送られるデータ) の形で送られてきます。
- 印字されるドットの間隔は、縦方向も横方向も約0.141 mm (1/180インチ) です。
- ESC % 1 とESC % 2 において、右マージンを超える印字データの場合、右マージン位置までイメージ・データを受信して印字します。残りのデータを捨てるか、次行に自動改行して印字するかは、初期設定で選択することができます。
- ESC % 1 とESC % 2 において、オペランド (n1,n2) が規定範囲を超えると、制御コードとそれに続く (n1,n2) で指定されるバイト数のデータは無視されます。
- ESC で始まる制御コードにおいて、ESCの後に定義されていない制御コードが続くと、その制御コードは無視されます。
- n n1 n2 mなどの値が指定された範囲以外のものを設定した場合、その制御コードは無視されます。
- ESX (X'1B 7E') で始まる制御コードは拡張制御コードです。
- 印字領域拡張モードとは、最大印字幅を13.6インチ (345 mm) に設定することです。イメージ・データ設定などにおいては、通常の最大印字幅を13.2インチ (335 mm) としています。

印字開始条件

印字データは、行またはブロックごとに処理され、次の制御コードを受け取ったとき、印字が開始されます。

- LF
- CR
- FF
- BS
- VT
- DC3
- ESC % 4
- ESC % 5
- ESC % 6
- ESC % 8
- ESC S
- ESC V
- ESX 01 00 00
- ESX 0E 00 01 05
- ESX 0E 00 01 06
- ESX 0E 00 01 13
- ESX 0E 00 01 14
- ESX 0E 00 01 19
- ESX 0E 00 01 1A
- ESX 10 00 01 n
- ESX 1C 00 02 n m (現在の印字位置より左に移動する場合)
- ESX 1D 00 02 n m

また、次の条件によっても印字が開始されます。

- 右マージンを超えるデータを受け取ったとき
- 行バッファがいっぱいになったとき

5577制御コード解説

1. **ヌル (Null) : Nul (X'00')**
何もしないで無視します。
2. **ベル (Bell) : Bel (X'07')**
この制御コードを受け取るとブザーが鳴ります。
初期設定により、“ブザー停止”を選択すると、このコードを受け取っても無視されます。
3. **後退 (Back Space) : BS (X'08')**
印字位置がその時点の半角文字幅だけ左に戻ります。文字拡大モードではその時点の全角文字幅、縮小モードではその時点の半角文字幅の半分だけ左に戻ります。印字位置が左端にある場合は無視されます。印字データに続く場合は印字を開始します。
ただし、横幅縮小文字設定が行われているときの半角文字幅は18cpilになり、この制御コードによる戻り量も18cpilになります。
4. **水平タブ (Horizontal Tab) : HT (X'09')**
印刷位置が次のタブ位置まで右へ移動します。電源投入直後の初期値は8桁ごとに設定されています。タブ位置がクリアされていれば、この制御コードは無視されます。
5. **改行 (Line Feed) : LF (X'0A')**
印字バッファにあるデータをすべて印字し、用紙を1行送ります。
LF以前にデータが無い場合は、行送りだけが行われます。
6. **垂直タブ (Vertical Tab) : VT (X'0B')**
印字バッファのデータをすべて印字し、垂直タブ位置まで用紙を送ります。
垂直タブ位置が設定されていない場合は、LFと同じ動作をします。
7. **書式送り (Form Feed) : FF (X'0C')**
印字バッファにあるデータをすべて印字し、用紙を次ページのTOFまで送ります。
印刷位置がTOFにある場合、この制御コードは無視されます。
8. **復帰 (Carriage Return) : CR (X'0D')**
CRが入力されると、印字バッファにあるデータがすべて印字され、印字位置がその第1桁 (左マージン) に帰ります。CRが実行されるときに印字位置が第1桁 (左マージン) の位置にある場合、この制御コードは無視されます。

9. 装置制御1 (Device Control 1) : DC1 (X'11')

プリンターを印刷可能状態にします。印刷可能状態で受信したときは無視しません。

10. 装置制御3 (Device Control 3) : DC3 (X'13')

印字バッファーにあるデータをすべて印字した後、プリンターを印刷中断状態にします。

印刷中断状態で受信したときは無視します。

11. 取り消し (Cancel) : CAN (X'18')

印字バッファーにあるデータをすべて消去し、印字ヘッドをホーム位置に移動し、印刷可能状態にします。この制御コードは、印刷中断状態においても有効です。印字途中でCANコードを受け取ると、印字中の行の終わりまで印字して、印字バッファーにあるデータをすべて消去します。次のものはCANコードによって消去されません。

- LFIによる行送り量
- ページの長さ
- TOFから数えた現在行の位置
- 片方向印字モードの設定
- 最短距離両方向印字モードの設定
- イメージ・データのn1,n2の値
- 高速印字設定
- 用紙モード
- 文字ピッチ
- フォント・スタイル
- 上下、左右マージン
- 上つき／下つき文字指定
- 強調印字
- 二重印字
- 下線指定
- 重ね打ちモード
- 水平、垂直タブ位置
- 縦書きモード
- 文字スケール
- 横幅縮小文字モード
- ミシン目スキップ

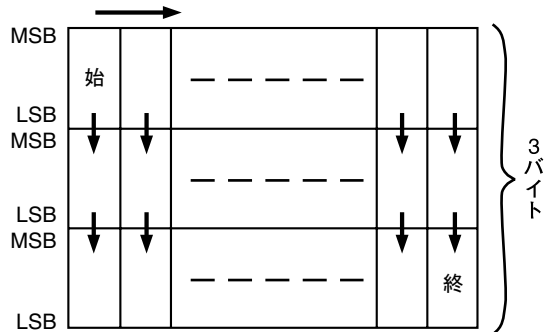
12. 間隔 (Space) : SP (X'20')

その時点での半角文字幅だけ飛び越します。印字位置が右に移動します。文字拡大モードでは、その時点での全角文字幅、縮小モードでは半角文字幅の半分だけ飛び越します。

ただし、横幅縮小文字設定が行われているときの半角文字ピッチは18cpilになり、この制御コードによる飛び越しも18 cpilになります。

13. イメージ・データ設定 : ESC % 1 n1, n2 (X'1B 25 31 n1 n2')

イメージ・データの水平方向の印字ドット数を設定します。n1, n2は、水平方向の印字ドット列数を表し、X'n1n2'の範囲はX'0001'～X'0948'です。印字領域拡張モードではX'n1n2'の範囲はX'0001'からX'0990'です。制御コードに続きイメージ・データを転送します。そのデータ・バイトの順序は次のとおりです。(MSB : 最上位ビット、LSB : 最下位ビット)

**14. イメージ・データ拡大設定 : ESC % 2 n1, n2 (X'1B 25 32 n1 n2')**

イメージ・データの倍幅印字(水平方向に2倍)を指定します。n1,n2は、拡大する前のイメージ・データの水平ドット列数を表し、X'n1n2'の範囲はX'0001'～X'04A4'です。この制御コードに続き転送されるデータ・バイト形式はESC % 1 n1, n2の場合と同じです。印字領域拡大モードではX'n1n2'の範囲はX'0001'～X'04C8'です。

15. 可変飛び越し : ESC % 3 n1, n2 (X'1B 25 33 n1 n2')

n1,n2で指定されたドット数だけ、水平方向に飛び越します(印字位置が右へ移動します)。X'n1n2'の範囲は、X'0001'～X'0948'です。印字領域拡大モードではX'n1n2'の範囲は、X'0001'～X'0990'です。

16. 可変逆飛び越し : ESC % 4 n1, n2 (X'1B 25 34 n1 n2')

n1,n2で指定されたドット数だけ、水平方向に逆飛び越しをします(印字位置が左へ戻ります)。印字データに続く場合は、印字を開始します。X'n1n2'の範囲はX'0001'～X'0948'です。

逆飛び越し量が左マージンを超えている場合は、印字位置は左端まで戻ります。印字領域拡大モードではX'n1n2'の範囲はX'0001'～X'0990'です。

17. 可変行送り : ESC % 5 n1, n2 (X'1B 25 35 n1 n2')

n1,n2で指定された量だけ、行送りします。印字データに続く場合は、印字を開始します。X'n1n2'の範囲は、X'000'～X'00FF'です。

行送りされる量は、0.21 mm (1/120インチ) のX'n1n2'倍です。

18. 復帰点設定 : ESC % 6 n1, n2 (X'1B 25 36 n1 n2')

第一印字位置左端を基準としてX'n1n2'ドットの位置に印字位置を移動します。印字データに続く場合は印字を開始します。X'n1n2'の範囲は、X'0001'～X'0948'です。

この次に印字される場合のみ、この制御コードによって指定された位置から印字が始まります。印字領域拡大モードでは、X'n1n2'の範囲は、X'0001'～X'0990'です。

19. 可変行戻り : ESC % 8 n1, n2 (X'1B 25 38 n1 n2')

0.21 mm (1/120インチ) を単位として用紙を逆送りします。印字データに続く場合は印字を開始します。

X'n1n2'の範囲はX'0001'～X'0028'です。

したがって、逆送り量の範囲は、0.21 mm (1/120インチ)～8.47 mm (1/3インチ)です。

用紙逆送りは1ページ中で合計8.47 mm (1/3インチ) を超えてはなりません。

印字位置が先頭位置 (TOF) に達すると止まります。

この制御コードは自動給紙機構を使用している場合、用紙づまりの原因になることがありますので、できる限り使用しないでください。

20. 行送り量設定 : ESC % 9 n1, n2 (X'1B 25 39 n1 n2')

0.21 mm (1/120インチ) を単位として、n1,n2で行送りを設定します。X'n1n2'の範囲は、X'0001'～X'003C'です。

したがって、行送り量の設定範囲は、0.21 mm (1/120インチ)～12.7 mm (60/120インチ)です。

改行スイッチによる行送り量も変更されます。

印字行の先頭にこのコマンドを受信した場合には、その行から行送り量が変更されます。

印字行の途中にこのコマンドを受信した場合は、次の行から行送り量が変更されます。

21. 両方向印字モード設定 : ESC % B (X'1B 25 42')

両方向印字モードを設定します。モードの切り替えは行単位で行われます。

この制御コードが印字データに含まれていると、その行およびそれ以降の行は最短距離で両方向印字されます。

22. 片方向印字モード設定 : ESC % U (X'1B 25 55')

片方向印字モードを設定します。印字方向は左から右方向のみです。この設定は行単位で行われ、行の途中にこの制御コードが含まれていると、その行およびそれ以降の行は片方向印字で印字されます。このコードは初期設定値の指定により無視することができます。

23. 初期化設定：ESX 01 00 00 (X'1B 7E 01 00 00')

改ページ後、プリンターを初期設定値にリセットします。印刷業務の終了時に使用します。このコマンドはDOSK2.61以上で使用してください。

24. 文字ピッチの設定：ESX 02 00 01 n (X'1B 7E 02 00 01 n')

全角文字ピッチを $n \times 1/10$ cpi (文字/インチ) に設定します。nの値は下表のいずれかを指定してください。下表の値以外は無視されます。半角文字ピッチは全角文字ピッチの倍に設定されます。

n	全角文字ピッチ (cpi)
X'32'	5
X'3C'	6
X'43'	6.7
X'4B'	7.5

25. 改行ピッチの設定：ESX 03 00 01 n (X'1B 7E 03 00 01 n')

改行ピッチを $n \times 1/10$ lpi (行/インチ) に設定します。nの値は下表のいずれかを指定してください。下表の値以外は無視されます。

n	改行ピッチ (lpi)
X'14'	2
X'1E'	3
X'28'	4
X'32'	5
X'3C'	6
X'4B'	7.5
X'50'	8

26. ページ長さ設定：ESX 04 n1 n2 c1 c2 (c3) (X'1B 7E 04 n1 c1 c2 (c3)')

連続用紙の1ページの長さを設定します (単票用紙の長さの設定はできません)。

c1をX'00'としたとき、c2 c3は1ページの長さを1/6インチ単位で設定します。

このときn1=X'00'、n2=X'03'で、c2 c3の範囲はX'0001'からX'01FF'までです。

c1をX'01'としたとき、c2は1ページの長さを行単位で設定します。

このときn1=X'00'、n2=X'02'でc2の範囲はX'01'からX'FF'です。このときc3は不要です。

c1をX'02'としたとき、c2は1ページの長さをインチ単位で設定します。

このときn1=X'00'、n2=X'02'でc2の範囲はX'01'からX'7F'です。このときc3は不要です。

この制御コードを受け取ったときに受信中の行の左端をTOFとして設定します。

27. フォント・スタイル指定：ESX 06 00 01 n (X'1B 7E 06 00 01 n')

半角文字のフォント・スタイルを変更するために使用します。nの値は下表のいずれかを指定してください。下表以外の値は無視されます。

n	フォント・スタイル	印字例
X'00'	省略時解釈(明朝体 12 cpi)	ABCDEF0123456789#\$%&
X'01'	DPゴシック(10 cpi)	ABCDEF0123456789#\$%&
X'06'	エリート(12 cpi)	ABCDEF0123456789#\$%&
X'07'	クーリエ(10 cpi)	ABCDEF0123456789#\$%&
X'08'	明朝体(12 cpi)	ABCDEF0123456789#\$%&
X'09'	明朝体(10 cpi)	ABCDEF0123456789#\$%&
X'11'	OCR-B(12 cpi)	ABCDEF0123456789#\$%&

28. 全文字印字指定：ESX 08 n1 n2 c1 c2...cn (X'1B 7E 08 n1 n2 c1 c2...cn')

n1,n2で指定されたバイト数分以降のデータを文字セットで指定された文字コードとして受信します。

本モードの場合は、通常は制御コードとして用いられているコード(X'1B,X'1C)も文字コードとして扱います。

ci(i = 1, …、n)は、半角のとき1バイト、全角のとき2バイトで指定してください。

未定義コードは半角あるいは全角スペースとして出力されます(ただし、Nul(X'00)は無視されます)。

29. 高速モード設定：ESX 0E 00 01 01 (X'1B 7E 0E 00 01 01')

高速モードを設定します。

プリンターが高速モードにあるときは、この制御コードは無視されます。

30. 高速モード解除：ESX 0E 00 01 02 (X'1B 7E 0E 00 01 02')

高速モードを解除します。

プリンターが通常速モードにあるときは、この制御コードは無視されます。

プリンターが高速印刷スイッチによって高速モードが選択されている場合は、この制御コードは無視されます。

31. 単票排出：ESX 0E 00 01 06 (X'1B 7E 0E 00 01 06')

プリンターに蓄えられているデータがすべて印刷され、用紙を次ページの先頭行位置(TOF)まで送ります。

印字位置がTOFにある場合、この制御コードは無視されます。

- 32. 横幅縮小文字設定 : ESX 0E 00 01 07 (X'1B 7E 0E 00 01 07')**
この制御コード以降の半角文字は横に縮小されて印刷されます。文字ピッチは現在設定されている半角文字の文字ピッチにかかわらず18 cpiになります。
- 33. 横幅縮小文字解除 : ESX 0E 00 01 08 (X'1B 7E 0E 00 01 08')**
制御コードESX 0E 00 01 07 による横幅縮小文字設定を解除します。この制御コードにより半角文字の文字ピッチは元の文字ピッチに戻ります。
- 34. 文字拡大設定 : ESX 0E 00 01 09 (X'1B 7E 0E 00 01 09')**
この制御コード以降に印字される文字は、横幅が2倍になります。
- 35. 文字拡大解除 : ESX 0E 00 01 0A (X'1B 7E 0E 00 01 0A')**
設定された文字拡大コードを解除します。
- 36. 縦書きモード設定 : ESX 0E 00 01 0B (X'1B 7E 0E 00 01 0B')**
この制御コードを受け取った直後からすべての文字を縦書きにします。
- 37. 縦書きモード解除 : ESX 0E 00 01 0C (X'1B 7E 0E 00 01 0C')**
この制御コードを受け取った直後からすべての文字を横書きに戻します。
- 38. 上つき文字指定 : ESX 0E 00 01 0D (X'1B 7E 0E 00 01 0D')**
この制御コードを受け取った直後からの半角文字は、上つき/下つき文字指定解除を受け取るか、下つき文字指定を受け取るまで上つき文字で印刷されます。
- 39. 下つき文字指定 : ESX 0E 00 01 0E (X'1B 7E 0E 00 01 0E')**
この制御コードを受け取った直後からの半角文字は、上つき/下つき文字指定解除を受け取るか、上つき文字指定を受け取るまで下つき文字で印刷されます。
- 40. 上つき/下つき文字指定解除 : ESX 0E 00 01 0F (X'1B 7E 0E 00 01 0F')**
この制御コードを受け取った直後から、上つき/下つき文字指定は解除されず。
- 41. 半行逆送り : ESX 0E 00 01 13 (X'1B 7E 0E 00 01 13')**
印字バッファのデータをすべて印字し、半行分用紙を逆送りします。
印字位置が先頭位置 (TOF) に達すると無視されます。この制御コードは自動給紙機構を使用している場合は、用紙づまりの原因になることがありますので、できる限り使用しないでください。用紙の逆送りは1ページの中で合計8.47 mm (1/3インチ) を超えてはなりません。

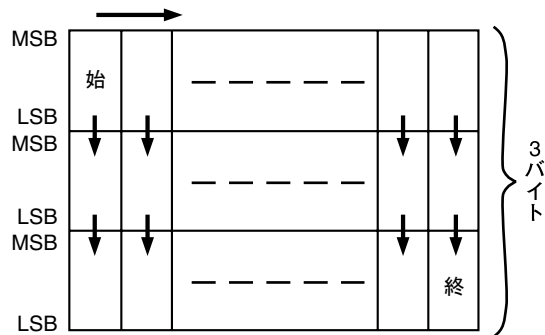
42. 半行送り : ESX 0E 00 01 14 (X'1B 7E 0E 00 01 14')

印字バッファのデータをすべて印字し、半行分用紙を送ります。印字位置がボトム・マージンに達すると改ページが行われます。

43. 3バイト転送モード設定 : ESX 0E 00 01 15 (X'1B 7E 0E 00 01 15')

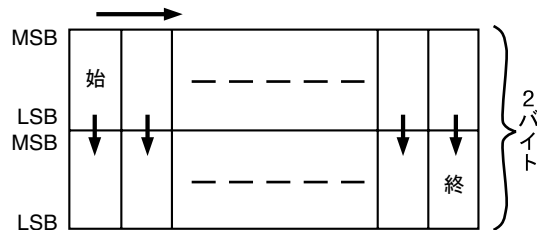
3バイト転送モードを設定します。

電源スイッチを入れたときに省略時のモードとして、このモードが設定されます。転送されるデータ・バイトは次のとおりです (MSB:最上位ビット、LSB:最下位ビット)。

**44. 2バイト転送モード設定 : ESX 0E 00 01 16 (X'1B 7E 0E 00 01 16')**

2バイト転送モードを設定します。電源スイッチを入れたときに省略時のモードとして3バイト転送モードが設定されます。

転送されるデータ・バイトは次のとおりです (MSB:最上位ビット、LSB:最下位ビット)。

**45. 強調印字設定 : ESX 0E 00 01 17 (X'1B 7E 0E 00 01 17')**

この制御コードを受け取った直後から、すべての文字を強調して (横方向に1ドット分ずらして重ねる) 印字します。

46. 強調印字解除 : ESX 0E 00 01 18 (X'1B 7E 0E 00 01 18')

この制御コードにより強調印字モードが解除されます。

47. 二重印字設定 : ESX 0E 00 01 19 (X'1B 7E 0E 00 01 19')

この制御コードを受け取ると印字バッファーにあるデータをすべて印字し、その後すべての文字とイメージを二重に印字します。

48. 二重印字解除 : ESX 0E 00 01 1A (X'1B 7E 0E 00 01 1A')

この制御コードを受け取ると、印字バッファーにあるデータをすべて印字し、二重印字モードが解除されます。

49. 下線設定・解除 : ESX 11 00 01 n (X'1B 7E 11 00 01 n')

この制御コードにより、下線設定、解除を行います。
設定、解除はnにより次のように指定することができます。

n=B'0000 00n1n0'

n0 1 : 下線開始

0 : 下線終了

n1 1 : ブランクをスキップします。

0 : ブランクをスキップしません。

この制御コードにより印刷できる下線の数は1行当たり最大256本です。

50. エミュレーション設定 : ESX 12 00 01 n (X'1B 7E 12 00 01 n')

この制御コードにより、プリンターを直接制御するための命令セットである制御コマンドを切り替えます。

n	エミュレーション
X'11'	5577
X'20'	ESC/P

51. 重ね打ちモード設定・解除：ESX 13 n1 n2 c1 c2 c3 (c4) (X'1B 7E 13 n1 n2 c1 c2 c3 (c4)')

重ね打ちをする半角文字または全角文字を指定します。この制御コードにより指定された半角文字または全角文字が、これ以後の文字に重ね打ちされます。解除が指定される（c1のビット0が0になる）か新たに重ね打ち設定が行われた場合は、以前に指定された文字の重ね打ちは終了します。

n1 n2 c1 c2 c3 (c4) の指定の方法は以下のとおりです。

半角文字の場合

n1 = X'00'、n2 = X'03'

c1 : 重ね打ちフラグ

ビット0

1 : 重ね打ちモード設定

0 : 重ね打ちモード解除

ビット1

1 : スペース文字には重ねて打たない

0 : スペース文字にも重ねて打つ

ビット2～7

定義されていません。これらのビットは無視されます。

c2 : 未定義のバイトです。c2は無視されます。

c3 : DOSの内部1バイト・コードを指定します。

Point

c4は指定しないでください。

全角文字の場合

n1 = X'00'、n2 = X'04'

c1 : 半角文字の場合と同様

c2 : 半角文字の場合と同様

c3 : DOS内部2バイト・コードの上位1バイトを指定します。

c4 : DOS内部2バイト・コードの下位1バイトを指定します。

例えば、重ね打ちモード解除の制御コードは以下のようになります。

X'1B 7E 13 00 01 00'

重ね打ち文字はフォント・スタイル指定、横幅縮小文字指定、または上つき/下つき文字指定が行われると、その指定に従い変更されます。

52. 罫線印刷 : ESX 16 n1 n2 c0 c1 ... cn (X'1B 7E 16 n1 n2 c0 c1 ... cn')

1行分の縦横の罫線を指定します。

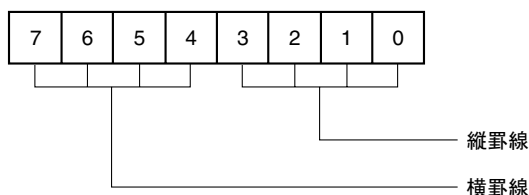
その行の印字データを送る前にこの制御コードを送ってください。

パラメーターの指定は次のとおりです。

n1,n2 : c0～cnのバイト数

c0 : 1を指定してください。

c1...cn: 罫線情報を半角単位で次のように指定します。



ビット7	ビット6	ビット5	ビット4	
ビット3	ビット2	ビット1	ビット0	
0	0	0	0	罫線なし
0	0	0	1	実線
0	0	1	0	太い実線
0	0	1	1	点線

右マージンを超えて送られた罫線は無視されます。罫線は文字ではありませんので文字装飾に影響されませんが、二重印字が設定されているときは二重に印字されます。二重印字は行の途中ですぐに設定/解除されるので、注意が必要です。

53. 水平タブ設定 : ESX 18 n1 n2 ht1 ht2...htn (X'1B 7E 18 n1 n2 ht1 ht2...htn')

水平タブ位置を設定します。n1 n2で水平タブの個数を示し、ht1、ht2...htn(各1バイト)でタブ位置を半角文字単位の桁数で指定します。タブ位置は昇順に指定し、昇順がくずれた場合はくずれる前までのタブ位置が設定されます。タブ位置は現在の文字ピッチで設定されます。

設定できる最大のタブは28個までです。28個を超えて設定した場合は、水平タブ設定は無視されます。

n1n2=X'0001'、ht1 = X'00'の場合は、初期設定値のタブ位置(9桁目から8桁ごと)にセットされます。また、n1n2=0の場合水平タブはクリアされます。

54. 垂直タブ設定: ESX 19 n1 n2 vt1 vt2 …vtn (X'1B 7E 19 n1 n2 vt1 vt2 …vtn')

垂直タブ位置を設定します。n1n2で垂直タブの個数を示し、vt1、vt2…vtn (各1バイト) でタブ位置を行単位で指定します。タブ位置は昇順に指定し、昇順がくずれた場合は、くずれる前までのタブ位置が設定されます。タブ位置は現在の行ピッチで設定されます。

設定できる最大のタブは64個までです。64個を超えて設定した場合は垂直タブ設定が無視されます。

n1n2=0のとき垂直タブはクリアされます。単票を使用した場合、実際の単票の長さを超える位置に垂直タブを使用すると、フォーマットがくずれる場合があります。垂直タブ設定は実際に使用する単票の長さに収めてください。

55. 左右マージンの設定: ESX 1A 00 02 lm rm (X'1B 7E 1A 00 02 lm rm')

lm、rmは1バイトではそれぞれ左マージン、右マージンの位置を印刷可能領域の最左端からの半角文字単位の桁数で指定します。

右マージンと左マージンの間が12.7 mm (0.5インチ/90ドット列) よりも少ない指定が行われた場合、rmの指定が右端 (8インチ、13.2インチまたは13.6インチ) を超えた場合、およびlmを0またはrmを0に指定した場合は無視されます。

56. ミシン目スキップの設定: ESX 1B 00 01 n (X'1B 7E 1B 00 01 n')

この制御コードはページの最終行から次ページの先頭行 (TOF) までn (1バイト) で指定された行数だけスキップして印字位置を動かす機能を設定します。n=0の場合およびページ長設定コマンド、初期化設定のコマンドを受信すると、ミシン目スキップは初期設定時の状態に戻ります。

ミシン目スキップを指定した行数とページ長の差が12.7 mm (0.5インチ) よりも少ない場合は無視されます。初期設定機能においてミシン目スキップを指定すると12.7 mm (0.5インチ) にスキップ量が設定されます。

✓ Point

この制御コードで指定されたスキップ数がミシン目位置からTOFまでの長さより小さいとミシン目上に印刷されるので注意してください。

57. 水平方向位置移動 : ESX 1C 00 02 n m (X'1B 7E 1C 00 02 n m')

水平方向に現在の半角文字ピッチに応じて半角文字単位で位置を移動します。
横幅縮小文字設定が行われているときは18 cpiで移動します。
設定できるn、mの値は以下の通りです。

- n=00 : 左マージンからの絶対位置移動
[右マージンを超える量をセットすると無視する]
- n=01 : 現在位置からの相対位置移動 (右方向)
[右マージンを超える量をセットすると次の行に打つ]
- n=02 : 現在位置からの相対位置移動 (左方向)
[左マージンを超える量をセットすると左端で止まる]

✓ Point

- nに00、01、02以外の数値を設定するとこの制御コードは無視されます。
mは移動する文字数を設定してください。
- この制御コードによる移動は文字の拡大／縮小の影響は受けません。

58. 垂直方向位置移動 : ESX 1D 00 02 n m (X'1B 7E 1D 00 02 n m')

印字バッファーにあるデータをすべて印字し、垂直方向に現在の行ピッチに応じて行単位で位置を移動します。各バイトで設定できるn、mの値は以下の通りです。

- n=01 : 現在位置からの相対位置移動 (下方向)

✓ Point

- nに01以外の数値を設定するとこの制御コードは無視されます。mは移動する行数を設定してください。

- 59. 文字スケールの設定：ESX 20 00 03 n1 n2 02 (X'1B 7E 20 00 03 n1 n2 02')**
 以後の文字の大きさを、n1,n2 の値に応じて変化させます。設定できるn1,n2の値は以下の通りです。

n1	n2	文字の大きさ (横×縦)
X'08'	X'08'	1/2×1/2
X'10'	X'10'	1×1
X'10'	X'20'	1×2
X'20'	X'10'	2×1
X'20'	X'20'	2×2

上記以外の値を指定した場合は、この制御コードは無視されます。

60. 固定長イメージ設定：FS (X'1C')

この制御コードはESC% 1 n1, n2またはESC% 2 n1, n2の代わりに使いますが、イメージ・データを印刷する場合はできるだけESC% 1またはESC% 2を使用してください。この制御コードを使用する前に、すでにESC% 1またはESC% 2で有効なn1,n2 が指定されている必要があり、このときに参照されるn1,n2の値は最も新しく指定されたn1,n2の値です。この制御コードに続いて送られるデータ・バイト数はすでに指定されているn1,n2の値と矛盾しないようにしてください。

61. 3バイト転送モード設定：ESC (X'1B 28')

ESX 0E 00 01 15 (X'1B 7E 0E 00 01 15') と同じです。
 できるだけESX 0E 00 01 15を使用してください。

62. 2バイト転送モード設定：ESC) (X'1B 29')

ESX 0E 00 01 16 (X'1B 7E 0E 00 01 16') と同じです。
 できるだけESX 0E 00 01 16を使用してください。

63. ページ長さ設定：ESC F n1, n2 (X'1B 46 n1 n2')

ESX 04 00 03 00 n1 n2 (X'1B 7E 04 00 03 00 n1 n2') と同じです。
 できるだけESX 04 00 03 00 n1 n2を使用してください。

64. 高速モード設定：ESC O (X'1B 4F')

ESX 0E 00 01 01 (X'1B 7E 0E 00 01 01') と同じです。
 できるだけESX 0E 00 01 01を使用してください。

65. 高速モード解除：ESC P (X'1B 50')

ESX 0E 00 01 02 (X'1B 7E 0E 00 01 02') と同じです。
できるだけESX 0E 00 01 02を使用してください。

66. 単票吸入：ESC S (X'1B 53')

ESX 0E 00 01 05 (X'1B 7E 0E 00 01 05') と同じです。
できるだけESX 0E 00 01 05を使用してください。

67. 単票排出：ESC V (X'1B 56')

ESX 0E 00 01 06 (X'1B 7E 0E 00 01 06') と同じです。
できるだけESX 0E 00 01 06を使用してください。

68. 文字拡大設定：ESC [(X'1B 5B')

ESX 0E 00 01 09 (X'1B 7E 0E 00 01 09') と同じです。
できるだけESX 0E 00 01 09を使用してください。

69. 文字拡大解除：ESC] (X'1B 5D')

ESX 0E 00 01 0A (X'1B 7E 0E 00 01 0A') と同じです。
できるだけESX 0E 00 01 0Aを使用してください。

5577漢字コード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8140	—	、	。、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
8150	~		
8160	}	<	>	<<	>>	「	」	『	』	【	】	+	-	[±]
8170	÷	=	≠	<	>	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	'	〃	〃	〃
8180	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	→	←	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄
8190	□	■	△	▲	▼	※	〒	〒	〒	〒	↑	↓	⇄	⇄	⇄	⇄
81A0	□	■	△	▲	▼	※	〒	〒	〒	↑	↓	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄
81B0	□	■	△	▲	▼	※	〒	〒	〒	↑	↓	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄
81C0	□	■	△	▲	▼	※	〒	〒	〒	↑	↓	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄
81D0	□	■	△	▲	▼	※	〒	〒	〒	↑	↓	⇄	⇄	⇄	⇄	⇄
81E0	≡	<	>	√	S	∞	∴	f	ff							
81F0	A	%	#	b	♪	†	‡	¶	¶				○			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8240																O
8250	1	2	3	4	5	6	7	8	9							P
8260	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
8270	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	i	j	k	l	m	n
8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
8290	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	が	き	ぎ	く	ぐ
82A0	あ	い	こ	さ	た	え	お	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	あ
82B0	げ	こ	こ	さ	た	え	お	お	お	せ	が	き	ぎ	く	ぐ	け
82C0	ち	っ	っ	づ	て	で	と	ど	に	ほ	ぬ	ね	の	は	み	む
82D0	ひ	っ	っ	ぶ	ぶ	ぶ	よ	よ	ら	る	ぼ	ぼ	ま	わ	わ	め
82E0	も	ん	ん	ゆ	ゆ	よ	よ	よ	ら	る	ぼ	ぼ	ま	わ	わ	め
82F0	を	ん	ん	ゆ	ゆ	よ	よ	よ	ら	る	ぼ	ぼ	ま	わ	わ	め

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8340	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
8350	ケ	ゲ	コ	ゴ	ク	ケ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
8360	チ	ヂ	コ	ゴ	ク	ケ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
8370	パ	ピ	モ	モ	ヤ	ユ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
8380	ム	メ	モ	モ	ヤ	ユ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
8390	キ	キ	モ	モ	ヤ	ユ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
83A0	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	Ο	Π	Ρ
83B0	Σ	T	T	Φ	X	Ψ	Ω	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83C0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83D0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83E0																
83F0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	
8460	Я															
8470	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														—
84A0	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆
84B0	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆	┆
84C0																
84D0																
84E0																
84F0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8840																
8850																
8860																
8870																
8880																
8890																垂葦袷委衣茨
88A0	啞	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	穉	惡	握	渥	旭	
88B0	舌	鏞	梓	庄	幹	拔	宛	姐	虹	始	絢	綾	鮎	或	粟	
88C0	安	庵	按	庄	案	闌	宛	杏	以	伊	絢	依	偉	困	夷	
88D0	威	尉	惟	暗	慰	易	杏	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	
88E0	謂	尉	遣	意	井	亥	為	育	郁	磯	一	志	滌	逸	稻	
88F0	芋	鏞	允	醫	咽	員	姻	姻	引	欽	淫	胤	溢			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8940	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鶉	窺	丑	確
8950	白	渦	噓	頤	釁	蔚	鏝	姥	厥	浦	瓜	閏	樽	云	運	雲
8960	荏	渦	叢	營	嬰	蔚	映	曳	榮	永	瓜	閏	樽	云	運	雲
8970	英	衛	叢	營	液	蔚	映	曳	悅	謁	瓜	閏	樽	云	運	雲
8980	園	衛	詠	營	延	蔚	映	曳	沿	演	瓜	閏	樽	云	運	雲
8990	艷	壠	詠	營	鉛	蔚	映	曳	汚	翔	瓜	閏	樽	云	運	雲
89A0	旺	苑	詠	營	王	蔚	映	曳	鴛	黃	瓜	閏	樽	云	運	雲
89B0	臆	苑	詠	營	俺	蔚	映	曳	溫	音	瓜	閏	樽	云	運	雲
89C0	佳	橫	詠	營	夏	蔚	映	曳	荷	暇	瓜	閏	樽	云	運	雲
89D0	禍	桶	詠	營	花	蔚	映	曳	華	葉	瓜	閏	樽	云	運	雲
89E0	霞	加	詠	營	我	蔚	映	曳	非	蝦	瓜	閏	樽	云	運	雲
89F0	解	禾	詠	營	迴	蔚	映	曳	恢	懷	瓜	閏	樽	云	運	雲

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8A40	魁咳柿角	晦害蟻赫	械崖鈎較	海慨劃郭	灰概嚇聞	界涯各隔	皆碍廓革	繪蓋拙学	芥街攪岳	蟹該格衆	開鎧核額	階骸殼顎	貝裡獲掛	凱馨確笠	効蛙穫櫻	外垣寬
8A50	極	梃	斂	滄	割	喝	恰	括	活	衆	滑	葛	榻	轄	且	鏗
8A60	樞	赫	斂	滄	割	喝	恰	括	活	衆	滑	葛	榻	轄	且	鏗
8A70	樞	赫	斂	滄	割	喝	恰	括	活	衆	滑	葛	榻	轄	且	鏗
8A80	樞	赫	斂	滄	割	喝	恰	括	活	衆	滑	葛	榻	轄	且	鏗
8A90	樞	赫	斂	滄	割	喝	恰	括	活	衆	滑	葛	榻	轄	且	鏗
8AA0	樞	赫	斂	滄	割	喝	恰	括	活	衆	滑	葛	榻	轄	且	鏗
8AB0	樞	赫	斂	滄	割	喝	恰	括	活	衆	滑	葛	榻	轄	且	鏗
8AC0	樞	赫	斂	滄	割	喝	恰	括	活	衆	滑	葛	榻	轄	且	鏗
8AD0	樞	赫	斂	滄	割	喝	恰	括	活	衆	滑	葛	榻	轄	且	鏗
8AE0	樞	赫	斂	滄	割	喝	恰	括	活	衆	滑	葛	榻	轄	且	鏗
8AF0	樞	赫	斂	滄	割	喝	恰	括	活	衆	滑	葛	榻	轄	且	鏗

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8B40	機輝義却	歸飢蟻客	毅騎誼脚	氣鬼議虐	汽龜掬逆	讖偽菊丘	折儀鞠久	季妓吉仇	稀宜吃休	紀戲喫及	徽技桔吸	規擬橘宮	記欺詰弓	貴犧砧急	起疑杵救	軌祇黍
8B50	朽	求	汲	泣	渠	球	究	窮	吃	及	吸	宮	弓	牛	去	黍
8B60	朽	求	汲	泣	渠	球	究	窮	吃	及	吸	宮	弓	牛	去	黍
8B70	朽	求	汲	泣	渠	球	究	窮	吃	及	吸	宮	弓	牛	去	黍
8B80	朽	求	汲	泣	渠	球	究	窮	吃	及	吸	宮	弓	牛	去	黍
8B90	朽	求	汲	泣	渠	球	究	窮	吃	及	吸	宮	弓	牛	去	黍
8BA0	朽	求	汲	泣	渠	球	究	窮	吃	及	吸	宮	弓	牛	去	黍
8BB0	朽	求	汲	泣	渠	球	究	窮	吃	及	吸	宮	弓	牛	去	黍
8BC0	朽	求	汲	泣	渠	球	究	窮	吃	及	吸	宮	弓	牛	去	黍
8BD0	朽	求	汲	泣	渠	球	究	窮	吃	及	吸	宮	弓	牛	去	黍
8BE0	朽	求	汲	泣	渠	球	究	窮	吃	及	吸	宮	弓	牛	去	黍
8BF0	朽	求	汲	泣	渠	球	究	窮	吃	及	吸	宮	弓	牛	去	黍

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8C40	掘訓形繼	窟群徑繫	杏軍慮野	靴郡慶莖	轡卦慧荊	窪袈憩蚩	熊祁揭計	隈係携詣	衆傾敬警	粟刑景輕	練兄桂頸	桑啓溪鷄	歛圭哇芸	黥珪稽迎	君型系鯨	薰契經
8C50	劇	載	擊	莖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨	經
8C60	劇	載	擊	莖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨	經
8C70	劇	載	擊	莖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨	經
8C80	劇	載	擊	莖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨	經
8C90	劇	載	擊	莖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨	經
8CA0	劇	載	擊	莖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨	經
8CB0	劇	載	擊	莖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨	經
8CC0	劇	載	擊	莖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨	經
8CD0	劇	載	擊	莖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨	經
8CE0	劇	載	擊	莖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨	經
8CF0	劇	載	擊	莖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸	鷄	芸	迎	鯨	經

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8D40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘
8D50	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩
8D60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	晃	絃	校	網	耕	考	肯	肱	隆
8D70	項	航	荒	行	衡	講	貢	紅	郊	絞	濂	礦	鋼	開	降	克
8D80	告	香	高	鴻	剛	劫	号	購	壕	拷	濂	豪	轟	趙	达	紺
8D90	頃	国	穀	酷	剛	黑	獄	合	腰	頓	忽	惚	轟	痕	紺	裁
8DA0	魂	今	困	坤	塹	婚	恨	瀟	昏	昆	根	柵	混	詐	採	裁
8DB0	座	些	佐	又	壑	嗟	左	差	查	沙	彩	才	詐	劑	作	刷
8DC0	災	采	價	催	最	最	哉	塞	妻	宰	載	際	劑	作	刷	
8DD0	財	牙	厚	碎	祭	祭	齋	菜	菜	菜	載	際	劑	作	刷	
8DE0	昨	朔	坂	阪	策	策	肴	肴	肴	肴	肴	肴	肴	肴	肴	肴
8DF0	昨	朔	窄	窄	策	策	肴	肴	肴	肴	肴	肴	肴	肴	肴	肴

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8E40	察	撈	撮	擦	札	殺	薩	維	卓	鑄	捌	鑄	鮫	皿	晒	三
8E50	傘	參	山	慘	撒	散	棧	燦	珊	產	算	纂	蚕	贖	贊	酸
8E60	姿	斬	暫	殘	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉
8E70	死	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	至	施	旨	枝	止	誌
8E80	諸	氏	獅	社	私	糸	紙	紫	肢	脂	斯	視	詞	持	試	次
8E90	滋	資	賜	雌	飼	齒	事	似	侍	兒	字	寺	惹	鹿	時	識
8EA0	鴨	治	爾	聖	痔	七	示	而	耳	自	疇	悉	汐	漆	疾	質
8EB0	實	竺	爾	穴	零	芝	叱	邪	失	嫉	室	射	濕	赦	斜	煮
8EC0	矣	葑	篠	恁	柴	遮	屢	守	稿	舍	写	杓	捨	爵	酌	積
8ED0	杜	紗	者	謝	車	主	屢	樹	借	勺	尺	狩	灼	種	腫	趣
8EE0	錫	若	寂	弱	惹	寿	蛇	取	手	需	殊	囚	珠			
8EF0	酒	首	儒	受	呪	授	取	授	綬	需	囚	囚	周			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8F40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繡	習	臭	舟	蒐	衆
8F50	襲	警	賦	輯	週	首	剛	集	醜	什	住	充	十	從	戎	柔
8F60	汁	洪	獸	輯	重	統	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出
8F70	術	述	俊	峻	春	舜	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出
8F80	準	潤	盾	純	巡	舜	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出
8F90	署	潤	署	純	諸	商	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出
8FA0	匠	書	署	純	諸	商	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出
8FB0	床	升	彰	純	諸	商	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出
8FC0	沼	廠	彰	純	諸	商	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出
8FD0	紹	消	彰	純	諸	商	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出
8FE0	紹	肖	彰	純	諸	商	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出
8FF0	鐘	障	彰	純	諸	商	叔	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出
	條	杖	淨	狀	量	種	蒸	蒸	釀	釀	場	場	場	場	場	場

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	仲	信	侵	唇
9050	娠	寢	審	心	慎	振	新	晉	森	棟	浸	深	申	珍	真	神
9060	壬	神	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵
9070	逗	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	鞞	箭	諷	須	醉	國	厨	隨
9080	瑞	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	鞞	翠	衰	遂	醉	錐	澄	星
9090	攴	隨	崇	嵩	數	枢	趨	雜	据	杉	相	菅	頗	裾	積	積
90A0	摺	寸	世	瀨	欽	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	整	誓	節
90B0	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誓	石	撲
90C0	逝	醒	青	静	齐	稅	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	石	石	扇
90D0	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	撰	折	析	設	撰
90E0	說	雪	脊	舌	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	撰	折	析	設	撰
90F0	栓	梅	泉	淺	洗	染	潛	煎	爇	旋	穿	箭	線	戰	戰	撰

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9140	織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前
9150	善	漸	然	全	禪	籍	膳	賤	贈	選	阻	措	曾	曾	楚	狙
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	粗	贈	選	阻	措	曾	曾	創	狙
9170	叢	疎	喪	祖	租	粗	素	粗	贈	選	阻	措	曾	曾	創	狙
9180	操	疎	曹	祖	租	粗	素	粗	贈	選	阻	措	曾	曾	創	狙
9190	草	疎	葬	祖	租	粗	素	粗	贈	選	阻	措	曾	曾	創	狙
91A0	族	疎	促	祖	租	粗	素	粗	贈	選	阻	措	曾	曾	創	狙
91B0	忒	疎	促	祖	租	粗	素	粗	贈	選	阻	措	曾	曾	創	狙
91C0	隊	疎	促	祖	租	粗	素	粗	贈	選	阻	措	曾	曾	創	狙
91D0	隊	疎	促	祖	租	粗	素	粗	贈	選	阻	措	曾	曾	創	狙
91E0	隊	疎	促	祖	租	粗	素	粗	贈	選	阻	措	曾	曾	創	狙
91F0	隊	疎	促	祖	租	粗	素	粗	贈	選	阻	措	曾	曾	創	狙

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9240	叩	但	達	辰	奪	脫	異	豎	汕	棚	谷	狸	鱒	樽	誰	丹
9250	單	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
9260	蛋	誕	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
9270	恥	誕	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
9280	逐	智	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
9290	註	秩	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
92A0	帳	耐	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
92B0	腸	斤	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
92C0	質	螺	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
92D0	漬	鎮	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
92E0	漬	柘	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆
92F0	挺	提	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	綻	耽	胆

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鋪	溺	哲	徹
9350	撤	輒	送	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	軀	顛	點
9360	佗	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登
9370	菟	賭	途	都	砥	砥	囉	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	棟
9380	凍	刀	唐	塔	套	宕	岩	島	鳴	悼	投	搭	東	桃	櫛	董
9390	盜	淘	湯	濤	燈	当	当	痘	禱	等	答	筒	糖	統	到	同
93A0	蕩	藤	討	騰	疋	逃	透	透	陶	陶	頭	騰	闕	勸	動	德
93B0	堂	特	懂	撞	洞	童	洞	誦	道	道	銅	嶂	反	屈	得	苦
93C0	流	西	督	禿	篤	独	独	誦	橡	橡	凸	嶂	屆	蔣	蔣	那
93D0	寅	午	滯	噸	屯	敦	敦	沌	遁	遁	頓	吞	屈	那	那	難
93E0	內	二	風	雍	謎	灘	灘	鍋	肉	肉	繩	囉	鈍	難	難	
93F0	汝		尼	式	邏	句	賑	餓	虹	虹	日	乳	入			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9440	如	尿	韭	任	妊	忍	認	濡	襦	柸	寧	惹	貓	熱	年	念
9450	捻	然	燃	粘	乃	迺	之	埜	囊	惱	濃	納	能	腦	膿	農
9460	視	蚤	巴	把	播	騙	把	波	派	惱	破	婆	罵	芭	馬	俳
9470	麂	拜	排	把	播	盃	牌	背	肺	惱	配	婆	培	芭	梅	拍
9480	鹿	煤	狽	敗	乃	陪	牌	迫	囉	配	炯	倍	伯	芭	博	函
9490	栳	泊	狽	買	播	陪	陪	肌	囉	炯	爆	蔣	莫	博	髮	帆
94A0	棧	裕	狽	箔	箔	薄	薄	肌	囉	爆	八	蔣	澆	髮	帆	煩
94B0	箱	罰	斑	笮	闊	幡	犯	肌	囉	般	般	蔣	半	帆	煩	悲
94C0	伐	罰	斑	笮	闊	幡	犯	肌	囉	般	般	蔣	肥	帆	悲	費
94D0	斂	班	飯	比	筵	盤	疲	肌	囉	般	般	蔣	肥	帆	悲	費
94E0	頰	飯	批	比	筵	盤	疲	肌	囉	般	般	蔣	肥	帆	悲	費
94F0	扉	批	非	比	筵	盤	疲	肌	囉	般	般	蔣	肥	帆	悲	費

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9540	鼻	佟	裨	匹	疋	髡	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	檜
9550	姬	媛	紐	百	謬	俛	彪	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
9560	描	病	秒	苗	謬	俛	彪	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
9570	頻	敏	瓶	不	付	俛	夫	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
9580	斧	普	浮	父	符	俛	夫	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
9590	武	舞	葡	蕪	符	俛	夫	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
95A0	腹	覆	覆	蕪	符	俛	夫	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
95B0	焚	粉	粉	蕪	符	俛	夫	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
95C0	並	閉	閉	蕪	符	俛	夫	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
95D0	片	編	編	蕪	符	俛	夫	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
95E0	步	補	補	蕪	符	俛	夫	標	水	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
95F0	呆	報	奉	寶	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋	倣	包	包

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9640	法鳳	泡鵬	烹乏	砲亡	縫傍	胞剖	芳坊	萌妨	蓬帽	蜂忘	衰忙	訪房	豐暴	邦望	鋒某	飽棒
9650	鳳冒	鵬紡	乏肋	亡膨	傍謀	剖貌	坊貿	妨銜	帽防	忘吠	忙類	房北	暴僕	望卜	某墨	棒撲
9660	朴摩	紡牧	肋陸	膨穆	謀釘	貌勃	貿沒	銜殆	防堀	吠幌	類奔	本幕	僕翻	卜凡	墨盆	撲枉
9670	摩胃	牧磨	陸魔	穆麻	釘埋	勃妹	沒味	殆枚	堀每	幌哩	奔橫	幕鷹	翻膜	凡枕	盆鋪	漫民
9680	胃朴	磨樹	魔亦	麻俟	埋又	妹抹	味末	枚沫	每迄	哩儘	橫蕢	鷹稔	膜万	枕慢	鋪淌	盟妄
9690	蔓夔	樹味	亦未	俟魅	又巳	抹箕	末岬	沫密	迄蜜	儘媵	蕢娘	稔冥	万脈	慢妙	淌耗	妄戾
96A0	夔蔓	味務	未夢	魅無	巳牟	箕減	岬霧	密鷓	蜜鸚	媵緬	娘面	冥麴	脈名	妙命	耗明	戾戾
96B0	眠迷	務銘	夢鳴	無姪	牟牝	減耗	霧免	鷓藪	鸚綿	緬默	面盍	麴歪	名摸	命模	明茂	戾戾
96C0	孟孟	銘毛	鳴猛	姪盲	牝網	耗門	免蒙	藪奴	綿木	默夜	歪耶	歪耶	摸勿	模野	茂尤	戾戾
96D0	粉粉	毛黃	猛問	盲悶	網紋	門靖	蒙奴	柳	木冶	夜愉	油	油	勿野	野癢	尤矢	戾戾
96E0	粉粉	黃約	問棄	悶訊	紋躍	靖	柳		冶	愉						
96F0	粉粉	約	棄	訊	躍											

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9740	論猶	輸猷	唯由	佑祐	優裕	勇誘	友遊	宥邑	幽郵	悠雄	憂融	揖夕	有予	袖余	湧与	涌与
9750	猶與	猷預	由備	祐幼	裕妖	誘容	遊庸	邑揚	郵搖	雄擁	融曜	夕楊	予樣	余洋	与溶	与溶
9760	與用	預窳	備羊	幼羅	妖葉	容容	庸要	揚謠	搖踊	擁遙	曜賴	楊養	樣慾	洋抑	溶欲	溶欲
9770	沃沃	窳浴	羊叟	羅翼	葉淀	容羅	要螺	謠裸	踊來	遙菜	賴履	雷雷	慾洛	抑抑	欲落	欲落
9780	沃沃	浴卵	叟嵐	翼欄	淀濫	羅藍	螺蘭	裸覽	來利	菜掠	履略	雷雷	洛裂	抑抑	落瑠	落瑠
9790	亂亂	卵裡	嵐里	欄離	濫陸	藍律	蘭率	覽立	利葦	掠了	略亮	雷雷	流兩	抑抑	瑠寮	瑠寮
97A0	裏裏	裡裡	里隆	離龍	陸龍	律律	率率	立旅	葦虜	了了	亮量	雷雷	兩兩	抑抑	寮寮	寮寮
97B0	疏疏	涼涼	隆獵	龍嶺	龍嶺	律律	率率	旅良	虜諒	了了	量瑠	雷雷	淚淚	抑抑	類類	類類
97C0	厘厘	林林	獵冷	嶺嶺	嶺裂	律律	率率	良麟	諒鱗	了了	瑠隸	雷雷	力力	抑抑	齡齡	齡齡
97D0	俚俚	例例	冷劣	嶺烈	裂	律律	率率	麟禮	鱗禮	了了	隸隸	雷雷	力力	抑抑	齡齡	齡齡
97E0	歷歷	列	劣	烈		律律	率率	禮禮	禮禮	了了	隸隸	雷雷	力力	抑抑	齡齡	齡齡
97F0	歷歷	列	劣	烈		律律	率率	禮禮	禮禮	了了	隸隸	雷雷	力力	抑抑	齡齡	齡齡

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9840	連連	連連	鍊鍊	呂呂	魯魯	櫓櫓	垢垢	賂賂	路路	露露	勞勞	婁婁	廊廊	弄弄	朗朗	樓樓
9850	榔榔	浪浪	漏漏	半半	狼狼	籠籠	老老	聾聾	蠟蠟	郎郎	六六	麓麓	祿祿	助助	錄錄	論論
9860	倭倭	和和	話話	歪歪	賄賄	脇脇	惑惑	粹粹	鷲鷲	互互	亘亘	鰐鰐	託託	糞糞	蕨蕨	梳梳
9870	灣灣	碗碗	腕腕	歪歪	賄賄	脇脇	惑惑	粹粹	鷲鷲	互互	亘亘	鰐鰐	託託	糞糞	蕨蕨	梳梳
9880																
9890																
98A0	丐丐	丕丕	个个	卍卍	、	井井	丿丿	父父	乖乖	乘乘	亂亂	丿丿	豫豫	事事	舒舒	式式
98B0	于于	亞亞	亟亟	卍卍	、	井井	丿丿	父父	乖乖	乘乘	亂亂	丿丿	豫豫	事事	舒舒	式式
98C0	仟仟	亞亞	亟亟	卍卍	、	井井	丿丿	父父	乖乖	乘乘	亂亂	丿丿	豫豫	事事	舒舒	式式
98D0	侏侏	价价	伋伋	俚俚	、	佛佛	佻佻	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚
98E0	會會	伴伴	俚俚	俚俚	、	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚
98F0	會會	伴伴	俚俚	俚俚	、	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚	俚俚

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9940	僉	僇	傳	僕	倍	僞	僥	僭	僎	像	僐	僑	儼	儻	儼	儻
9950	僊	僋	僌	働	僎	像	僐	僑	僒	僓	僔	僕	儇	儈	儉	儋
9960	僖	僗	僘	僙	僚	僛	僞	僟	僠	僡	僢	僣	儅	儆	儇	儈
9970	僤	僥	僦	僧	僨	僩	僪	僫	僬	僭	僮	僯	儁	儆	儇	儈
9980	僯	僰	僱	僶	僷	僸	價	僺	僻	僼	僽	僾	儇	儈	儉	儋
9990	僿	僻	僼	僽	僾	僿	僺	僻	僼	僽	僾	儇	儈	儉	儋	儅
99A0	僿	僻	僼	僽	僾	僿	僺	僻	僼	僽	僾	儇	儈	儉	儋	儅
99B0	僿	僻	僼	僽	僾	僿	僺	僻	僼	僽	僾	儇	儈	儉	儋	儅
99C0	僿	僻	僼	僽	僾	僿	僺	僻	僼	僽	僾	儇	儈	儉	儋	儅
99D0	僿	僻	僼	僽	僾	僿	僺	僻	僼	僽	僾	儇	儈	儉	儋	儅
99E0	僿	僻	僼	僽	僾	僿	僺	僻	僼	僽	僾	儇	儈	儉	儋	儅
99F0	僿	僻	僼	僽	僾	僿	僺	僻	僼	僽	僾	儇	儈	儉	儋	儅

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9A40	唼	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜
9A50	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜
9A60	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜
9A70	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜
9A80	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜
9A90	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜
9AA0	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜
9AB0	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜
9AC0	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜
9AD0	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜
9AE0	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜
9AF0	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9B40	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪
9B50	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪
9B60	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪
9B70	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪
9B80	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪
9B90	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪
9BA0	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪
9BB0	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪
9BC0	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪
9BD0	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪
9BE0	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪
9BF0	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪	姪

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9C40	廖	廣	斯	廚	塵	廢	廡	靡	廩	廬	廛	廔	廕	廘	廙	廚
9C50	弃	莽	彝	彝	弋	弋	弓	弩	弭	彌	弮	弯	弰	弱	弲	弳
9C60	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗	彗
9C70	排	排	排	排	排	排	排	排	排	排	排	排	排	排	排	排
9C80	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈
9C90	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈
9CA0	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈
9CB0	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈
9CC0	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈
9CD0	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈
9CE0	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈
9CF0	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈	拈

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9D40	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛	戛
9D50	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉
9D60	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉
9D70	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉
9D80	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉
9D90	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉
9DA0	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉
9DB0	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉
9DC0	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉
9DD0	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉
9DE0	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉
9DF0	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉	抉

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9E40	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9E50	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9E60	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9E70	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9E80	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9E90	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9EA0	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9EB0	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9EC0	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9ED0	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9EE0	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘
9EF0	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘	擘

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
E540	蕁	蕊	莖	蕘	蕚	蕛	蕜	蕝	蕞	蕟	蕠	蕡	蕢	蕬	蕭	蕯
E550	蕱	蕲	蕳	蕴	蕵	蕶	蕷	蕸	蕹	蕺	蕽	蕻	蕼	蕽	蕿	蕽
E560	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿
E570	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿
E580	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿
E590	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿
E5A0	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿
E5B0	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿
E5C0	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿
E5D0	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿
E5E0	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿
E5F0	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿	蕽	蕿

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
E640	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦
E650	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦
E660	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦
E670	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦
E680	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦
E690	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦
E6A0	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦
E6B0	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦
E6C0	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦
E6D0	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦
E6E0	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦
E6F0	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
E740	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇
E750	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇
E760	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇
E770	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇
E780	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇
E790	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇
E7A0	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇
E7B0	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇
E7C0	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇
E7D0	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇
E7E0	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇
E7F0	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇	蹇

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
FA40	i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x	I	II	III	IV	V	VI
FA50	VII	VIII	IX	X	xi	xii	xiii	xiv	xv	xvi	xvii	xviii	xix	xx	xxi	xxii
FA60	葩	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻
FA70	葩	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻
FA80	葩	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻
FA90	葩	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻
FAA0	葩	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻
FAB0	葩	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻
FAC0	葩	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻
FAD0	葩	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻
FAE0	葩	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻
FAF0	葩	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻	佻

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
FB40	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳
FB50	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳
FB60	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳
FB70	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳
FB80	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳
FB90	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳
FBA0	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳
FBB0	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳
FBC0	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳
FBD0	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳
FBE0	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳
FBF0	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳	洳

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
FC40	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢
FC50	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢
FC60	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢
FC70	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢
FC80	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢
FC90	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢
FCA0	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢
FCB0	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢
FCC0	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢
FCDO	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢
FCE0	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢
FCFO	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢	鯢

JIS90選択時の追加漢字コード

「カンジコード ノ センタク」において「シン」を選択すると、以下の漢字コードが追加されます。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X		シ
8760	キ	キ	キ	キ	ト	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ
8770	cm	km	mg	kg	cc	ml										mm
8780	”	”	Na	KK	Tel	⊕	⊖	⊗	⊘	⊙	⊚	⊛	⊜	⊝	⊞	⊟
8790	≡	≡	f	\$	Σ	√	⊥	∠	L	△	∴	∩	∪	∩	∪	∩
87A0																
87B0																
87C0																
87D0																
87E0																
87F0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ED40	續	費	鉄	銑	醃	倍	妬	豈	精	銀	昇	彌	一	乞	任	公
ED50	仔	但	必	佞	仇	佞	侂	俛	侯	徒	僂	劬	偸	僕	偷	儂
ED60	間	傲	兌	倂	宜	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂
ED70	厓	儼	兂	倂	宜	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂
ED80	塚	增	兂	倂	宜	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂
ED90	豈	峇	兂	倂	宜	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂
EDA0	恕	悅	兂	倂	宜	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂
EDB0	擊	教	兂	倂	宜	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂
EDC0	曙	曙	兂	倂	宜	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂
EDD0	楮	槽	兂	倂	宜	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂
EDE0	活	洩	兂	倂	宜	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂
EDF0	瀆	瀆	兂	倂	宜	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂	侂

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
EE40	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆
EE50	璉	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆
EE60	璉	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆
EE70	璉	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆
EE80	璉	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆
EE90	璉	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆
EEA0	璉	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆
EEB0	璉	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆
EEC0	璉	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆
EED0	璉	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆
EEE0	璉	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆
EEF0	璉	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆	玆

新旧漢字コードの違い

文字コード	(旧)	(新)	文字コード	(旧)	(新)
88B1	鯪	鯪	9393	濤	涛
E9CB	鯪	鯪	9FB7	涛	涛
89A7	鶯	鶯	93F4	邇	迩
E9F2	鶯	鶯	E78E	迩	邇
8A61	蠣	蛎	9488	蠅	蝇
E579	蛎	蠣	E5A2	蠅	蝇
8A68	攪	搅	954F	檜	桧
9D98	攪	搅	9E77	桧	桧
8A96	竈	竈	9699	儘	俚
E27D	竈	竈	98D4	俚	儘
8AC1	灌	灌	96E7	藪	藪
9FF3	灌	灌	E54D	藪	藪
8AD0	諫	諫	9855	籠	籠
E67C	諫	諫	E2C4	箆	箆
8C7A	頸	頸	8BC4	堯	堯
E8F2	頸	頸	EA9F	堯	堯
8D7B	礪	礪	968A	楨	楨
E1E6	礪	礪	EAA0	楨	楨
8EC7	藁	藁	9779	遙	遥
E541	藁	藁	EAA1	遙	遥
9078	鞞	鞞	E0F4	瑤	瑶
E8D5	鞞	鞞	EAA2	瑤	瑶
9147	賤	賤			
E6CB	賤	賤			
92D9	壺	壺			
9AE2	壺	壺			
9376	礪	礪			
E1E8	礪	礪			
938E	禱	禱			
9E8D	禱	禱			

ESC/P制御コード

ESC/P制御コードはプリンターを制御するための命令です。この項は、プリンターの制御に関して必要に応じて参照してください。

ESC/P制御コード一覧

機能		コントロールコード	16進表示	パラメーターの範囲
印刷・紙送り	印刷復帰	CR	0D	
	改行	LF	0A	
	改ページ	FF	0C	
	n/180インチ順方向紙送り	ESC J n	1B 4A n	$0 \leq n \leq 255$
印刷領域設定	行単位ページ長設定	ESC C n	1B 43 n	$1 \leq n \leq 127$
	インチ単位ページ長設定	ESC C 0 n	1B 43 00 n	$1 \leq n \leq 22$
	ミシン目スキップ設定	ESC N n	1B 4E n	$1 \leq n \leq 127$
	ミシン目スキップ解除	ESC 0	1B 4F	
	右マージン設定	ESC Q n	1B 51 n	$1 \leq n \leq 255$
	左マージン設定	ESC I n	1B 6C n	$0 \leq n \leq 255$
改行量設定	1/8インチ改行量設定	ESC 0	1B 30	
	1/6インチ改行量設定	ESC 2	1B 32	
	n/180インチ改行量設定	ESC 3 n	1B 33 n	$0 \leq n \leq 255$
タブ設定	水平タブ位置設定	ESC D [n] k NUL	1B 44 [n] k 00	$1 \leq n \leq 255$ $0 \leq k \leq 32$
	垂直タブ位置設定	ESC B [n] k NUL	1B 42 [n] k 00	$1 \leq n \leq 255$ $0 \leq k \leq 16$
	水平タブ実行	HT	09	
	垂直タブ実行	VT	0B	
	絶対位置設定	ESC \$ n1 n2	1B 24 n1 n2	$0 \leq (n1+n2 \times 256) \leq 815$
	相対位置設定	ESC ¥ n1 n2	1B 5C n1 n2	$-2448 \leq (n1+n2 \times 256) \leq 2447$
文字設定	書体選択	ESC k n	1B 6B n	$0 \leq n \leq 6$ (1 ~ 4,6の場合はローマン)
	プロポーショナル指定/解除	ESC p n	1B 70 n	n=0(解除),1(設定)
	10CPI指定	ESC P	1B 50	
	12CPI指定	ESC M	1B 4D	
	15CPI指定	ESC g	1B 67	
	スーパー / サブスクリプト指定	ESC S n	1B 53 n	n=0(スーパー),1(サブ)
漢字ピッチ調整	スーパー / サブスクリプト解除	ESC T	1B 54	
	全角文字スペース量設定	FS S n1 n2	1C 53 n1 n2	$0 \leq n1 \leq 127$ $0 \leq n2 \leq 127$
	半角文字スペース量設定	FS T n1 n2	1C 54 n1 n2	$0 \leq n1 \leq 127$ $0 \leq n2 \leq 127$
文字装飾	漢字縦書き指定	FS J	1C 4A	
	漢字横書き指定	FS K	1C 4B	
	半角縦書き2文字指定	FS D [d] k	1C 44 [d] k	k=4
	4倍角指定/解除	FS W n	1C 57 n	n=0(解除),1(設定)
	漢字アンダーライン指定	FS - n	1C 2D n	n=0(解除),1(細指定) 2(太指定)
	漢字一括指定	FS ! n	1C 21 n	$0 \leq n \leq 255$

	機能	コントロールコード	16進表示	パラメーターの範囲
ビットイメージ選択	ビットイメージ選択	ESC * m n1 n2 [d] k	1B 2A m n1 n2 [d] k	$m=0 \sim 4, 6, 32, 33, 38 \sim 40,$ $0 \leq n1 \leq 255, 0 \leq n2 \leq 31$ $0 \leq d \leq 255$ $k=(n1+n2 \times 256) \times jj=1, 3$
初期化	初期化	ESC @	1B 40	
キャリッジ制御	単方向印刷指定/解除	ESC U n	1B 55 n	n=0(両方向),1(単方向)
	漢字高速印刷指定	FS x n	1C 78 n	n=0(解除),1(高速指定)
	文字品位選択	ESC x n	1B 78 n	n=0(ドラフト),1(通常)
文字セット	縮小指定	SI	0F	
	縮小解除	DC2	12	
	アンダーライン指定/解除	ESC - n	1B 2D n	n=0(解除),1(指定)
	縦倍拡大指定/解除	ESC w n	1B 77 n	n=0(解除),1(指定)
	国際文字選択	ESC R n	1B 52 n	$0 \leq n \leq 12, 13, 64$
文字定義	ダウンロード文字定義	ESC & 0 n m [a0 a1 a2 p1...pk] m-n+1	1B 26 00 n m [a0 a1 a2 p1...pk] m-n+1	$32 \leq n \leq m \leq 127$ $0 \leq a0 \leq 127$ $0 \leq a1 \leq 127$ $-128 \leq a2 \leq 127$ $0 \leq p1 \dots pk \leq 255$
	ダウンロード文字セット指定/解除	ESC % n	1B 25 n	n=0(解除),1(指定)
	文字セットコピー	ESC : 0 n 0	1B 3A 00n 00	$0 \leq n \leq 6$ (1~4,6の場合はローマン)
	文字間スペース量設定	ESC SP n	1B 20 n	$0 \leq n \leq 127$
	強調設定	ESC E	1B 45	
	強調解除	ESC F	1B 46	
	二重印刷指定	ESC G	1B 47	
	二重印刷解除	ESC H	1B 48	
	倍幅拡大指定/解除	ESC W n	1B 57 n	n=0(解除),1(指定)
	自動解除付倍幅拡大指定	S0	0E	
	自動解除付倍幅拡大解除	DC4	14	
一括指定	ESC ! n	1B 21 n	$0 \leq n \leq 255$	

	機能	コントロールコード	16進表示	パラメーターの範囲
漢 字 文 字 セ ット	漢字モード指定	FS &	1C 26	
	漢字モード解除	FS .	1C 2E	
	半角文字指定	FS SI	1C 0F	
	半角文字解除	FS DC2	1C 12	
	1/4角文字指定	FS r n	1C 72 n	n=0(上付き),1(下付き)
	漢字書体選択	FS k n	1C 6B n	n=0(明朝),1(ゴシック)
漢 字 文 字 定 義	外字定義	FS 2 a1 a2 [d] k	1C 32 a1 a2 [d] k	a1=X'77' X'21'≤a2≤X'7E' k=72
そ の 他	文字スタイル選択	ESC q n	1B 71 n	n=0,1,2,3
	イタリック指定	ESC 4	1B 34	
	イタリック解除	ESC 5	1B 35	
	半角スペース量補正	FS U	1C 55	
	半角スペース量補正解除	FS V	1C 56	
特 殊 コ マ ン ド	バーコードデータ指定	!@&4E P1 P2 [データ] P1:バーコード種類 P2:データ長	21 40 26 34 45 P1 P2 [デー タ]	P1: X'31'=2 OF 5 STANDARD X'32'=2 OF 5 INTERLEAVED X'33'=NW7 X'34'=CODE 39 X'35'=JAN STANDARD X'36'=JAN SHORT X'37'=郵政カスタマコード (自動チェックディジット 生成モード) X'38'=郵政カスタマコード (全桁上位指定モード) P2: X'XX'=X'XX':データ長 [データ]:文字コード
	バーコード印刷指定	! @ & 4 F	21 40 26 34 46	
	ANK文字印刷指定	! @ & 4 G	21 40 26 34 47	
	拡大印刷指定	! @ & 4 H P1 P2 [文字データ]	21 40 26 34 48 P1 P2 [文字コード]	P1: 縦 1,2,3,4,5,6,7,8倍 P2: 横 1,2,3,4,5,6,7,8倍
	拡張OCR-Bコマンド	! @ & 4 I O n	21 40 26 34 49 00 n	n=30:無効 =31:有効

ESC/P文字コード表

カタカナコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
0	NUL		SP	0	@	P	'	o	—	⊥		—	タ	ミ	=	×	
1		DC1	!	1	A	Q	a	p	—	⊥	。	ア	チ	ム	≠	円	
2		DC2	”	2	B	R	b	q	—	⊥	「	イ	ツ	メ	≠	年	
3		DC3	#	3	C	S	c	s	—	⊥	」	ウ	テ	モ	≠	月	
4		DC4	\$	4	D	T	d	t	—	⊥	、	エ	ト	ヤ	▲	日	
5			%	5	E	U	e	u	—	⊥	・	オ	ナ	ユ	▲	時	
6			&	6	F	V	f	v	—	⊥	ヲ	カ	ニ	ヨ	▼	分	
7	BEL		'	7	G	W	g	w	—	⊥	ア	キ	ヌ	ラ	▼	秒	
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x	—	⊥	イ	ク	ネ	リ	♠	〒	
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y	—	⊥	ウ	ケ	ノ	ル	♥	市	
A	LF		*	:	J	Z	j	z	—	⊥	エ	コ	ハ	レ	♦	区	
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{	—	⊥	オ	サ	ヒ	ロ	♣	町	
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		—	⊥	ヤ	シ	フ	ワ	■	村	
D	CR		-	=	M]	m	}	—	⊥	、	ユ	ス	ヘ	ソ	□	人
E	SO		.	>	N	^	n	~	—	⊥	、	ヨ	セ	ホ	°	/	≡
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	+	、	ッ	ソ	マ	°	\	NUL	

Point

X'80'からX'FF'に対してESC S、ESC g、ESC pは無視します。

拡張グラフィックコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL		SP	0	@	P	'	p	Ç	É	á	⋮	⊥	⊥	α	≡
1		DC1	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	⋮	⊥	⊥	β	±
2		DC2	”	2	B	R	b	r	é	£	ó	⋮	⊥	⊥	Γ	≥
3		DC3	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥	⊥	π	≤
4		DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	⊥	—	⊥	Σ	∫
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	a	⊥	⊥	⊥	σ	∫
6			&	6	F	V	f	v	å	û	ø	⊥	⊥	⊥	μ	÷
7	BEL		'	7	G	W	g	w	ç	ù	Ñ	⊥	⊥	⊥	τ	≈
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	⊥	⊥	⊥	Φ	°
9	HT	EM)	9	I	Y	I	y	ë	Ö	⊥	⊥	⊥	⊥	θ	·
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	⊥		⊥	⊥	Ω	·
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{	ÿ	ç	½	⊥	⊥	■	δ	√
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		î	£	¼	⊥	⊥	■	∞	n
D	CR		-	=	M]	m	}	ï	¥	ï	⊥	-	■	φ	²
E	SO		.	>	N	^	n	~	Ä	pt	«	⊥	⊥	■	ε	■
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	f	»	⊥	⊥	■	∩	SP

 Point

- X'B0' ~ X'DF'、X'F4'の文字は、最大1/6インチの行幅分まで自動延長して印字されます。
- X'B0' ~ X'DF'、X'F4'、X'F5'に対して、ESC 4、ESC q、ESC - は無効となります。
- X'B0' ~ X'DF'、X'F0' ~ X'FF'に対して、ESC SIは無効となります。

ESC/P漢字コード表

		第2バイト(16進)																															
		21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F	40
第1バイト(16進)	21	、	。	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
	22	◆	■	□	△	▲	▼	▽	※	〒	→	←	↑	↓	=																		
	23																																
	24	あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ	さ	し	す	せ	そ	た																
	25	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ																
	26	A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	Ξ	O	Π	P	Σ	T	Υ	Φ	X	Ψ	Ω									
	27	A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	Ξ	O	Π	P	Σ	T	Υ	Φ	X	Ψ	Ω									
	28	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	三十一	
	29																																
	2A																																
	2B																																
	2C																																
	2D	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	ミ	
	2E																																
	2F																																
	30	亜	哇	娃	阿	哀	愛	挨	逢	葵	茜	菴	藕	惡	握	渥	旭	葦	鯨	梓	压	幹	宛	宛	宛	宛	宛	宛	宛	宛	宛		
	31	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	鳥	迂	茜	菴	藕	惡	握	渥	旭	葦	鯨	梓	压	幹	宛	宛	宛	宛	宛	宛	宛	宛	宛		
	32	押	旺	橫	歐	毆	王	翁	鶯	迂	茜	菴	藕	惡	握	渥	旭	葦	鯨	梓	压	幹	宛	宛	宛	宛	宛	宛	宛	宛	宛		
	33	魁	晦	械	海	灰	界	皆	繪	蟹	開	階	貝	凱	効	外	害	害	崖	慨	概	涯	感	慣	蓋	街	該	該	該	該	該		
	34	粥	刈	剋	瓦	乾	侃	冠	季	刊	勸	勸	喚	堪	起	完	官	寬	干	幹	患	感	慣	蓋	街	該	該	該	該	該	該		
	35	機	帛	帛	氣	汽	畿	季	稀	紀	規	規	規	貴	起	完	官	寬	干	幹	患	感	慣	蓋	街	該	該	該	該	該	該		
36	供	俠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	栗	見	謙	賢	遣	鍵	險	險	抗	拘	控	攻	峻	左	差	查	沙	瑤	砂	詐	鑿			
37	掘	窟	倉	靴	轡	窪	熊	限	栗	見	謙	賢	遣	鍵	險	險	抗	拘	控	攻	峻	左	差	查	沙	瑤	砂	詐	鑿	酸			
38	檢	牽	權	犬	獻	研	硯	宏	工	巧	巷	幸	庚	康	弘	恒	抗	拘	控	攻	峻	左	差	查	沙	瑤	砂	詐	鑿	酸			
39	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	工	巧	巷	幸	庚	康	弘	恒	抗	拘	控	攻	峻	左	差	查	沙	瑤	砂	詐	鑿	酸	疾			
3A	此	頃	今	困	坤	懇	恨	懇	昏	昆	根	根	混	痕	紺	魂	些	佐	又	峻	左	差	查	沙	瑤	砂	詐	鑿	酸	疾			
3B	搢	擦	撫	爾	札	穉	離	示	自	辭	自	辭	自	鹿	式	識	鳴	笛	軸	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零			
3C	次	滋	治	爾	穉	離	示	自	自	辭	自	辭	自	鹿	式	識	鳴	笛	軸	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零	零			
3D	宗	就	州	修	愁	拾	秀	秋	終	繡	習	舟	菟	衆	襲	襲	襲	襲	襲	襲	襲	襲	襲	襲	襲	襲	襲	襲	襲	襲			
3E	勝	匠	升	哨	商	唱	獎	妾	娼	宵	將	少	尚	庄	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	昭	昭	昭	昭	昭	昭			
3F	拭	植	植	燭	織	職	色	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢			
40	澄	羨	腺	舛	世	瀨	畝	是	淒	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	淒	栖	正	清	膳	膳	膳	膳	膳	膳	膳	膳			
41	織	羨	腺	舛	世	瀨	畝	是	淒	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	淒	栖	正	清	膳	膳	膳	膳	膳	膳	膳	膳			
42	臟	藏	贈	造	促	側	則	息	捉	束	測	足	鮮	前	善	漸	然	全	禪	繕	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多			
43	叩	但	達	辰	奪	脫	巽	堅	迎	棚	谷	狸	樽	誰	丹	單	嘆	坦	担	探	旦	淡	湛	炭	短	端	箆	綻	耽	胆			
44	帖	帳	疋	弔	張	彰	徵	挑	暢	朝	潮	牒	眺	聽	腸	腸	腸	腸	腸	腸	腸	腸	腸	腸	腸	腸	腸	腸	腸	腸			
45	邸	鄧	鄧	鼎	泥	擗	滴	的	笛	適	適	適	適	適	適	適	適	適	適	適	適	適	適	適	適	適	適	適	適	適			
46	董	蕩	藤	蔭	臍	任	妊	認	濡	襴	寧	葱	熱	年	念	捻	燃	粘	乃	泗	童	童	童	童	童	童	童	童	童	童			
47	如	尿	菲	任	妊	認	濡	襴	寧	葱	熱	年	念	捻	燃	粘	乃	泗	童	童	童	童	童	童	童	童	童	童	童	童			
48	函	箱	裕	箸	肇	管	幡	肌	畑	皇	八	鉢	澆	發	醜	髮	伐	罰	拔	筏	閱	鳩	鳩	鳩	鳩	鳩	鳩	鳩	鳩	鳩			
49	鼻	稗	稗	匹	疋	髭	彥	蔘	肘	弼	畢	筆	逼	桧	姬	紐	百	謬	佞	彪	標	水	漂	瓢	粟	表	評	豹	廟	廟			
4A	福	腹	覆	淵	弗	拂	佛	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	奮	粉	糞	紛	文	聞	丙	併	房	暴	幣	平	弊	弊			
4B	法	泡	蔓	味	未	魅	巳	箕	蓬	蜜	湊	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢			
4C	漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	蓬	蜜	湊	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢	叢			
4D	論	幽	唯	佑	優	勇	友	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率			
4E	痢	裏	裡	離	陸	律	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率			
4F	蓮	連	連	呂	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯	魯			

第2バイト(16進)

61 62 63 64 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 6D 6E 6F 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 7A 7B 7C 7D 7E

第1バイト(16進)

21	=	≠	<	>	≦	≧	∞	∴	♂	♀	∕	°	℃	¥	\$	¢	£	%	#	&	*	@	\$	☆	★	●	◎	◇	
22	≡	≠	≪	≫	√	∞	∴	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫		
23	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z			
24	め	も	や	や	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	ゑ	を	ん												
25	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ワ	ヱ	ヲ	ン												
26																													
27	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	
28																													
29																													
2A																													
2B																													
2C																													
2D	∞	No.	Ⓛ	Ⓜ	Ⓨ	Ⓩ	ⓐ	ⓑ	ⓓ	ⓔ	ⓖ	ⓗ	ⓙ	ⓚ	ⓛ	ⓝ	ⓞ	ⓟ	ⓠ	ⓡ	ⓢ	ⓣ	ⓤ	ⓥ	ⓦ	ⓧ	ⓨ		
2E																													
2F																													
30	衣	謂	違	遺	医	亥	城	育	郁	磯	一	老	溢	逸	稻	苜	芋	鯛	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
31	堰	奄	宴	延	涎	我	沿	演	焔	煙	燕	燕	溢	逸	稻	苜	芋	鯛	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
32	過	震	蚊	俄	蛾	我	牙	画	臥	蛾	賀	雅	餓	猿	苑	回	解	鯛	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
33	梶	鰐	渴	割	喝	括	活	渴	滑	葛	轄	且	器	葉	奇	樵	樵	寄	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
34	玩	癌	眼	岩	玩	雁	頑	顔	願	伎	危	喜	器	葉	奇	樵	樵	寄	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
35	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	居	巨	拒	拋	拳	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
36	近	金	擊	吟	銀	九	俱	句	欠	矩	苦	軀	馭	巨	拒	拋	拳	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭		
37	午	吳	吾	娛	後	御	悟	梧	櫓	瑚	暮	語	誤	護	乞	鯉	交	侯	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
38	香	高	鴻	剛	劫	合	壕	拷	濠	轟	趨	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
3A	罪	財	牙	坂	阪	柁	看	咲	崎	崎	崎	鸞	作	削	昨	控	昨	朔	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
3B	氏	獅	祉	私	系	紙	紫	肢	脂	至	殊	詞	詩	誌	資	賜	雌	飼	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
3C	積	錫	若	窮	巡	遵	醇	取	守	手	殊	詞	詩	誌	資	賜	雌	飼	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
3D	潤	盾	純	窮	巡	遵	醇	取	守	手	殊	詞	詩	誌	資	賜	雌	飼	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
3E	鐘	鐘	障	鞘	上	忒	乘	穴	剩	場	壤	孃	常	情	擾	條	杖	淨	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
3F	吹	垂	帥	推	水	睡	粹	翠	衰	遂	醉	錘	隨	瑞	撰	柱	崇	富	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
40	節	說	雪	絕	舌	蟬	仙	先	千	宣	專	尖	川	戰	扇	柱	崇	富	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
41	早	曹	巢	槍	槽	代	台	燥	争	瘦	相	總	綜	聰	宅	托	葬	蒼	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
42	速	隊	黛	鯛	着	中	宙	忠	抽	扈	鷹	注	卓	衷	耐	耐	耐	耐	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
43	秩	室	茶	嫡	着	中	宙	忠	抽	扈	鷹	注	卓	衷	耐	耐	耐	耐	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
44	鶴	亭	低	停	偵	真	呈	堤	定	底	庭	廷	弟	梯	抵	挺	提	梯	汀	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭
45	刀	唐	塔	塘	套	謎	島	嶋	悼	搭	東	桃	棹	棟	盜	淘	湯	濤	燈	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭
46	那	內	風	難	灘	捺	鍋	檣	馴	萩	伯	剝	博	拍	泊	白	箔	非	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
47	煤	猥	買	壳	陪	比	疲	皮	碑	秘	罷	肥	被	排	費	避	非	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	蔭	
48	悲	扉	批	披	斐	腐	德	比	疲	皮	碑	秘	罷	肥	被	排	費	避	非	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭
49	普	浮	父	符	腐	德	比	疲	皮	碑	秘	罷	肥	被	排	費	避	非	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
4A	捕	步	甫	補	輔	味	紋	募	墓	暮	暮	母	簿	菩	倣	包	呆	報	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
4B	磨	魔	埋	味	紋	募	墓	暮	暮	母	簿	菩	倣	包	呆	報	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	蔭	蔭	
4C	辰	初	翊	翼	問	定	羅	裸	來	來	來	來	來	來	來	來	來	來	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
4D	浴	浴	浴	浴	浴	浴	浴	浴	浴	浴	浴	浴	浴	浴	浴	浴	浴	浴	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
4E	令	令	令	令	令	令	令	令	令	令	令	令	令	令	令	令	令	令	允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	
4F																			允	印	咽	員	因	烟	引	淫	胤	蔭	

制限事項

電源について

- 電源は必ずAC100V (50Hzまたは60Hz) を使用してください。
- 電源コードの抜き差しは、電源スイッチを必ずオフにして、プラグの部分を持って行ってください。電源コードは引っ張らないでください。
- 電源オフ後再び電源オンする場合、5秒以上間隔を開けて電源をオンしてください。
- 5秒以内に再びオンにすると電源がオンできない場合があります。電源がオンできなくなった場合は、一度オフして30秒以上たってからオンにしてください。

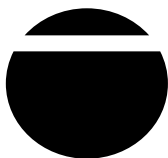
設置時

- 凹凸のない水平な所に設置してください。
- 湿気の多い場所、ほこりの多い場所、潮風にさらされる場所では、使用しないでください。
- 直射日光があたる場所や、ヒーターのような熱器具の近くに置かないでください。
- エアコンの前など極端に温度や湿度が変化する場所には置かないでください。
- 強い振動、衝撃の伝わる場所や、強い磁界、腐食性ガスの発生する場所は避けてください。
- 落としたり、ぶつかけたりしないでください。
- 電圧、電流が急激に変動する場所は避けてください。

使用時

- 用紙なしで印刷しないでください。また、用紙のない領域へは印刷しないでください。印刷ヘッドを傷つけることがあります。
- 専用リボンを使用してください。ほかのリボンを使用すると、印字ヘッドピンの寿命を早める恐れがあります。
- 用紙は、規格内のものを使用してください。
- リボン交換時、リボンがたるんでいないことを確認してから動作させてください。
- プリンター内に、クリップや虫ピンなどの異物を落とさないようにしてください。
- 動作中（電源投入時）には、プリンター内部に手や、異物を入れないでください。
- プリンターを分解しないでください。故障の原因となる場合があります。
- 印刷中は、絶対にトップカバーを開けないでください。

- 紙送り量のバラツキなどで、次のように一部が欠けるような印刷になることがあります。ベタ印刷で目立ちますが、異常ではありません。



- 縦倍角文字やイメージモードなどのように1つの文字が2行分以上にまたがると、次のようにつまったり、空いて印刷されることがあります。文字内で紙送り（改行）が起こるため、用紙送り精度のわずかな誤差で発生します。重要度の高い伝票や書類などへの数字や文字の印刷は、プリンター搭載フォントを使用し印刷してください。



- ページ保証機能をサポートしていないため、用紙下端近辺にて印刷が遅くなり、ページの途中で印刷が停止します。
- 逆方向への紙送りをともなう印刷を行った場合、印刷性能と印刷精度が低下します。また、用紙障害の原因となりますので、逆方向への紙送りをともなう印刷はしないようにしてください。
- 印刷性能の向上のために、改行コマンドなどで最終行の印刷を終了すると、約4秒間次のデータが送られてくるのを待ってから最終行を印刷します。印刷性能向上のために、改頁コマンドにて最終行の印刷を終了するようにしてください。

消耗品の廃棄について

使用済みの消耗品は、法令・条例に従って産業廃棄物としてお客様にて処分をお願いします。

お客様が処理業者に処理を委託する場合で、(財)日本産業廃棄物処理振興センターが発行する伝票(産業廃棄物マニフェスト)への記載が必要となった場合に、下記に本消耗品の種類・特性などを示しますので、伝票記載時の参考にしてください。

産業廃棄物処理マニフェスト情報

消耗品内訳	マニフェスト情報			
名称	種類	形状	重金属等 有無	特性
サブ リボン	廃プラスチック 繊維くず	固形	無し	可燃性

JBアドバンス・テクノロジー株式会社

<http://www.jbat.co.jp>